

吉野町
子ども・子育て支援事業計画に
関するニーズ調査
集計結果

平成 26 年 2 月
吉 野 町

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 実施要領.....	1
3 報告書の見方.....	1
II. 就学前児童保護者対象調査結果.....	2
1 居住地域.....	2
2 家族の状況.....	2
3 保護者の就労状況.....	5
4 平日の定期的な幼稚園・保育所等の利用状況.....	11
5 土曜・休日、長期休暇中の定期的な幼稚園・保育所等の利用希望.....	18
6 病気の際の対応（平日に幼稚園・保育所等を利用する方のみ）.....	22
7 幼稚園・保育所等の一時預かり事業等の利用.....	26
8 宿泊を伴う一時預かり等の利用.....	30
9 子育て支援事業の利用状況.....	32
10 小学校就学後の放課後の過ごし方.....	38
11 育児休業など職場の両立支援制度.....	45
12 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み.....	48
13 子育て支援.....	54
14 住環境・まちづくり・子育て環境.....	56
III. 小学生保護者対象調査結果.....	58
1 居住地域.....	58
2 家族の状況.....	58
3 保護者の就労状況.....	61
4 病気の際の対応.....	67
5 宿泊を伴う一時預かり等の利用.....	69
6 放課後の過ごし方.....	71
7 育児休業など職場の両立支援制度.....	78
8 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み.....	82
9 子育て支援.....	88
10 住環境・まちづくり・子育て環境.....	90

I. 調査の概要

1 調査目的

本町では、平成 27 年度から本格施行される予定である「子ども・子育て支援新制度」に向けて、「吉野町子ども・子育て会議」を設置し、子ども・子育て支援事業計画の策定など、新制度に向けた準備を進めているところです。

この度、本町では、計画策定に係る基礎資料として、就学前児童・小学生の保護者の方を対象に子育て状況、教育・保育ニーズ、子育て支援サービスの利用状況等を把握するために「子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査」を実施しました。

2 実施要領

- 調査地域 吉野町全域
- 調査対象 吉野町内在住で「未就学児」を養育している保護者（就学前児童調査）224 人
吉野町内在住で「小学生」を養育している保護者（小学生調査）223 人
- 調査期間 平成 25 年 11 月 8 日～12 月 13 日
- 調査方法 町内在住の 0 歳から小学生までの児童すべてに調査を行う。郵送及び各学校、保育所、幼稚園を通じて配布・郵送回収
- 回収結果 就学前児童調査：144 件（回収率：64.29%）
小学生調査：139 件（回収率：62.33%）

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表の「N 数（number of case）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

II. 就学前児童保護者対象調査結果

1 居住地域

問1 居住地域（単数回答）

- 回答者の居住地域は、「吉野」が最も高く（44.4%）、次いで「上市」（14.6%）となっています。

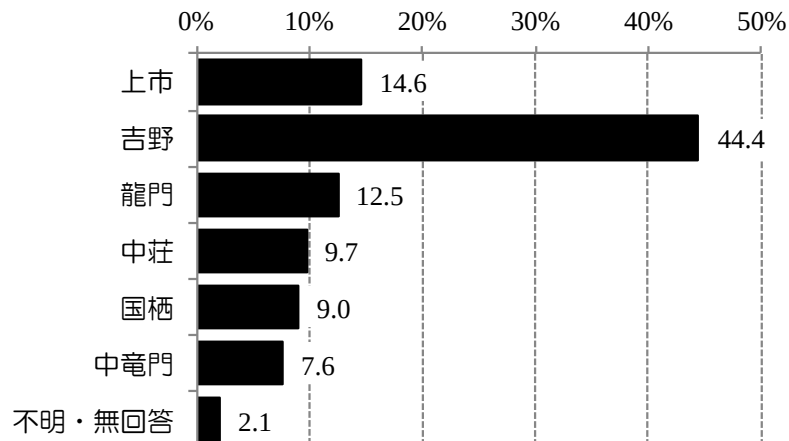


図 1 居住地域 (N=144)

2 家族の状況

問2 対象の子どもの年齢（数量回答）

- 子どもの年齢は、「5歳（H19.10～H20.9）」が最も高くなっています（18.8%）。

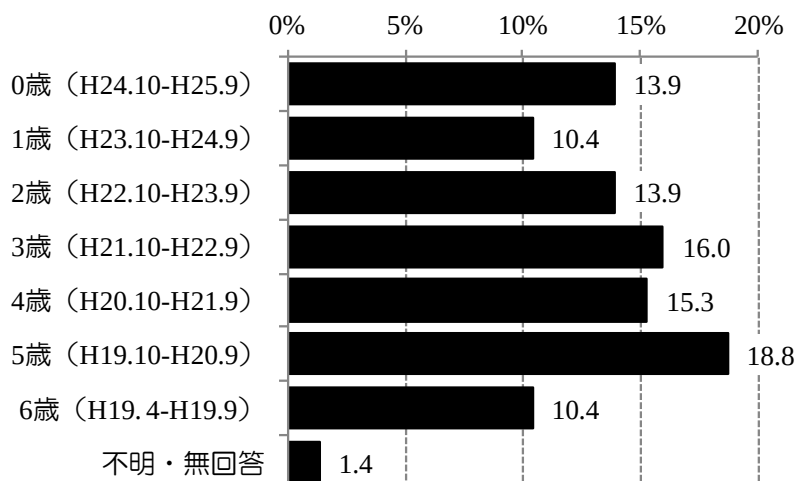


図 2 子どもの年齢 (N=144)

問3 子どもの人数及び末子の年齢（数量回答）

- 子どもの人数は、「2人」が最も高くなっています（57.6%）。
- 子どもが2人以上の場合、末子の年齢は「2歳（H22.10~H23.9）」が最も高くなっています（17.4%）。

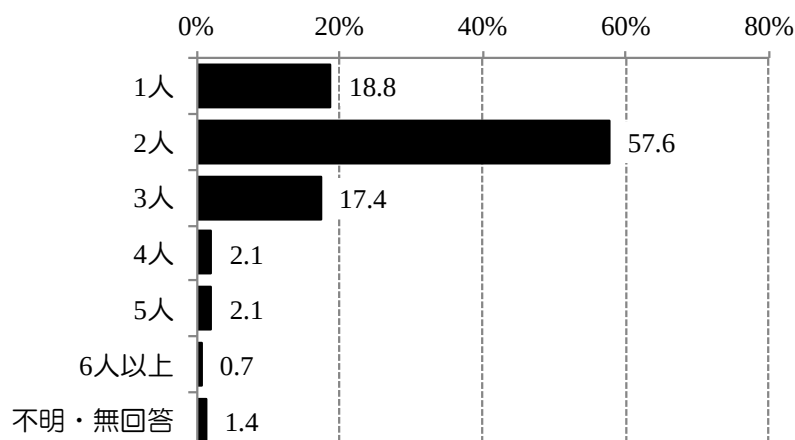


図 3 子どもの人数 (N=144)

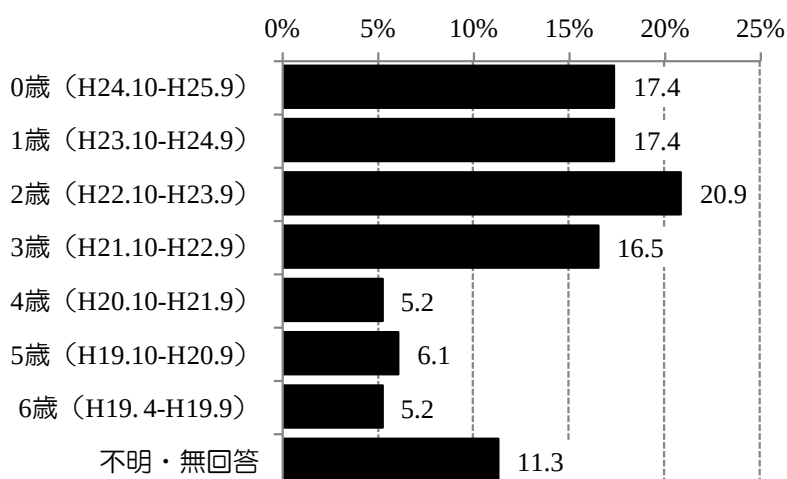


図 4 末子の年齢 (N=115)

問4 調査票記入者（単数回答）

- 調査票記入者は、「母親」が最も高くなっています（87.5%）。

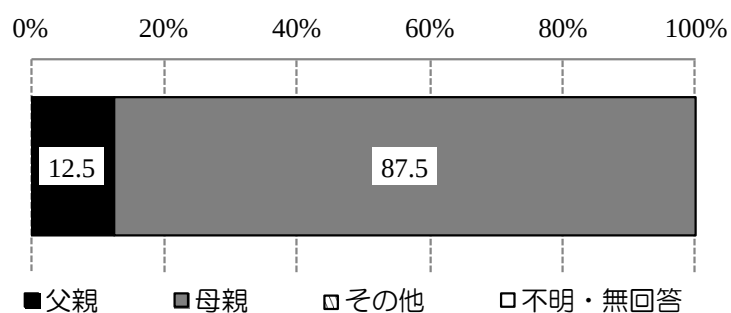


図 5 調査票記入者 (N=144)

問5 調査票記入者の配偶者の有無（単数回答）

- 調査票記入者の配偶者の有無は、95.1%の方が「配偶者がいる」と回答しています。

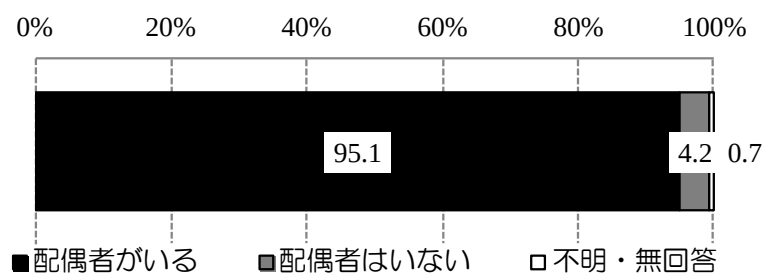


図 6 調査票記入者の配偶者の有無 (N=144)

問6 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人（単数回答）

- 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人は、「父母ともに」が最も高く（58.3%）、次いで「主に母親」（37.5%）となっています。

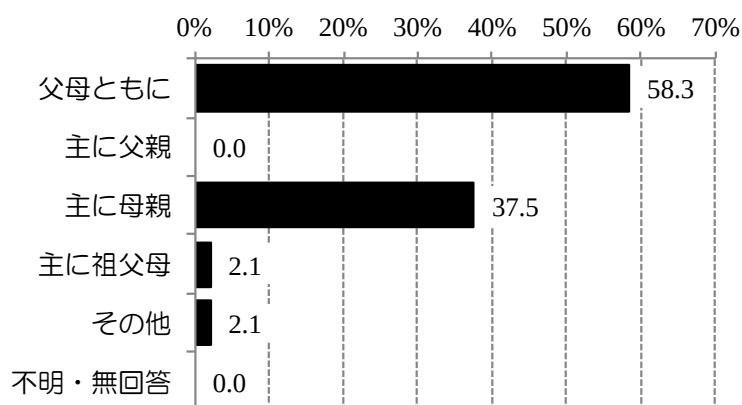


図 7 子どもの子育てを主に行っている人 (N=144)

問7 日常的に子育てに関わっている人・施設（複数回答）

- 日常的に子育てに関わっている人・施設は、「父母ともに」が最も高く（63.2%）、次いで「祖父母」（43.1%）となっています。

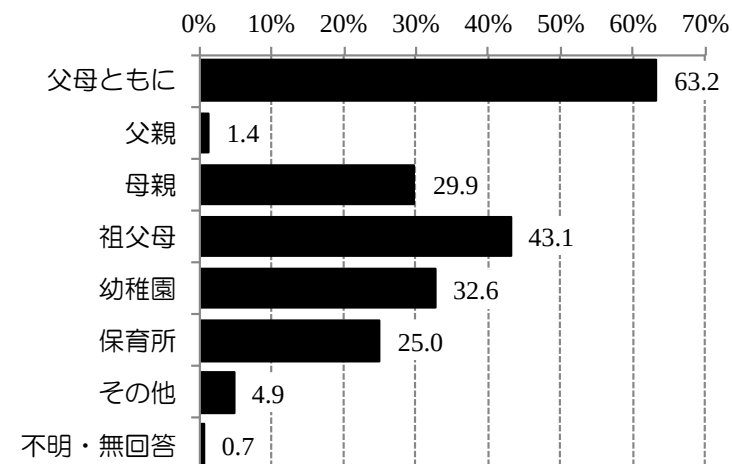


図 8 日常的に子育てに関わっている人・施設 (N=144)

3 保護者の就労状況

問8 保護者の就労状況（単数回答）

- 母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も高くなっています（39.2%）
- 父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度、もしくはそれ以上）で就労している」が最も高くなっています（89.8%）。

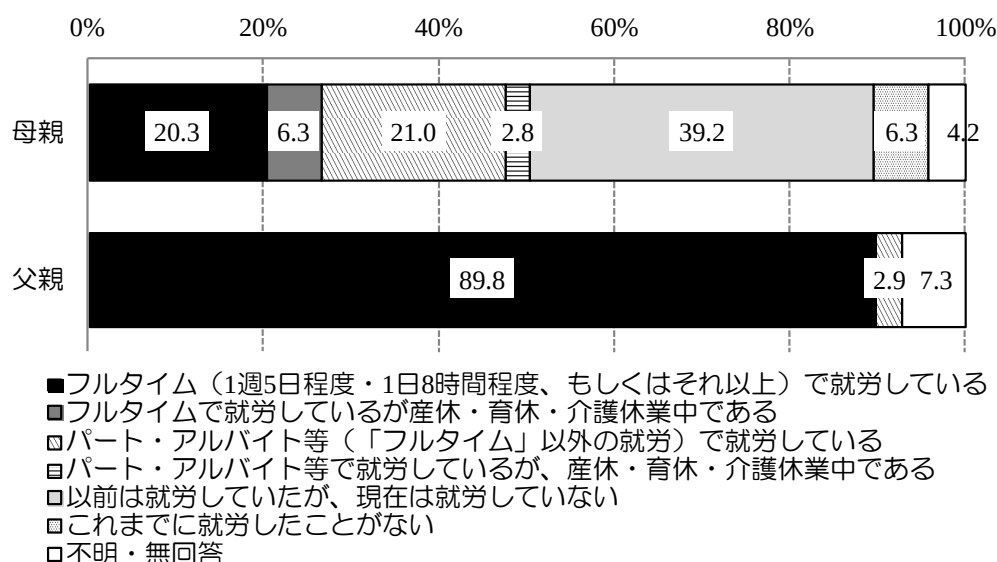


図 9 就労状況[母親（N=143）、父親（N=137）]

問8-1 就労日数/週、就労時間/日

※ 問8で「就労している [1. 2. 3. 4.]」と回答した方を集計

①就労日数/週（数量回答）

- 母親の1週当たりの就労日数は、「5日」が最も高く（62.5%）、次いで「6日」（13.9%）となっています。
- 父親の1週当たりの就労日数は、「6日」が最も高く（56.7%）、次いで「5日」（35.4%）となっています。

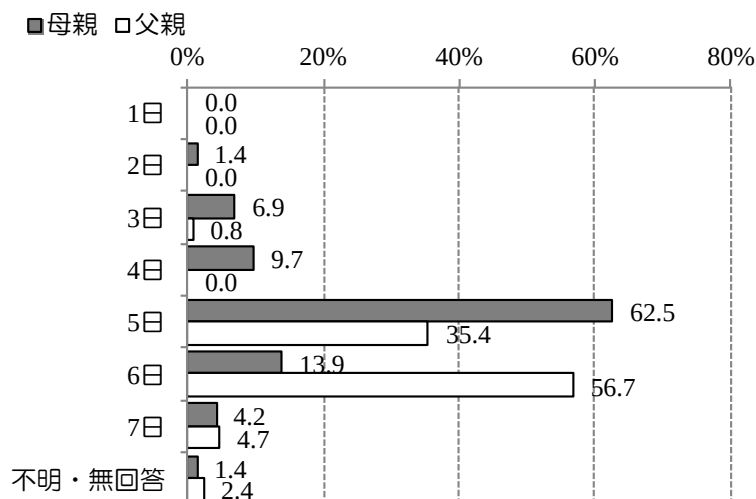


図 10 就労日数/週[母親（N=72）、父親（N=127）]

②就労時間/日（数量回答）

- 母親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高く（50.0%）、次いで「5～6時間未満」「6～7時間未満」（15.3%）となっています。
- 父親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています（95.3%）。

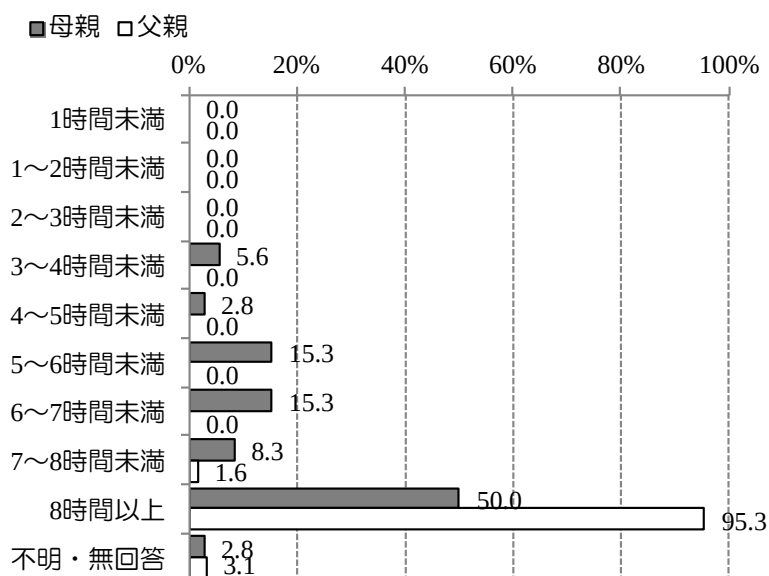


図 11 就労時間/日[母親（N=72）、父親（N=127）]

問 8-2 出宅時間、帰宅時間

※ 問 8 で「就労している [1. 2. 3. 4.]」と回答した方を集計

①出宅時間（数量回答）

- 母親の出宅時間は、「8 時台」が最も高く（47.2%）、次いで「7 時台」「9 時台」（18.1%）となっています。
- 父親の出宅時間は、「7 時台」が最も高く（40.9%）、次いで「8 時台」（29.9%）となっています。

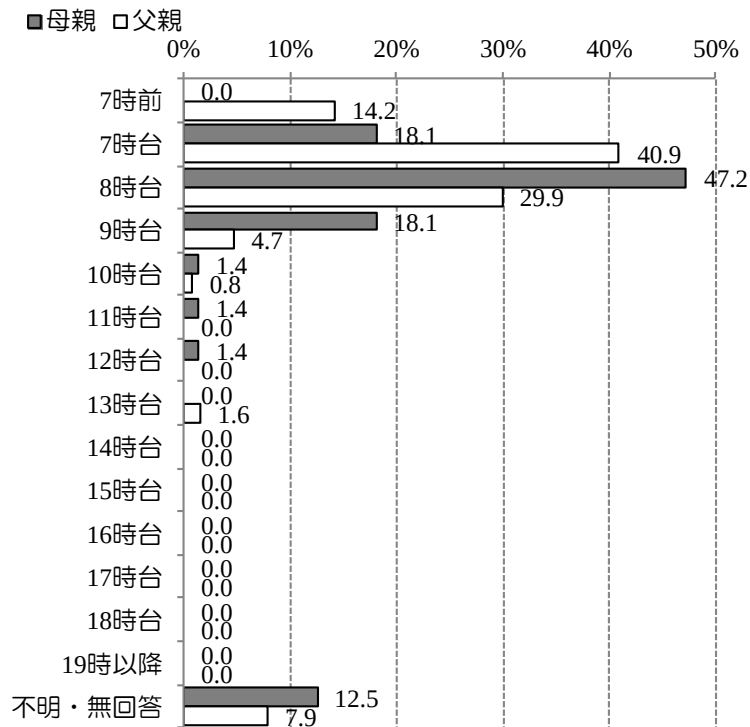


図 12 出宅時間[母親 (N=72)、父親 (N=127)]

②帰宅時間（数量回答）

- 母親の帰宅時間は、「18 時台」が最も高く（38.9%）、次いで「17 時台」（18.1%）となっています。
- 父親の帰宅時間は、「19 時以降」が最も高く（65.4%）、次いで「18 時台」（11.7%）となっています。

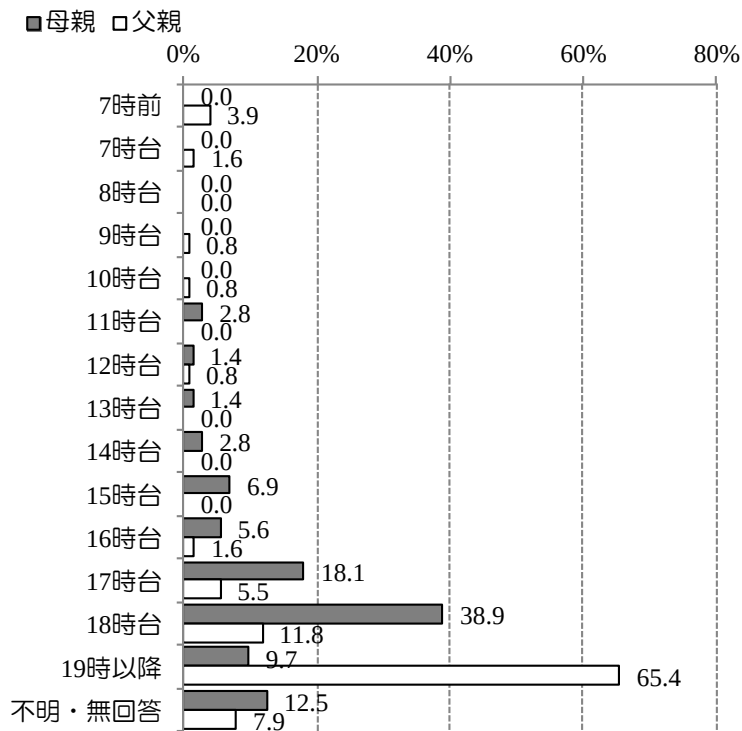


図 13 出宅時間[母親 (N=72)、父親 (N=127)]

問9 フルタイム就労への転職希望（単数回答）

※ 問8で「パート・アルバイト等で就労している [3. 4.]」と回答した方を集計

- 母親のフルタイム就労への転職希望は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労）への転職希望はあるが、実現の見込みはない」が最も高くなっています（38.2%）。
- 父親のフルタイム就労への転職希望は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度もしくはそれ以上の就労）への転職希望があり、実現の見込みがある」が最も高くなっています（50.0%）。

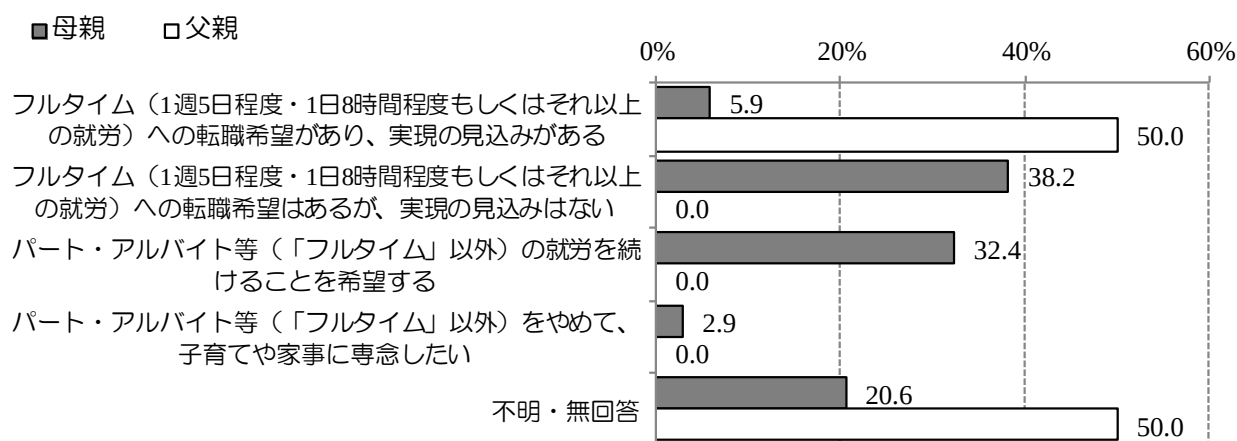


図 14 フルタイム就労への転換希望[母親（N=34）、父親（N=4）]

問10 現在働いていない保護者の就労についての希望

※ 問8で「就労していない [5. 6.]」と回答した方を集計

①就労希望（単数回答）

- 母親の就労希望は、「一番小さい子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が最も高くなっています（40.0%）。※父親は該当回答者がありません。

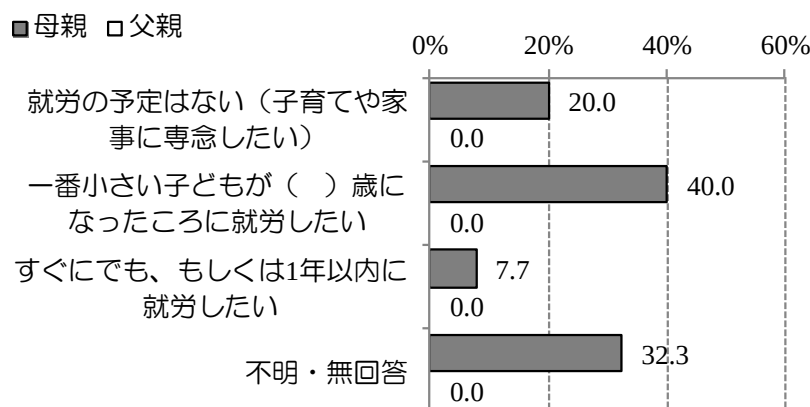


図 15 就労についての希望[母親（N=65）、父親（N=0）]

②就労を開始したい時の子どもの年齢（数量回答）

※ ①で「一番小さい子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した方を集計

- 母親の就労を開始したい時の子どもの年齢は、子どもの年齢が「7歳」が最も高く（34.6%）、次いで「3歳」（19.2%）となっています。※父親は該当回答者がありません。

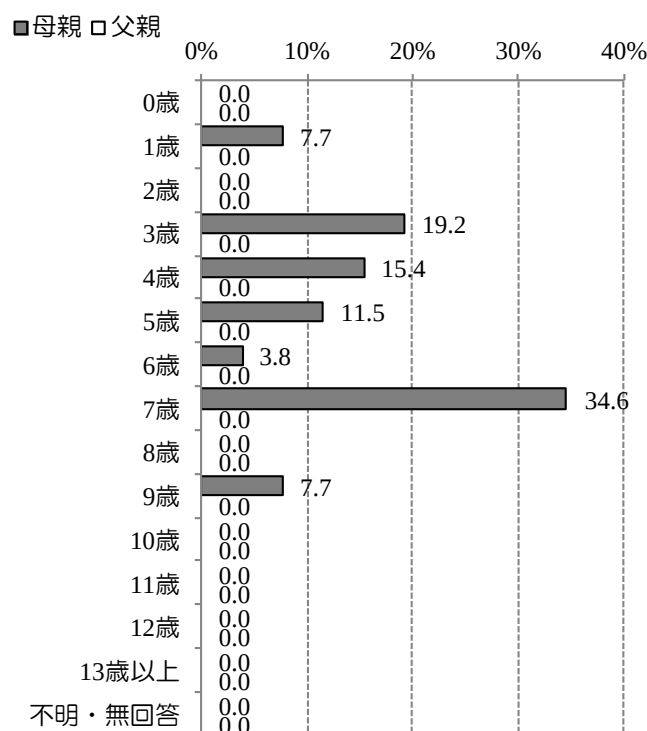


図 16 就労開始時期[母親（N=26）、父親（N=0）]

■希望する就労形態、就労日数/週、就労時間/日、就労開始時期

※ 問 10 で「就労したい [2. 3.]」と回答した方を集計

①希望就労形態（単数回答）

- 母親の希望就労形態は、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が最も高くなっています（22.6%）。※父親は該当回答者がありません。

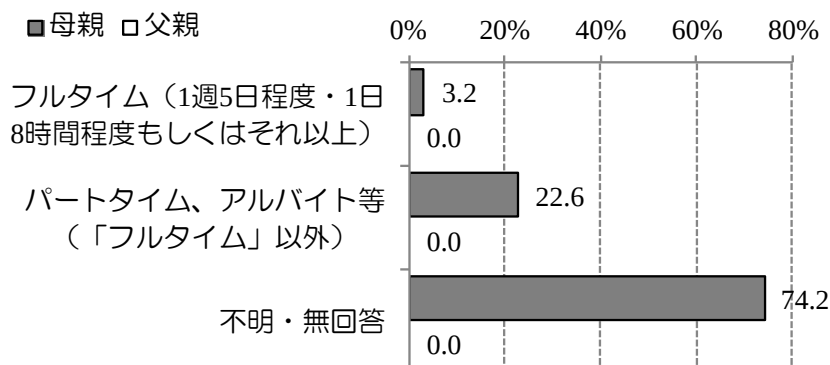


図 17 希望就労形態[母親（N=31）、父親（N=0）]

②希望就労日数/週（数量回答）

※ ①で「パートタイム、アルバイト等」と回答した方を集計

- 母親の1週当たりの希望就労日数は、「3日」「5日」が最も高くなっています（42.9%）。
※父親は該当回答者がありません。

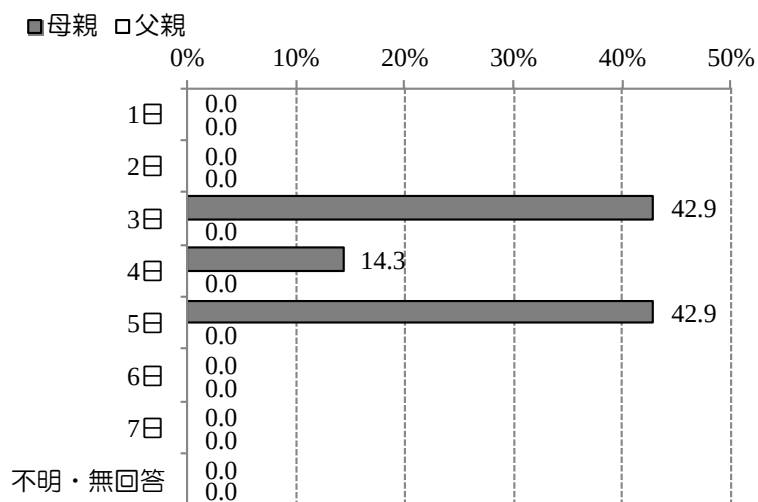


図 18 希望就労日数/週[母親 (N=7)、父親 (N=0)]

③希望就労時間/日当たり（数量回答）

※ ①で「パートタイム、アルバイト等」と回答した方を集計

- 母親の1日当たりの希望就労時間は、「5～6 時間未満」が最も高く（42.9%）、次いで「3～4 時間未満」（28.6%）となっています。※父親は該当回答者がありません。

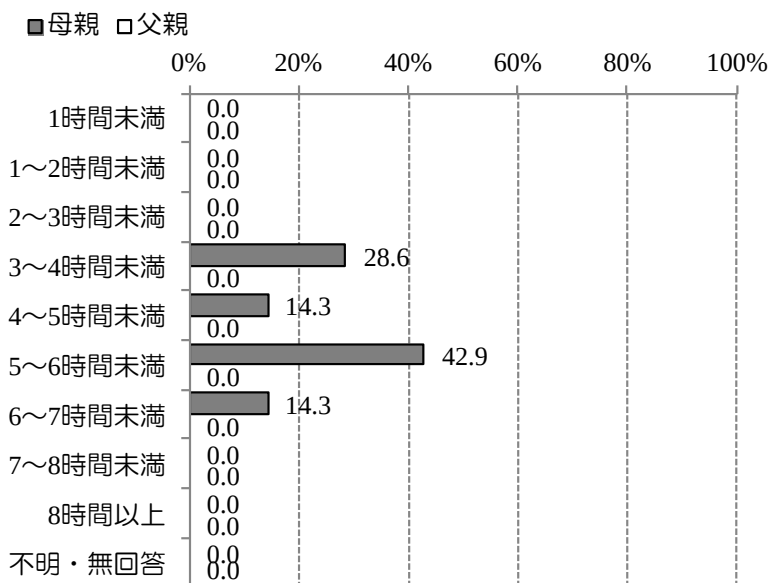


図 19 希望就労時間[母親 (N=7)、父親 (N=0)]

4 平日の定期的な幼稚園・保育所等の利用状況

問 11 定期的な幼稚園・保育所等の利用有無

①利用有無（単数回答）

- 定期的な幼稚園・保育所等の利用については、約 7 割（66.0%）の方が「利用している」と回答しています。

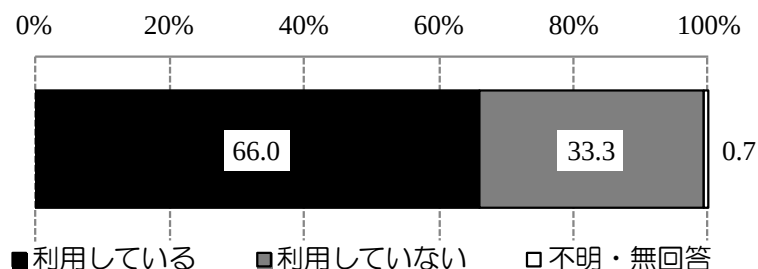


図 20 定期的な幼稚園・保育所等の利用有無 (N=144)

※ 問 11-1～問 11-4 は、問 11 で「利用している」と回答した方を対象に集計

問 11-1 定期的に利用している事業（複数回答）

- 定期的に利用している事業は、「保育所」が最も高くなっています（42.1%）。

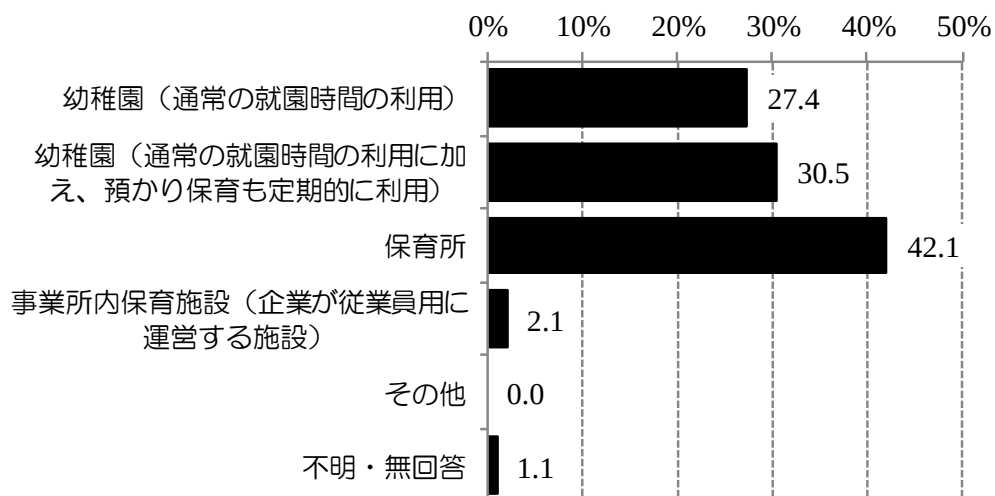


図 21 定期的に利用している施設・事業 (N=95)

問 11-2 教育・保育事業の利用日数/週、利用時間/日、利用時間帯 (1) 現在

①利用日数/週（数量回答）

- 1 週当たりの利用日数は、「5 日」が最も高くなっています（87.4%）。

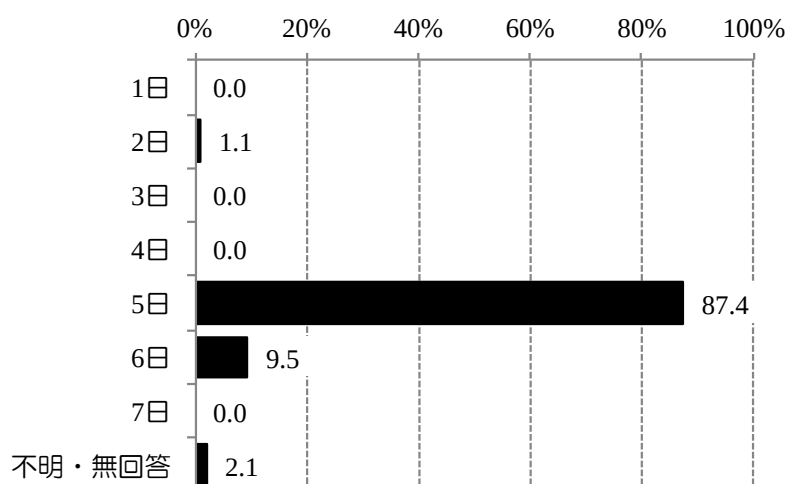


図 22 利用日数/週 (N=95)

②利用時間/日（数量回答）

- 1 日当たりの利用時間は、「8 時間以上」が最も高く（40.0%）、次いで「5～6 時間未満」（38.9%）となっています。

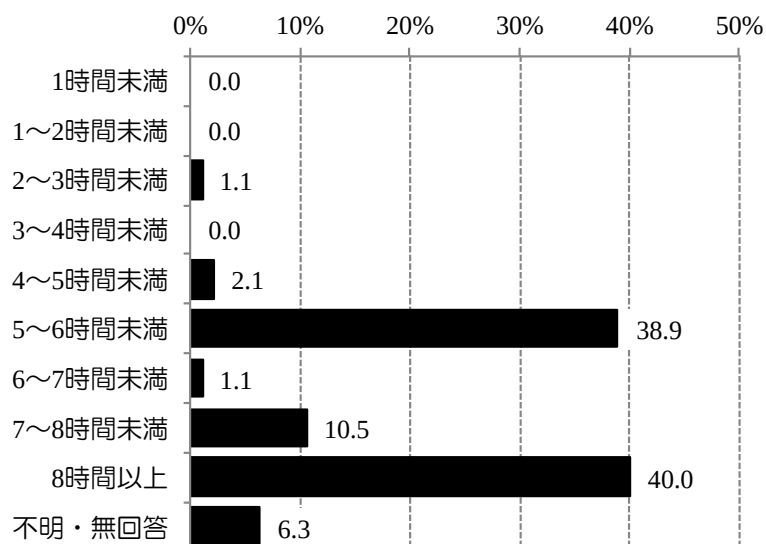


図 23 利用時間/日 (N=95)

③利用時間帯（数量回答）

- 開始は、「9 時台」が最も高く（72.6%）、次いで「8 時台」（17.9%）となっています。
- 終了は、「14 時台」が最も高く（41.1%）、次いで「16 時台」（20.0%）となっています。

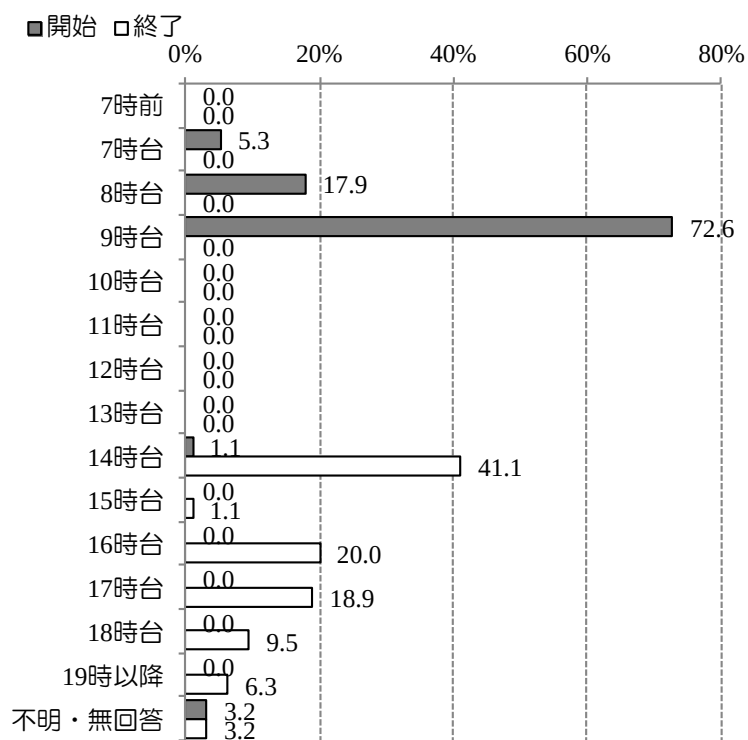


図 24 利用時間帯 (N=95)

(2) 希望

①利用希望日数/週（数量回答）

- 1 週当たりの利用希望日数は、「5 日」が最も高くなっています（49.5%）。

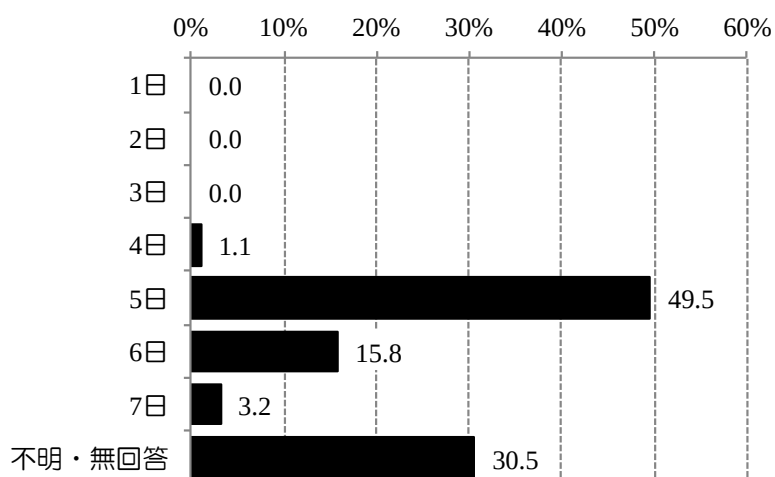


図 25 利用希望日数/週 (N=95)

②利用希望時間/日（数量回答）

- 1日当たりの利用希望時間は、「8時間以上」が最も高く（40.0%）、次いで「7～8時間未満」（18.9%）となっています。

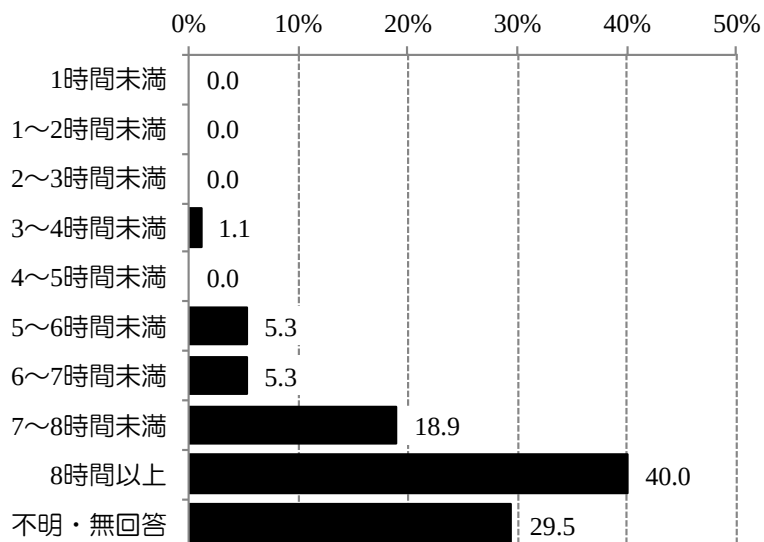


図 26 利用希望時間/日 (N=95)

③利用希望時間帯（数量回答）

- 開始は、「9時台」が最も高く（46.3%）、次いで「8時台」（17.9%）となっています。
- 終了は、「17時台」が最も高く（23.2%）、次いで「16時台」（17.9%）となっています。

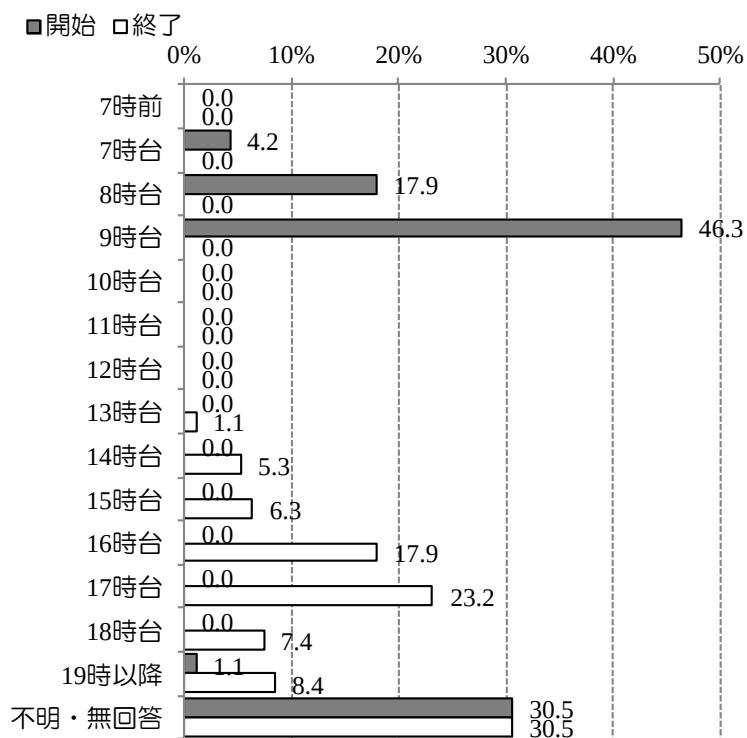


図 27 利用希望時間帯 (N=95)

問 11-3 利用している幼稚園・保育所等の場所（単数回答）

- 場所は、利用している方の約 9 割（85.3%）が「吉野町内」と回答しています。

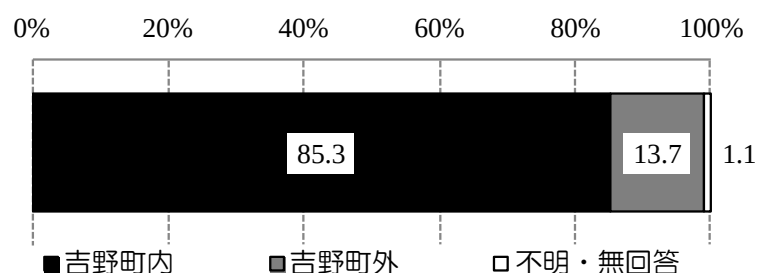


図 28 利用場所 (N=95)

問 11-4 定期的に幼稚園・保育所等を利用している理由（複数回答）

※ 問 11 で「利用している」と回答した方を集計

- 定期的に教幼稚園・保育所を利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」が最も高く（71.6%）、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」（58.9%）となっています。

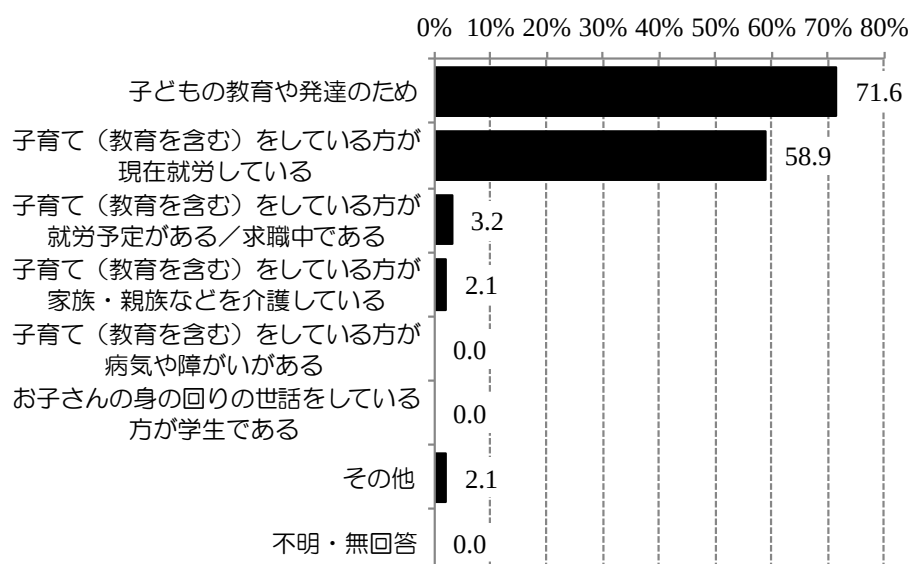


図 29 定期的に幼稚園・保育所等を利用している理由 (N=95)

問 11-5 定期的に幼稚園・保育所を利用していない理由

※ 問 11 で「利用していない」と回答した方を集計

①利用していない理由（複数回答）

- 利用していない理由は、「親が子どもをみることができるから」が最も高く（72.9%）、次いで「子どもがまだ小さいため」（52.1%）となっています。

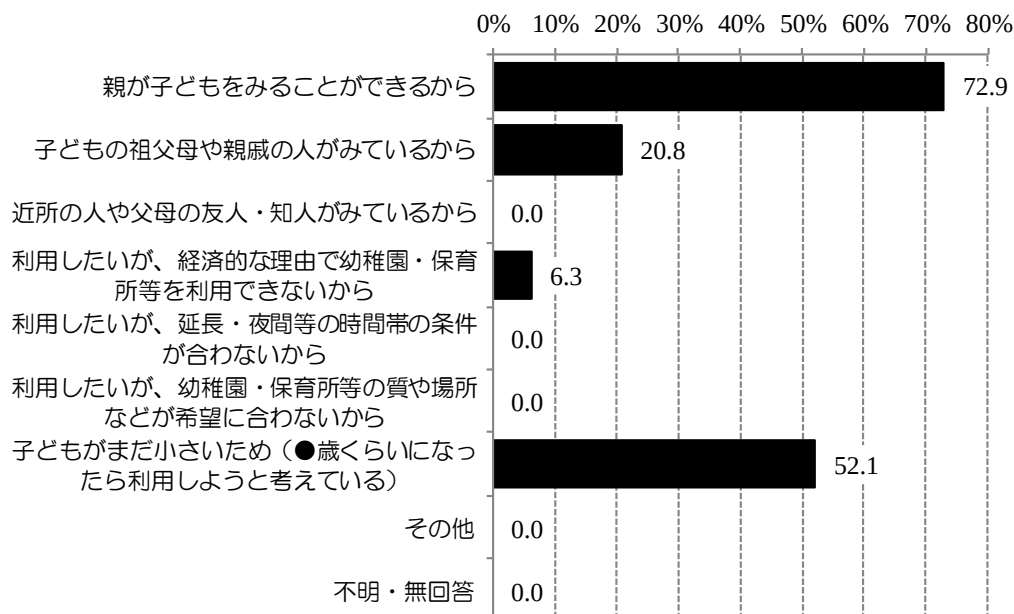


図 30 定期的に幼稚園・保育所を利用していない理由（N=48）

②定期的な教育・保育事業の利用を考える子どもの年齢（数量回答）

※ ①で「子どもがまだ小さいため」と回答した方を集計

- 定期的な教育・保育事業の利用を考える子どもの年齢は、「3 歳」が最も高く（40.0%）、次いで「1 歳」（24.0%）となっています。

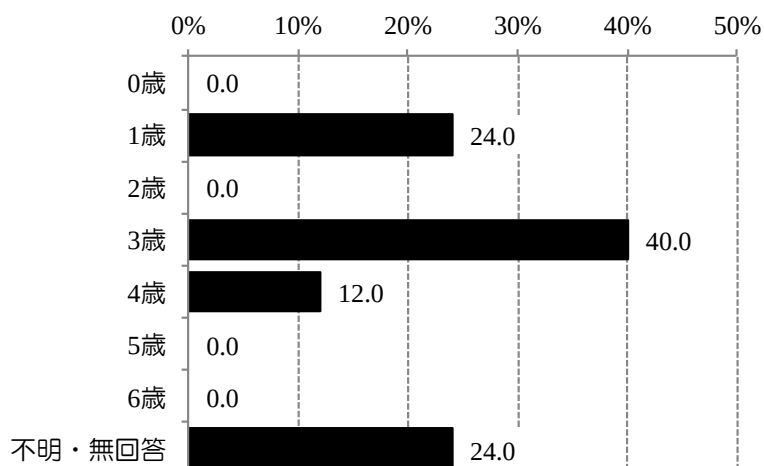


図 31 定期的な教育・保育事業の利用を考える子どもの年齢（N=25）

問 12 定期的に利用したい平日の教育・保育事業（複数回答）

- 定期的に利用したい平日の教育・保育事業は、「幼稚園の預かり保育」が最も高く（52.1%）、次いで「幼稚園」（50.7%）、「保育所」（45.1%）となっています。

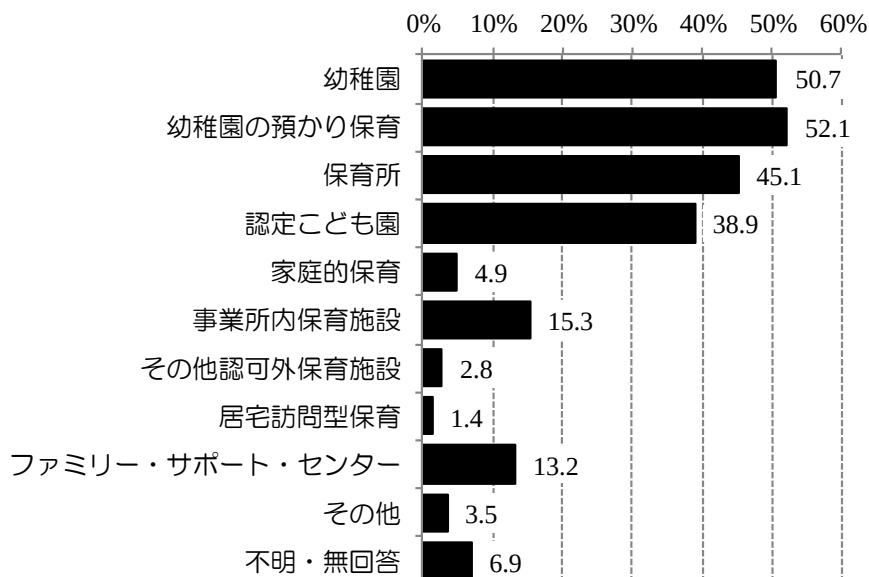


図 32 定期的に利用したい平日の教育・保育事業（N=144）

問 12-1 幼稚園・保育所等を吉野町で利用したいか（単数回答）

※ 問 12 を回答した方を集計

- 幼稚園・保育所等を吉野町で利用したいかは、「はい」が最も高くなっています（91.8%）。

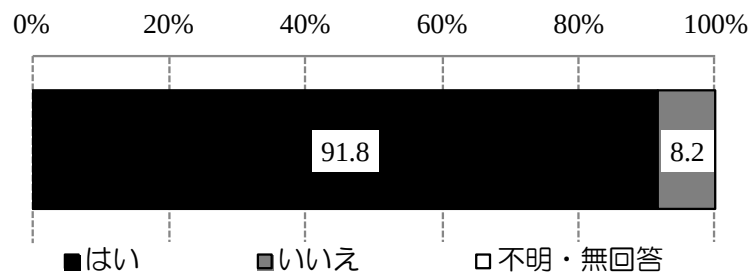


図 33 利用したい場所（N=134）

5 土曜・休日、長期休暇中の定期的な幼稚園・保育所等の利用希望

問13 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

(1) 土曜日

①利用希望（単数回答）

- 土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（52.1%）。

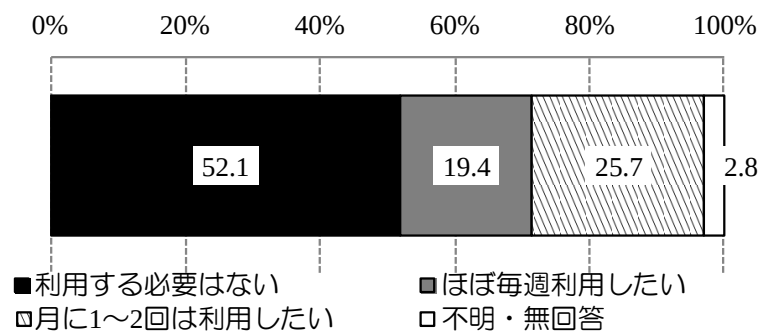


図 34 利用希望 土曜日 (N=144)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい [2. 3.]」と回答した方を集計

- 開始は、「9 時台」が最も高く（49.2%）、次いで「8 時台」（30.8%）となっています。
- 終了は、「17 時台」が最も高く（30.8%）、次いで「18 時台」（21.5%）となっています。

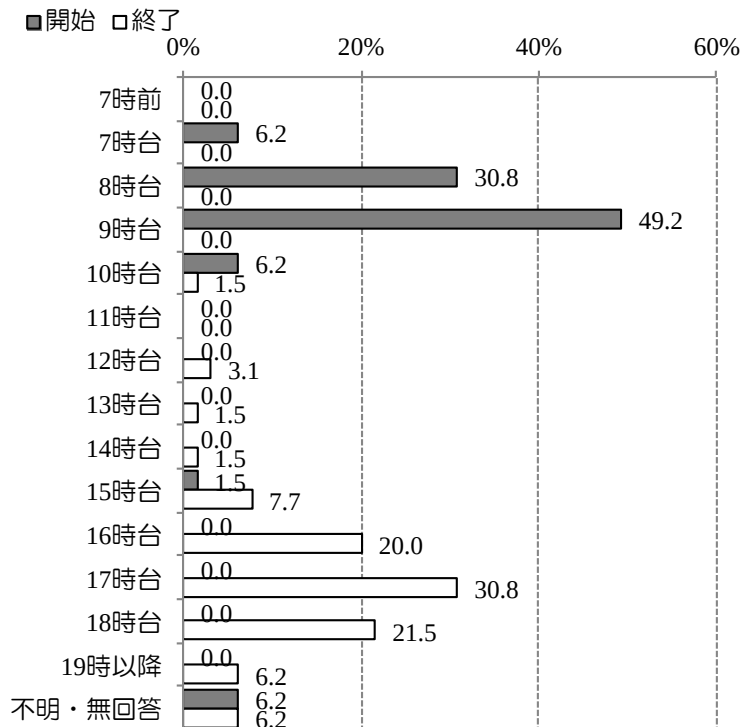


図 35 利用希望時間帯 土曜日 (N=65)

(2) 日曜日・祝日

①利用希望（単数回答）

- 日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が最も高くなっています（74.3%）。

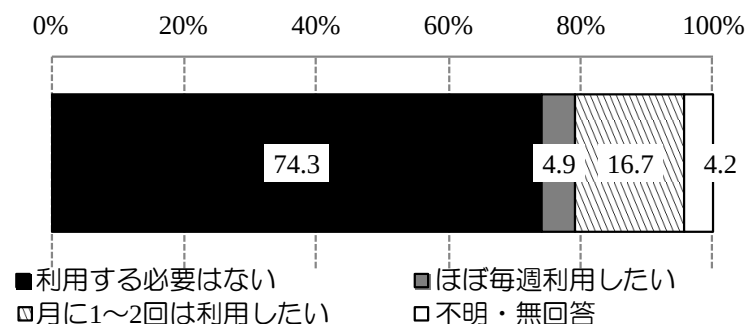


図 36 利用希望 日曜日・祝日 (N=144)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい [2. 3.]」と回答した方を集計

- 開始は、「9 時台」が最も高く（45.2%）、次いで「8 時台」（29.0%）となっています。
- 終了は、「18 時台」が最も高く（29.0%）、次いで「17 時台」（25.8%）となっています。

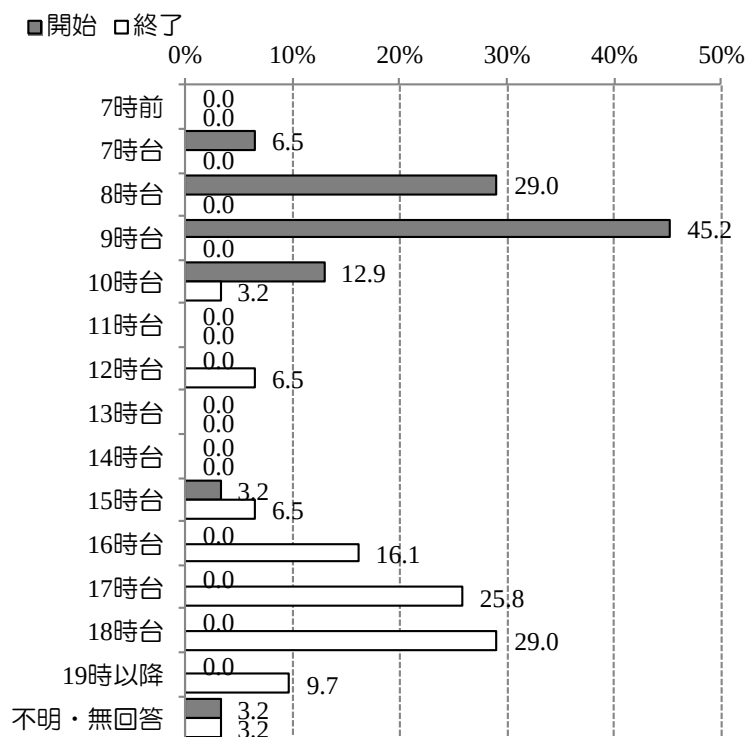


図 37 利用希望時間帯 日曜・祝日 (N=31)

問14 長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望（幼稚園利用者対象）

※ 問11-1で「幼稚園」利用と回答した方を集計

①利用希望（単数回答）

- 長期休暇中の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」が最も高くなっています（61.5%）。

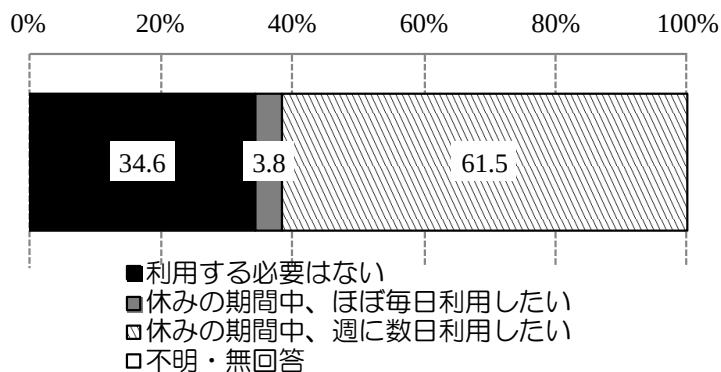


図 38 利用希望 長期休暇中（N=26）

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい [2. 3.]」と回答した方を集計

- 開始は、「9 時台」が最も高くなっています（100.0%）。
- 終了は、「14 時台」が最も高く（35.3%）、次いで「16 時台」（29.4%）となっています。

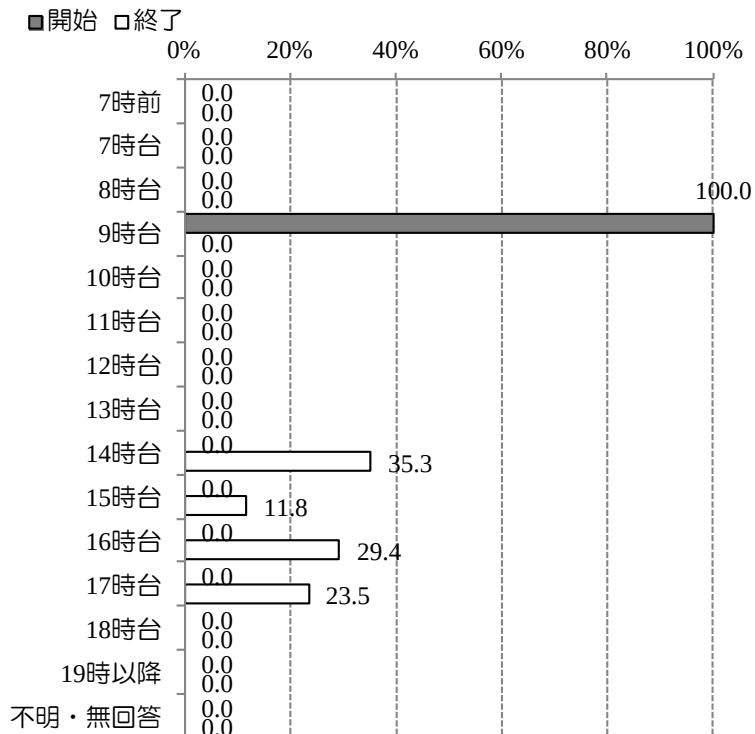


図 39 利用希望時間帯 長期休暇中（N=17）

問 14-1 たまに利用したい理由（複数回答）

※ 問 14 で「週に数日利用したい」と回答した方を集計

- たまに利用したい理由は、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が最も高く（56.3%）、次いで「週に数回仕事が入るため」「息抜きのため」（37.5%）となっています。

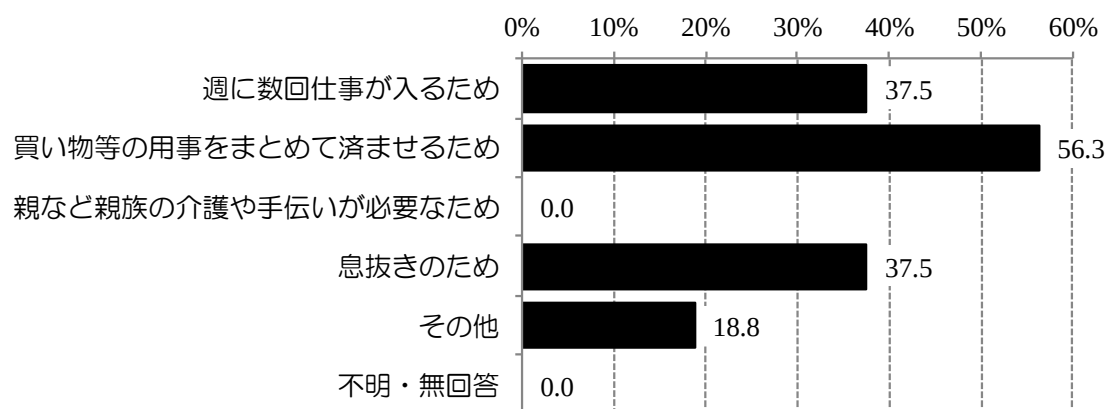


図 40 たまに利用したい理由（N=16）

6 病気の際の対応（平日に幼稚園・保育所等を利用する方のみ）

問15 この1年間に病気やケガで幼稚園・保育所等を利用できなかったことがあるか（単数回答）

- 定期的な教育・保育事業を利用している方の約7割（72.6%）が「あった」と回答しています。

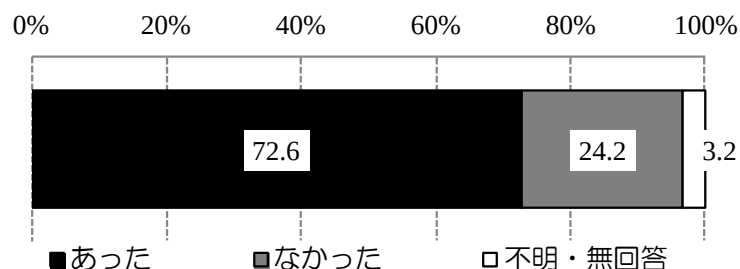


図 41 病気やケガで幼稚園・保育所等を利用できなかったことがあるか（N=95）

問15-1 利用できなかった場合の対処方法

※ 問15で「あった」と回答した方を集計

①対処方法（複数回答）

- 対処方法は、「母親が休んだ」が最も高く（55.1%）、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」（34.8%）、「（同居者を含む）親族・知人に子どもを見てもらった」（27.5%）となっています。

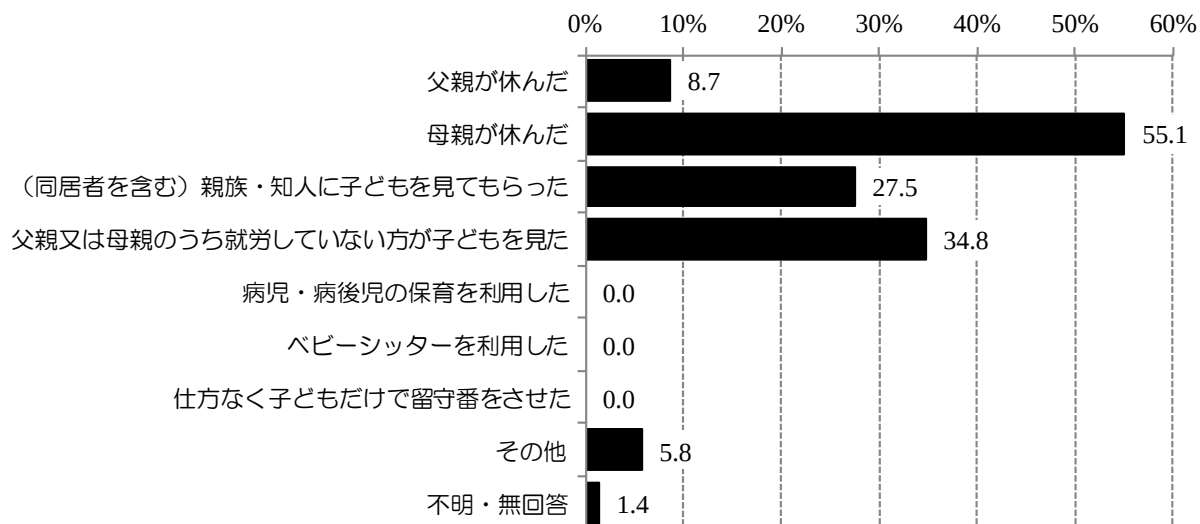


図 42 対処方法（N=69）

③対処方法別日数（数量回答）

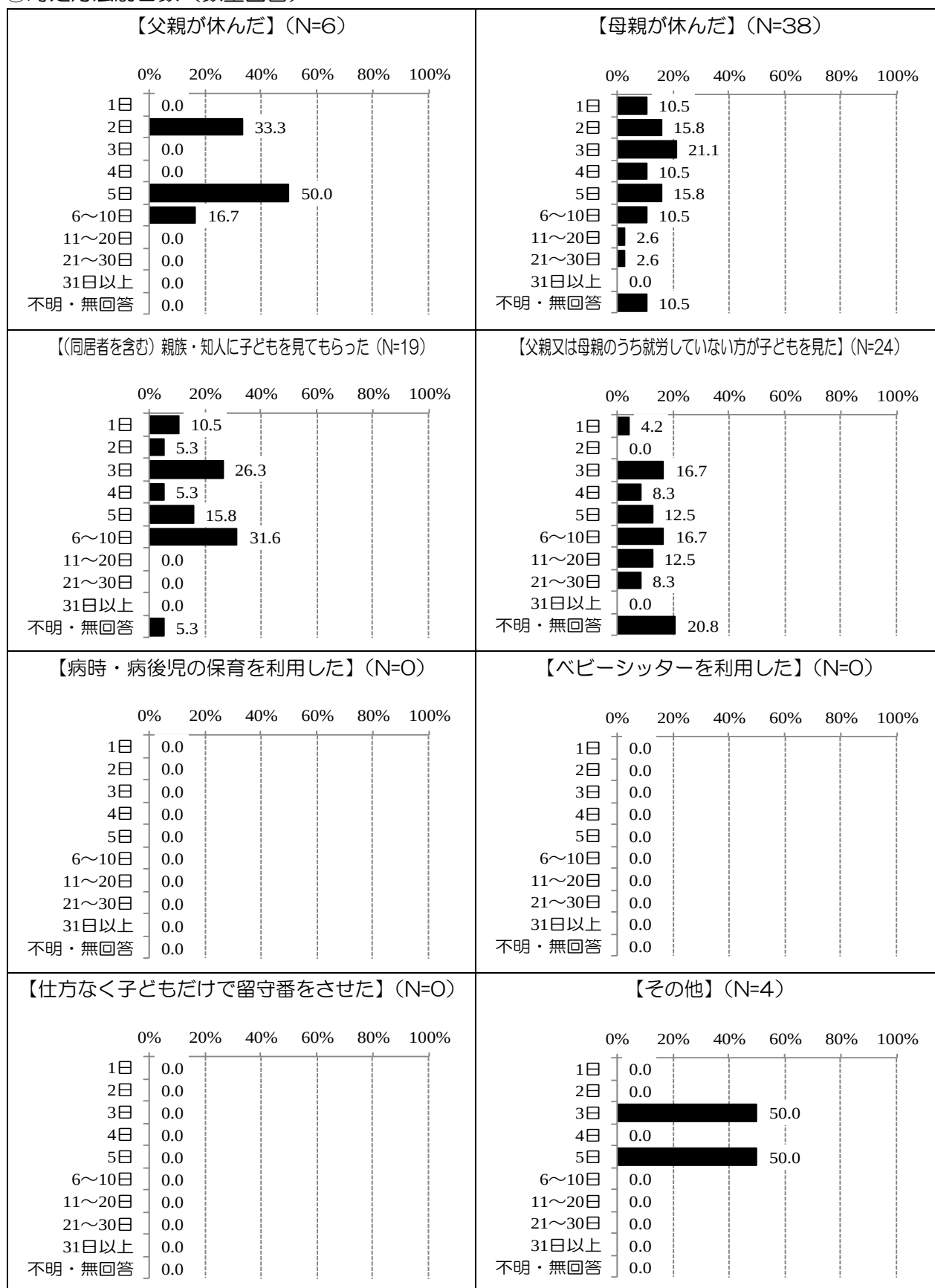


図 43 対処方法別日数

問 15-2 病児・病後児保育施設の利用希望（単数回答）

※ 問 15-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した方を集計

- 病児・病後児保育施設の利用希望は、「利用したい」「利用したいとは思わない」が同数です（47.5%）。

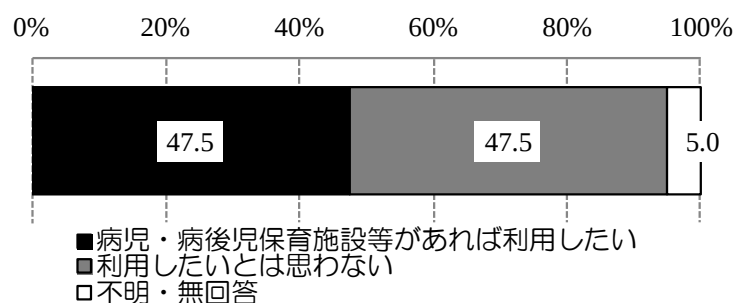


図 44 病児・病後児保育施設の利用希望（N=40）

問 15-3 望ましい事業形態（複数回答）

※ 問 15-2 で「利用したい」と回答した方を集計

- 望ましい事業形態は、「小児科と一体化した子どもを保育する施設」が最も高くなっています（68.4%）。

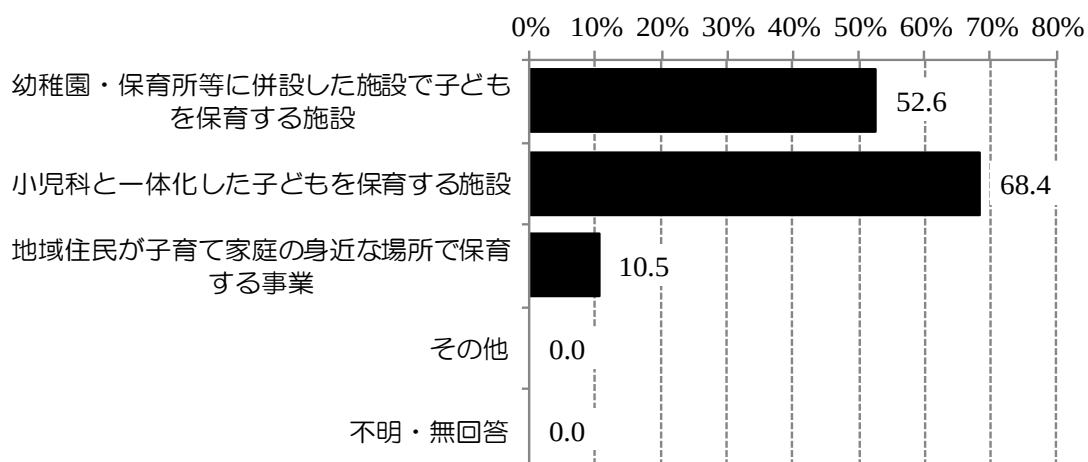


図 45 望ましい事業形態（N=19）

問 15-3 病児・病後児保育施設を利用したくない理由（複数回答）

※ 問 15-2 で「利用したいとは思わない」と回答した方を集計

- 病児・病後児保育施設を利用したくない理由は、「親が仕事を休んで対応するから」が最も高く（84.2%）、次いで「病児・病後児を他人に見てもらうのは不安」（57.9%）となっています。

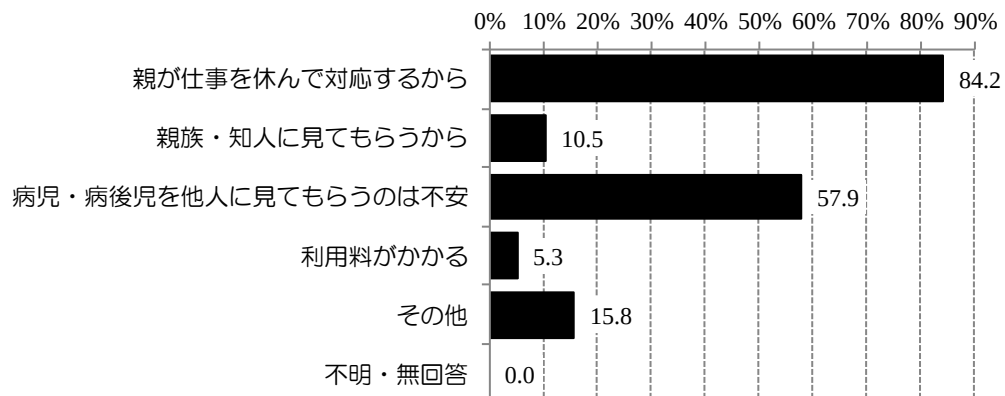


図 46 病児・病後児保育施設を利用したくない理由（N=19）

7 幼稚園・保育所等の一時預かり事業等の利用

問16 不定期で利用している教育・保育事業

①利用状況（複数回答）

- 不定期で利用している教育・保育事業は、「利用していない」が最も高くなっています（73.6%）。利用している事業では、「幼稚園の預かり保育」が最も高くなっています（20.1%）。

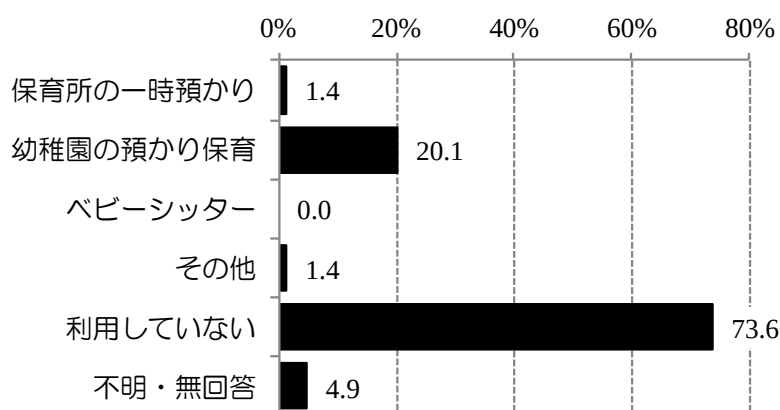


図 47 不定期利用事業 (N=144)

②施設・事業別利用日数（数量回答）

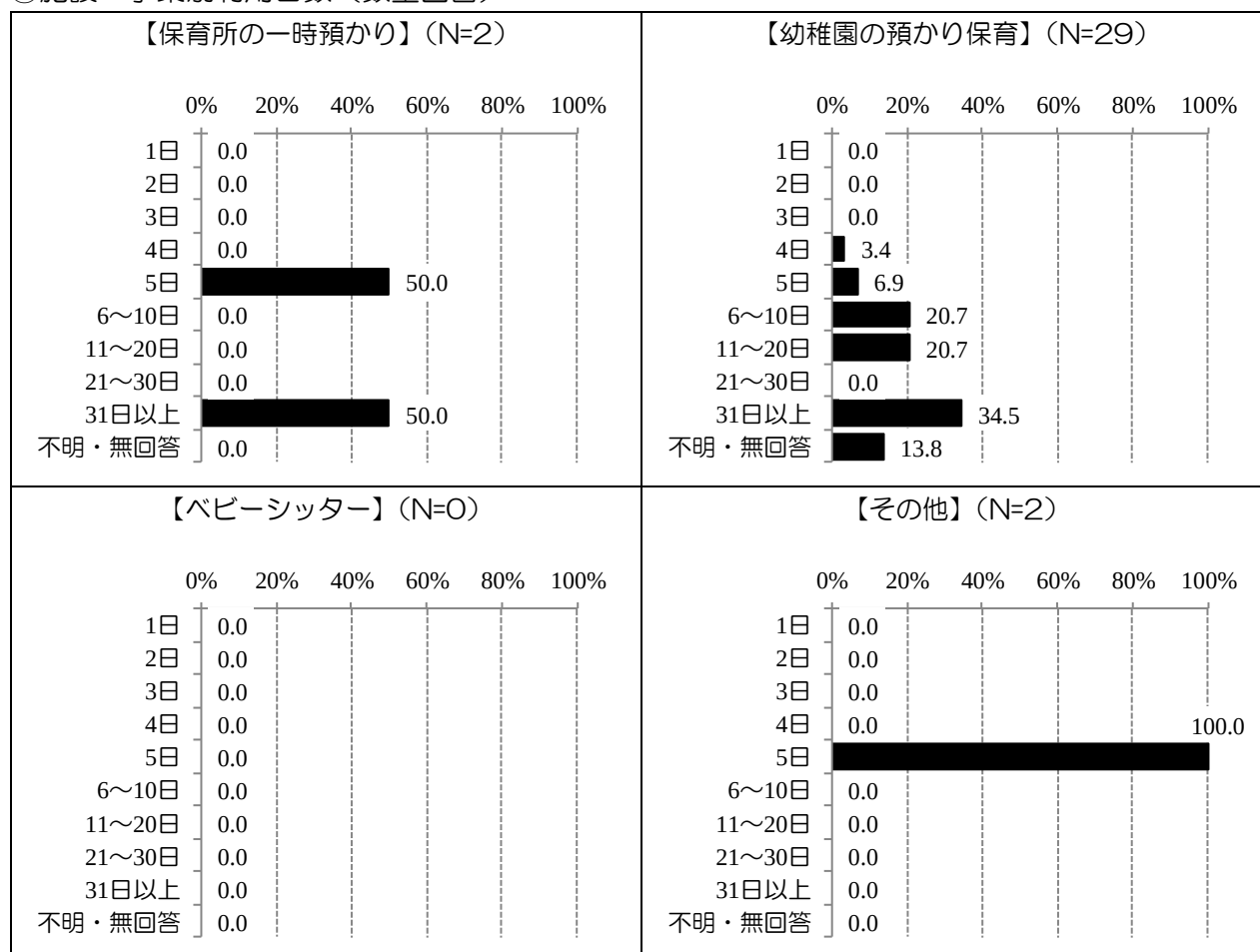


図 48 不定期利用事業の利用日数

問 16-1 利用していない理由（複数回答）

※ 問 16 で「利用していない」と回答した方を集計

- 利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が最も高く（78.3%）、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」（11.3%）、「自分が利用できるかどうかわからない」（7.5%）となっています。

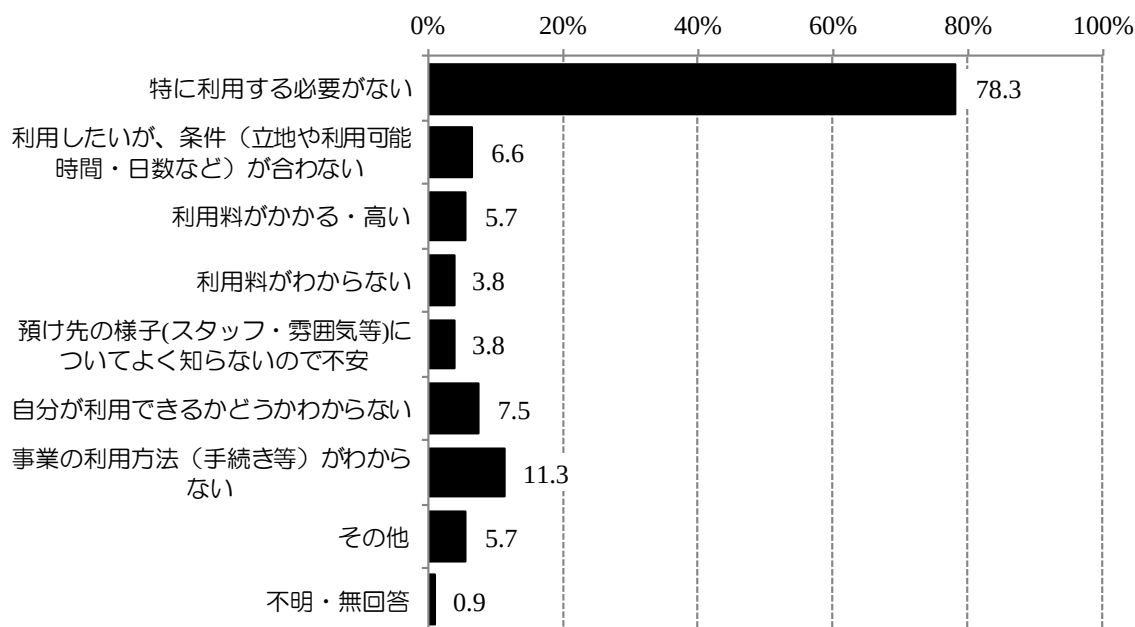


図 49 利用していない理由（N=106）

問 17 一時預かり等事業の利用希望

①利用希望（単数回答）

- 一時預かり等の利用は、約 5 割（45.8%）の方が「利用したい」と回答しています。

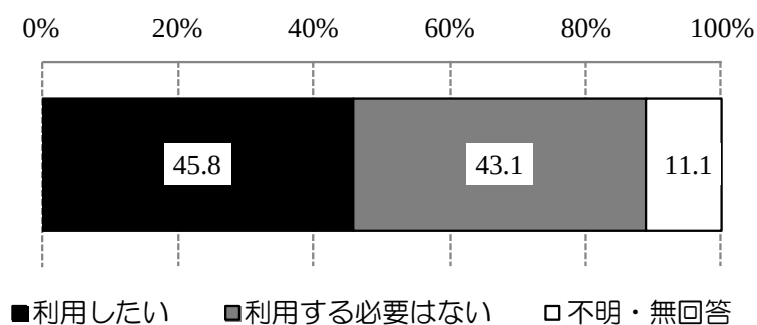


図 50 一時預かり等事業の利用希望（N=144）

②利用希望目的（複数回答）

- 利用目的は、「私用、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が最も高くなっています（77.3%）。

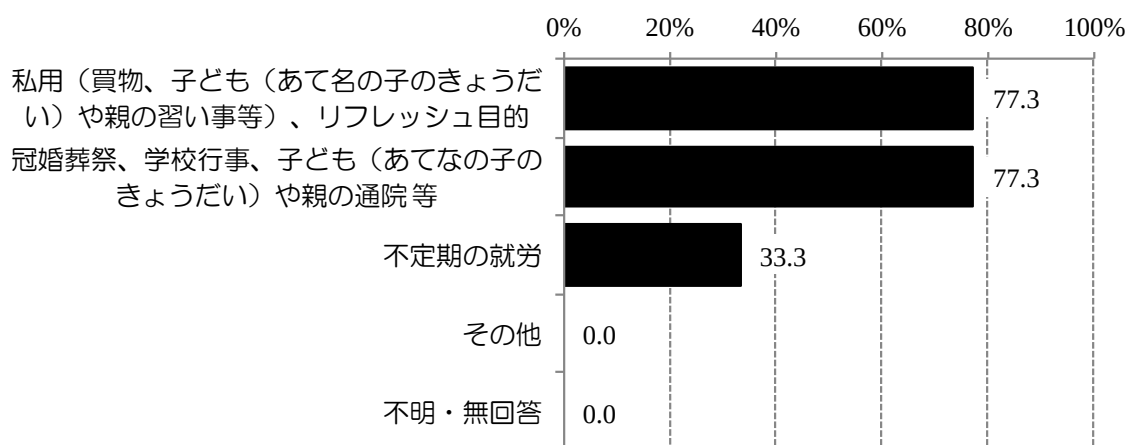
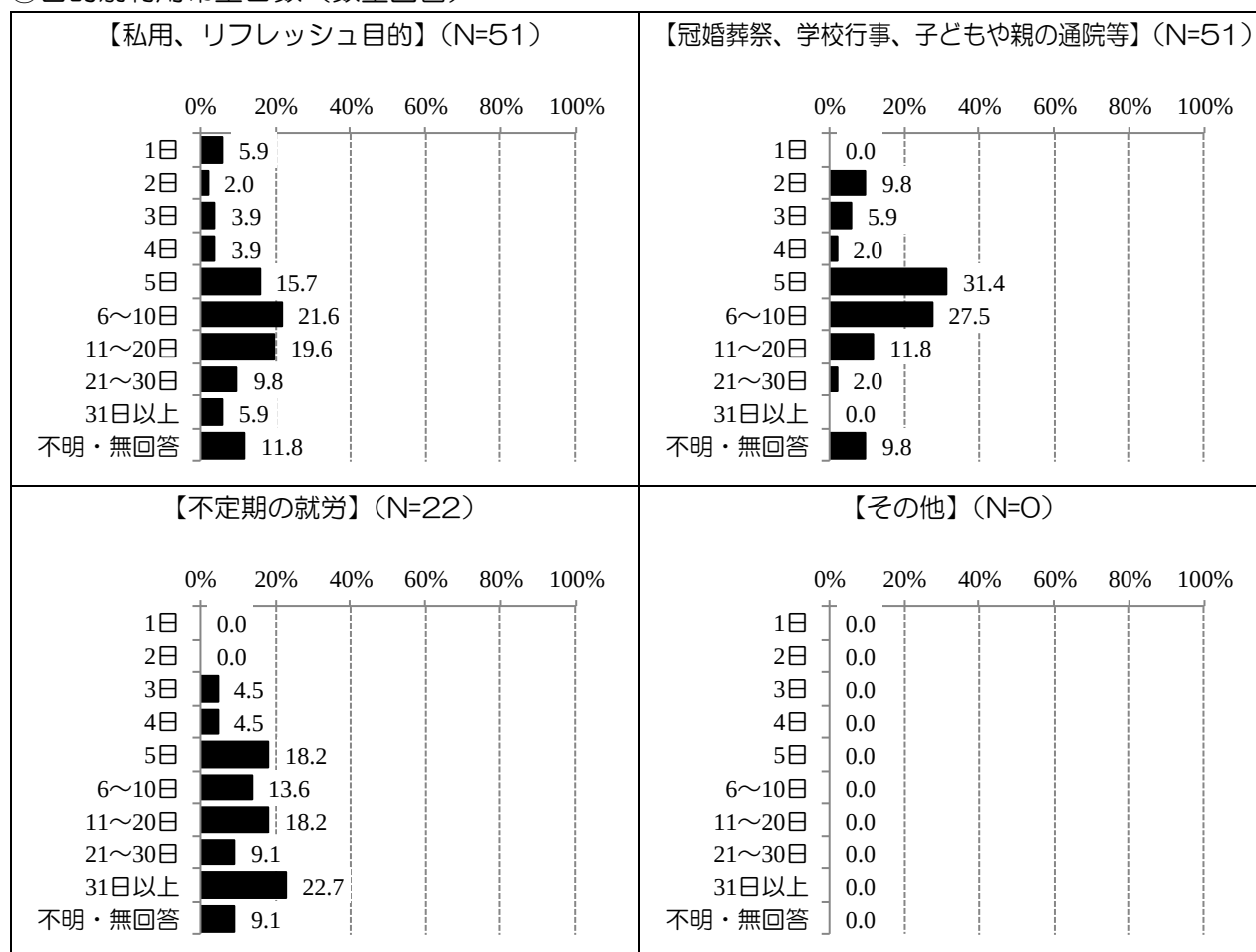


図 51 利用希望目的 (N=66)

③目的別利用希望日数（数量回答）



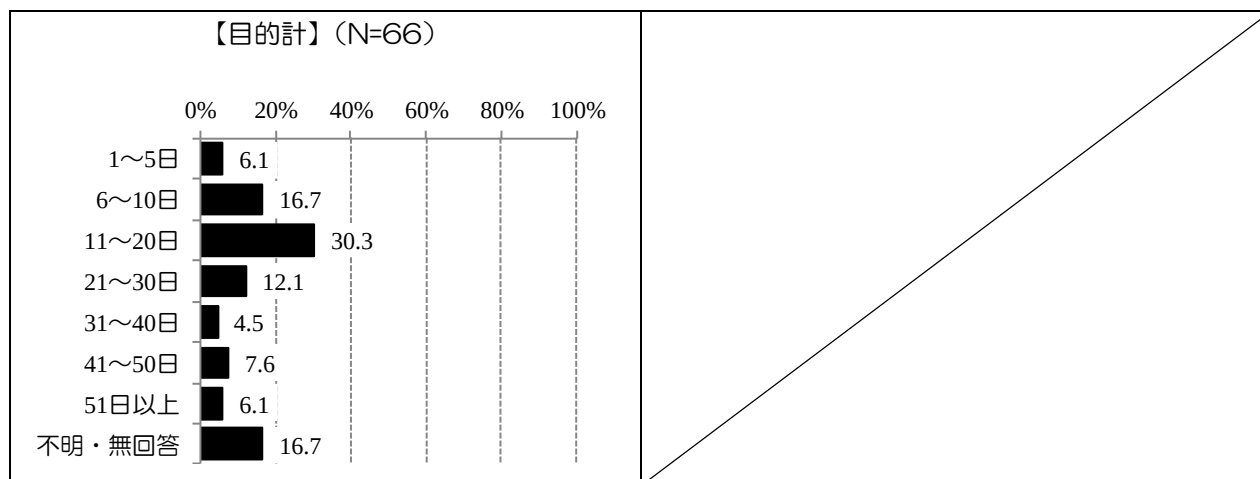


図 52 目的別利用希望日数

8 宿泊を伴う一時預かり等の利用

問18 この1年間に保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか

①状況（単数回答）

- 保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかは、約9割（85.4%）の方が「なかった」と回答しています

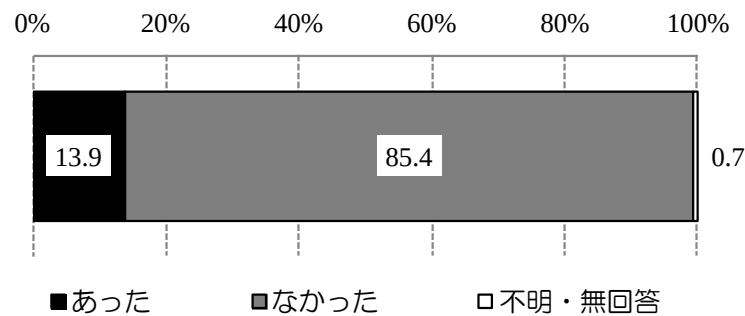


図 53 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか（N=144）

②対処方法（複数回答）

※ ①で「あった」と回答した方を集計

- 対処方法は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が最も高くなっています（90.0%）。

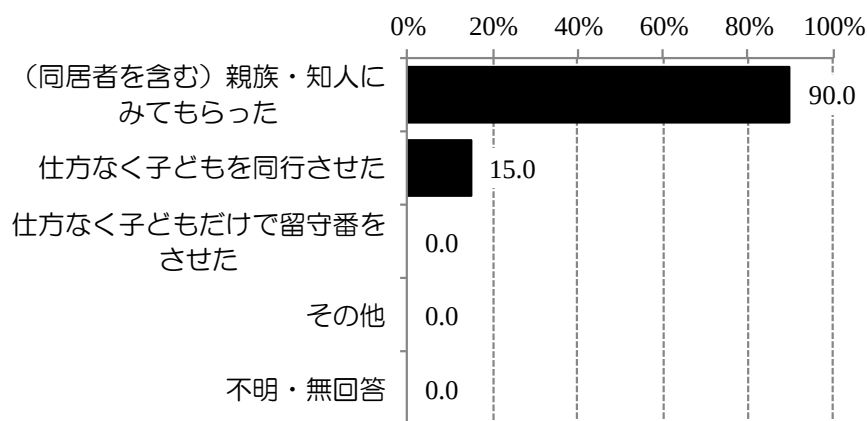


図 54 対処方法（N=20）

③対処方法別泊数（数量回答）

- 「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」は、「6～10泊」が最も高くなっています（38.9%）。
- 「仕方なく子どもを同行させた」は、「1泊」が最も高くなっています（66.7%）。

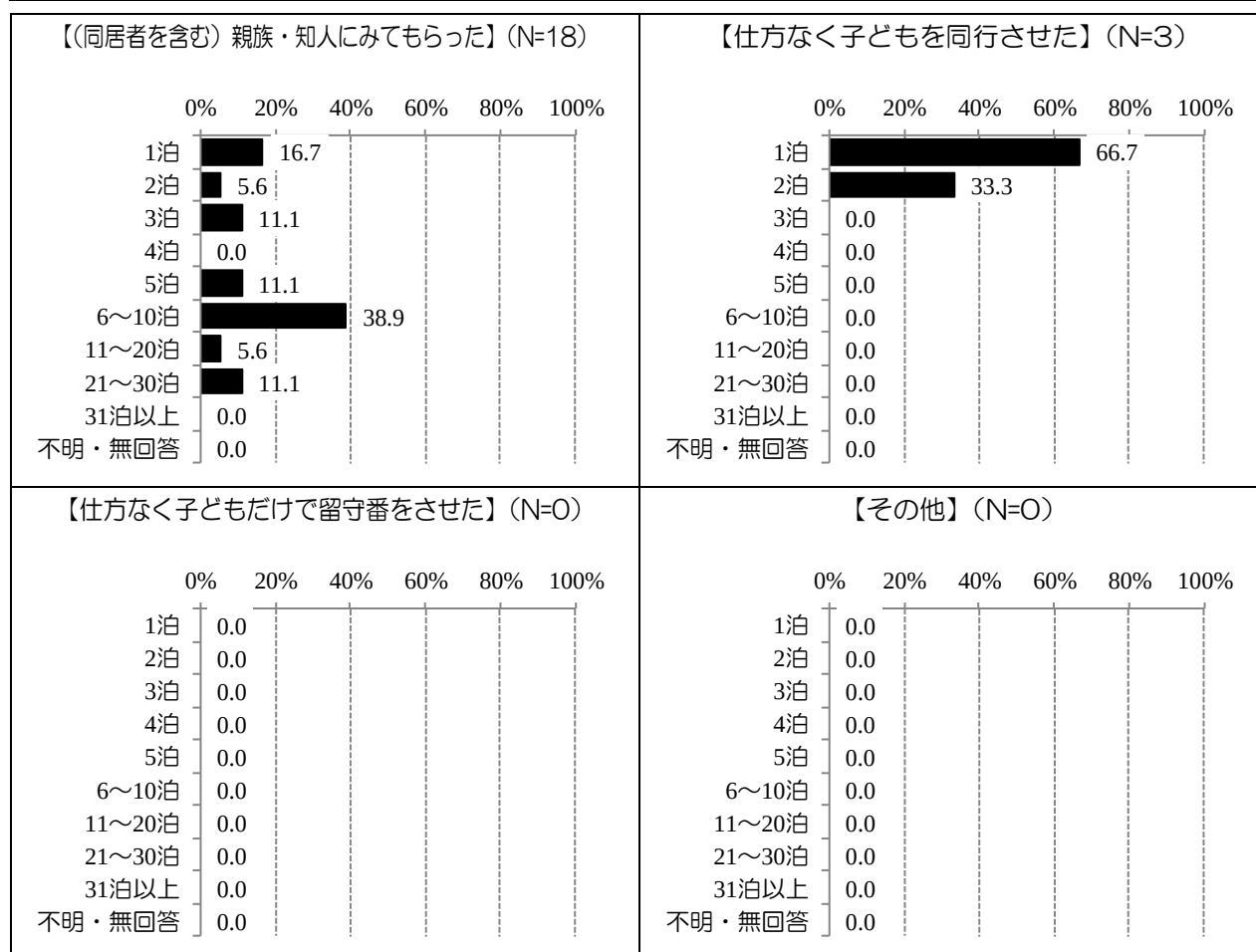


図 55 対処方法別泊数

問 18-1 親族・知人にみてもらう困難度（単数回答）

※ 問 18 で「あった[（同居者を含む）親族・知人に]」と回答した方を集計

- 親族・知人にみてもらう困難度は、「特に困難ではない」が最も高くなっています（50.0%）。『困難（「非常に困難」「どちらかという困難」の合計）』と回答した方は、5割（50.0%）となっています。

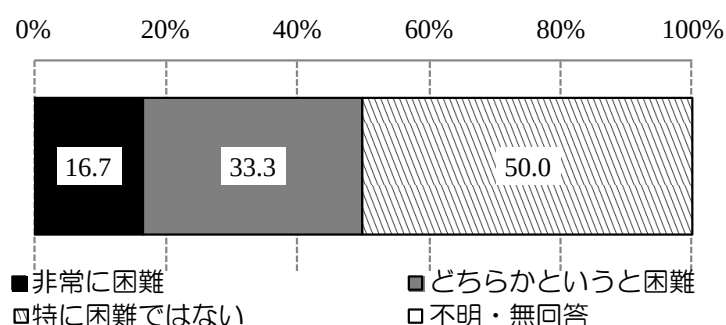


図 56 親族・知人にみてもらう困難度（N=18）

9 子育て支援事業の利用状況

問19 子育て支援事業の利用状況

※ 問11で「利用していない」と回答した方を集計

①利用状況（複数回答）

- 利用状況は、「にこにこランド、にこにこルーム、にこにこ出前広場」が最も高くなっています（47.9%）。

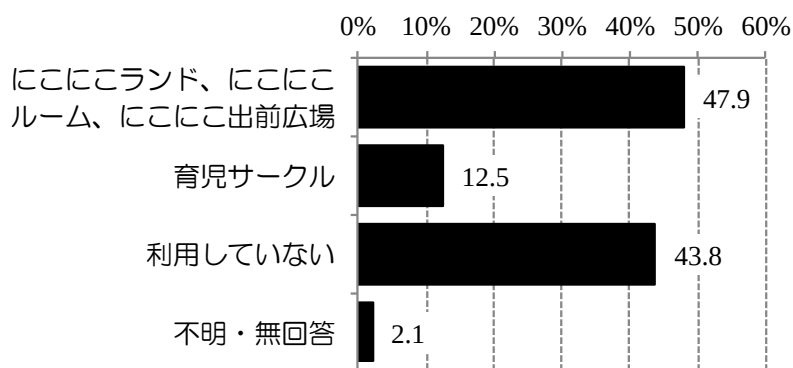


図 57 利用状況 (N=48)

②利用回数/年（数量回答）

- にこにこランド・ルーム・出前広場の利用回数は、「6～10回」が最も高くなっています（39.1%）。
- 育児サークルの利用回数は、「2回」が最も高くなっています（66.7%）。

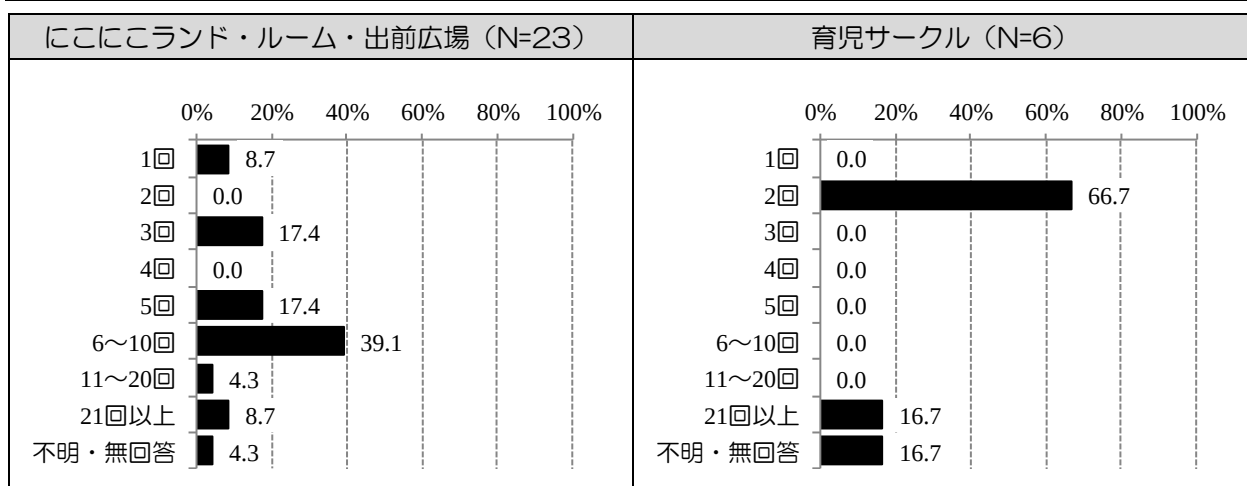


図 58 利用回数/年

問 19-1 利用した際の満足度（単数回答）

※ 問 19 で「利用している[1. 2.]」と回答した方を集計

- 利用した際の満足度は、「3」が最も高くなっています（53.8%）。

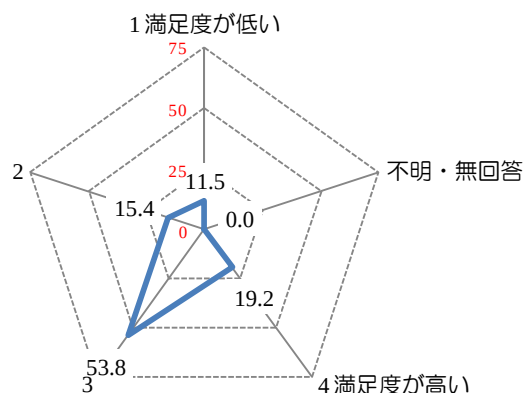


図 59 施設利用した際の満足度（N=26）

問 20 今後の子育て支援事業の利用希望

①利用希望（単数回答）

※ 問 11 で「利用していない」と回答した方を集計

- 利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が最も高くなっています（35.4%）。

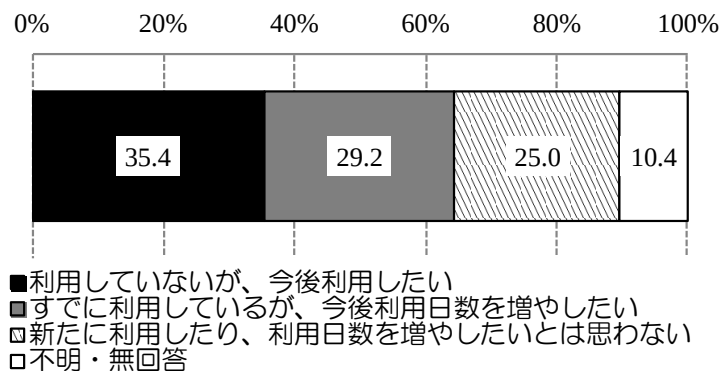


図 60 利用希望（N=48）

②利用回数/月（数量回答）

- 「利用していないが、今後利用したい」は、「1回」が最も高くなっています（47.1%）。
- 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は、「2回」が最も高くなっています（42.9%）。

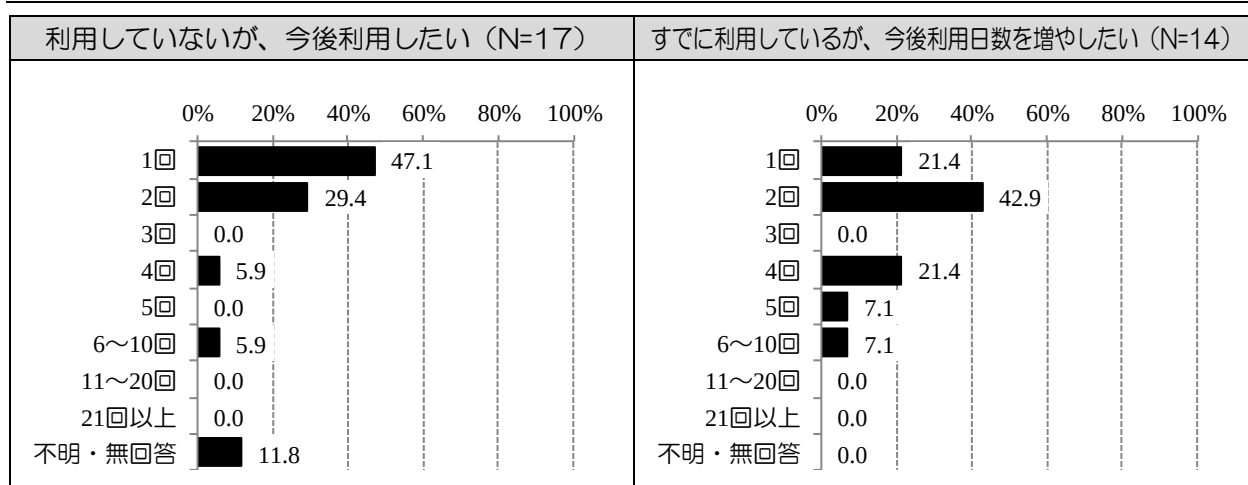


図 61 利用回数/月

問21 子育て支援サービス・事業の認知度・利用状況・今後の利用意向（単数回答）

①認知度

- 認知度は、「任意の予防接種費用の助成」が最も高く（95.1%）、次いで「子育て相談」（88.9%）、「育児サークル」（88.2%）となっています。

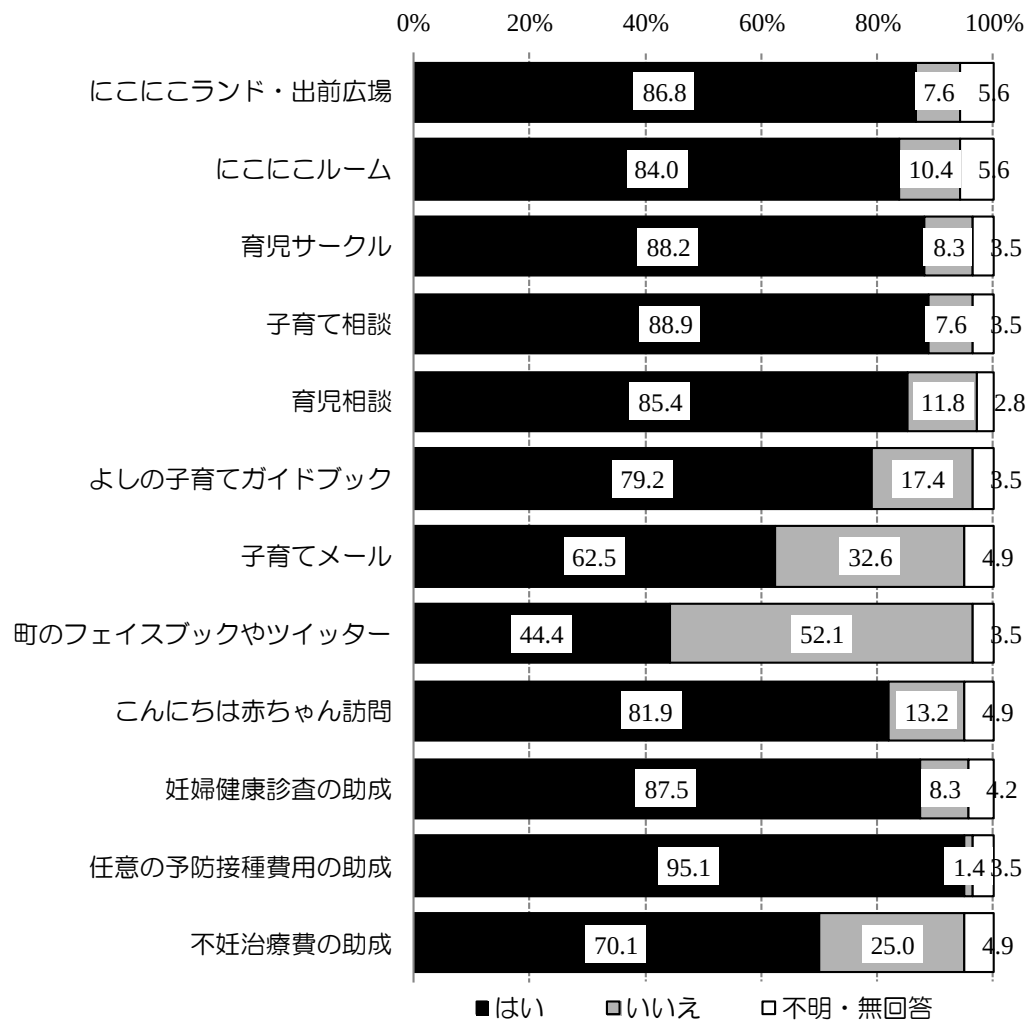


図 62 子育て支援サービス・事業の認知度（N=144）

②利用経験

- 利用経験は、「任意の予防接種費用の助成」が最も高く（73.6%）、次いで「妊婦健康診査の助成」（70.8%）、「こんにちは赤ちゃん訪問」（63.9%）となっています。

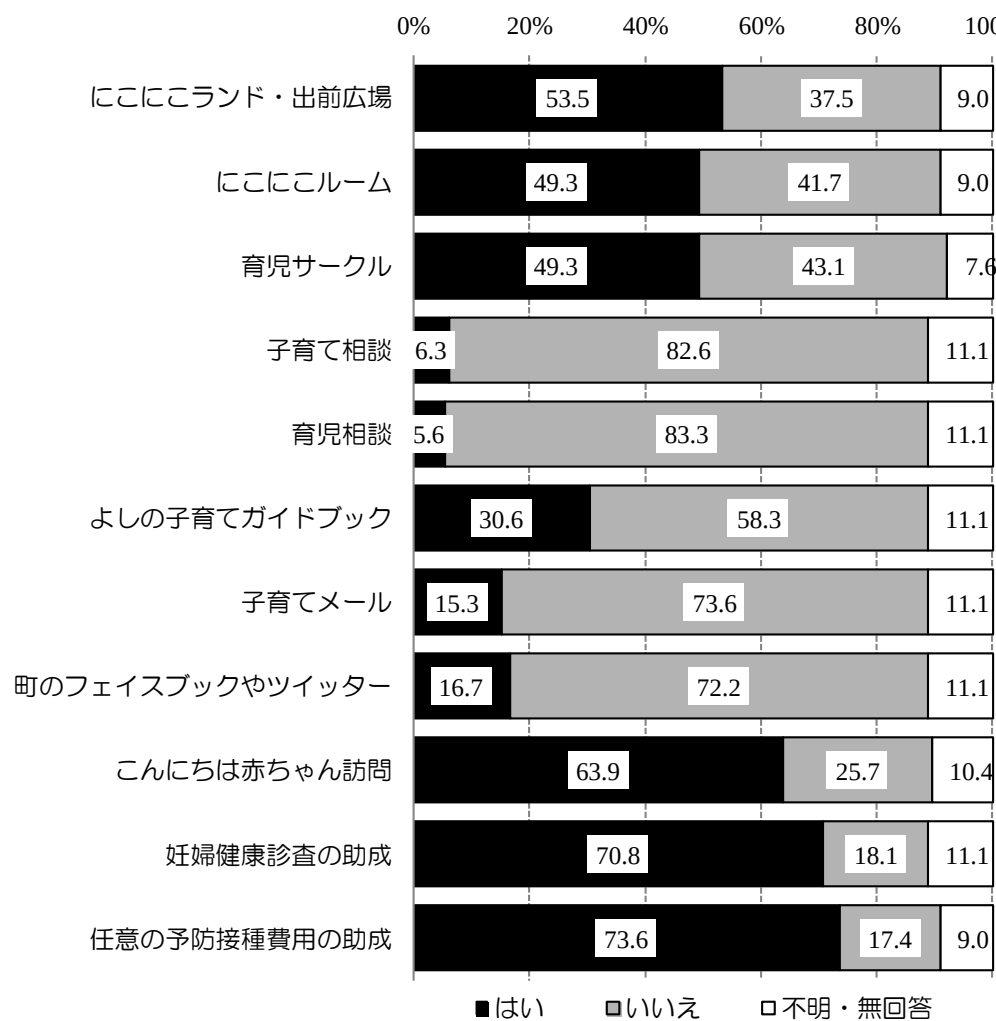


図 63 子育て支援サービス・事業の利用経験 (N=144)

③今後の利用意向

- 今後の利用意向は、「任意の予防接種費用の助成」が最も高く（79.9%）、次いで「妊婦健康診査の助成」（56.9%）、「よしの子育てガイドブック」（54.9%）となっています。

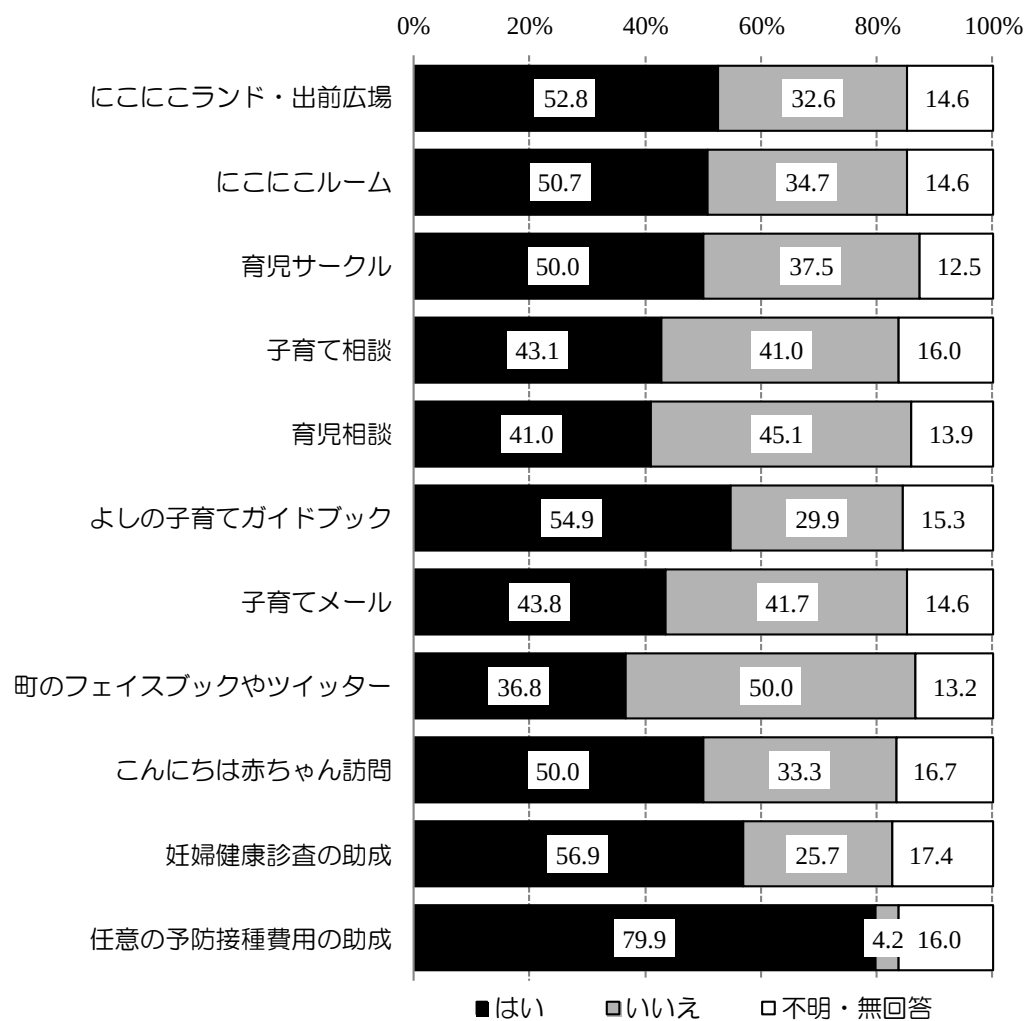


図 64 子育て支援サービス・事業の今後の利用意向（N=144）

10 小学校就学後の放課後の過ごし方

※ 問 22～問 25 は、次年度（平成 26 年度）入学予定者を対象に集計

問22 小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校 1～3 年生の間）

①放課後の過ごし方（複数回答）

- 小学校 1～4 年生の間放課後の過ごし方は、「自宅」が最も高く（64.3%）、次いで「学童保育所」（50.0%）となっています。

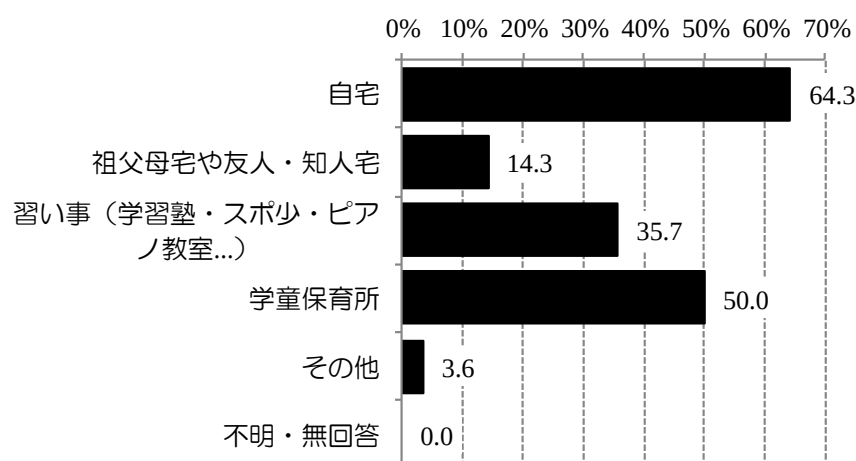
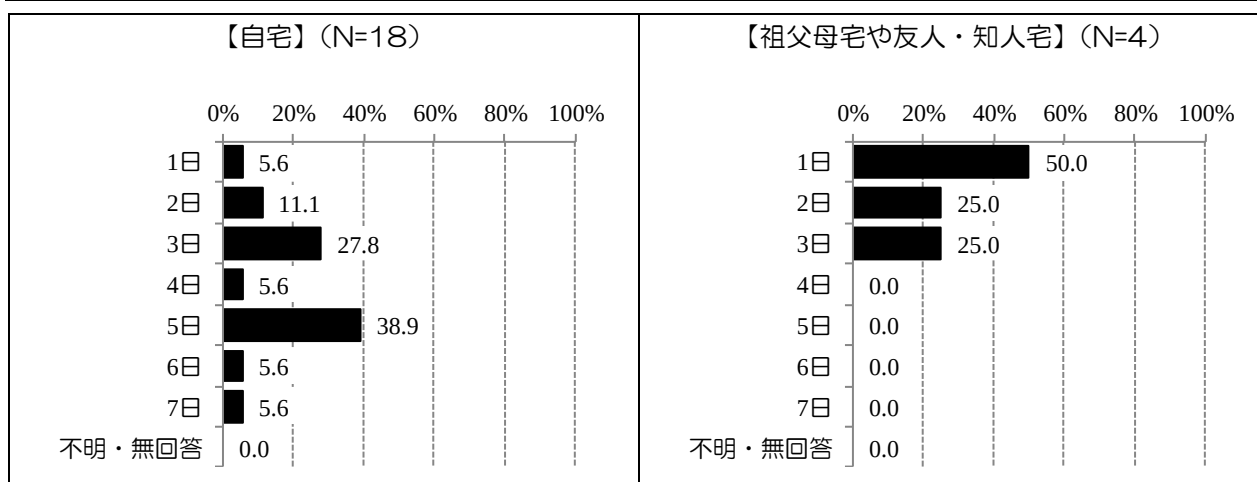


図 65 放課後の過ごし方（小学校 1～4 年生）（N=28）

②放課後の場所別日数/週（数量回答）

- 「自宅」は、「5 日」が最も高く（38.9%）、次いで「3 日」（27.8%）となっています。
- 「祖父母宅や友人・知人宅」は、「1 日」が最も高くなっています（50.0%）。
- 「習い事」は、「1 日」が最も高く（50.0%）、次いで「2 日」（30.0%）となっています。
- 「学童保育所」は、「5 日」が最も高く（42.9%）、次いで「2 日」（28.6%）となっています。
- 「その他」は、「3 日」となっています（100.0%）。



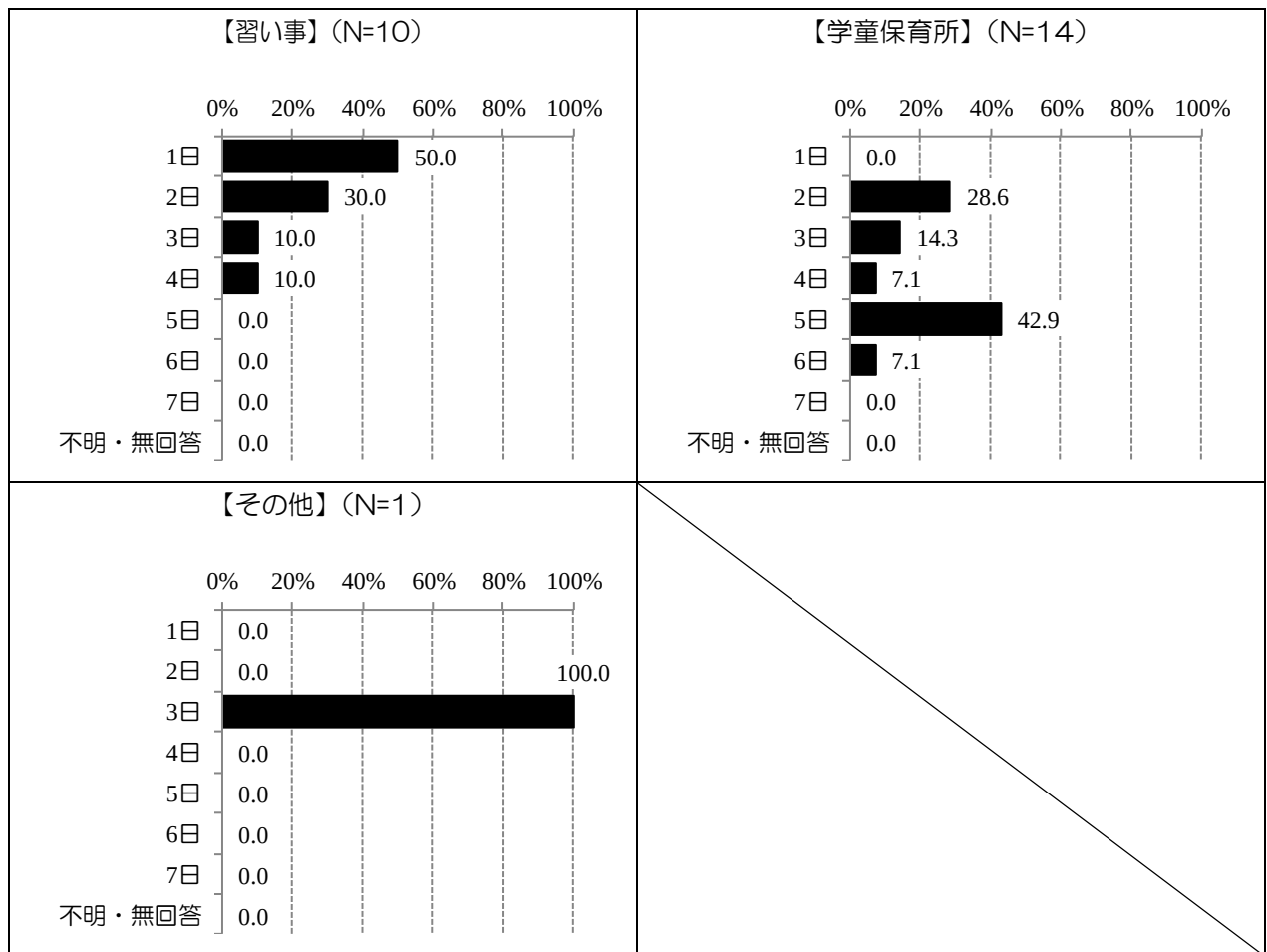


図 66 放課後の場所別日数（小学校 1～3 年生）

③下校時からの利用希望時間 学童保育所（数量回答）

- 利用時間は、「18 時」までが最も高く（35.7%）、次いで「17 時」まで（28.6%）となっています。

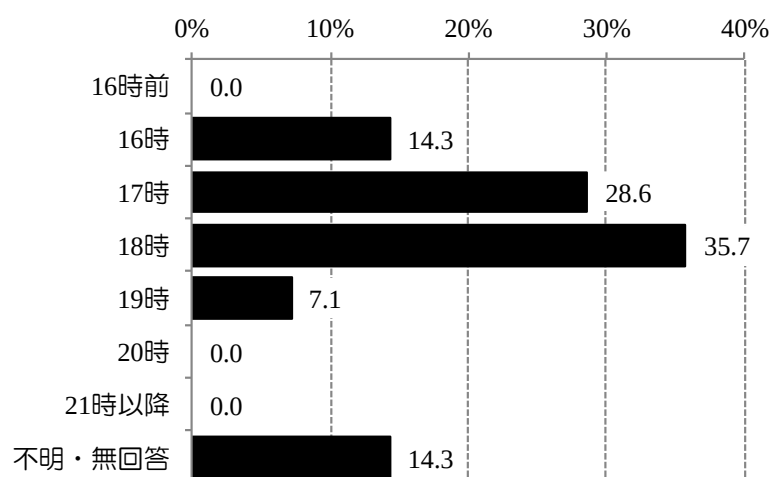


図 67 下校時からの利用希望時間 学童保育所（N=14）

問23 学校就学後における放課後の過ごし方（小学校4～6年生の間）

①放課後の過ごし方（複数回答）

- 小学校 4～6 年生の間の放課後の過ごし方は、「自宅」「習い事」が最も高くなっています（57.1%）。

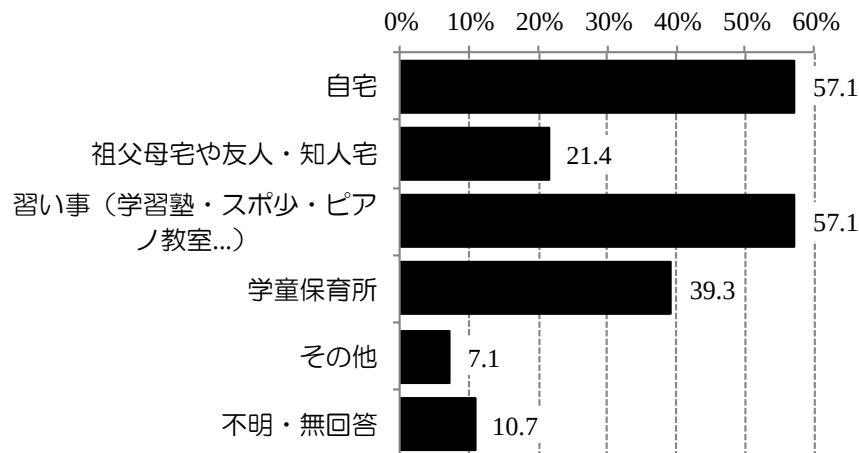
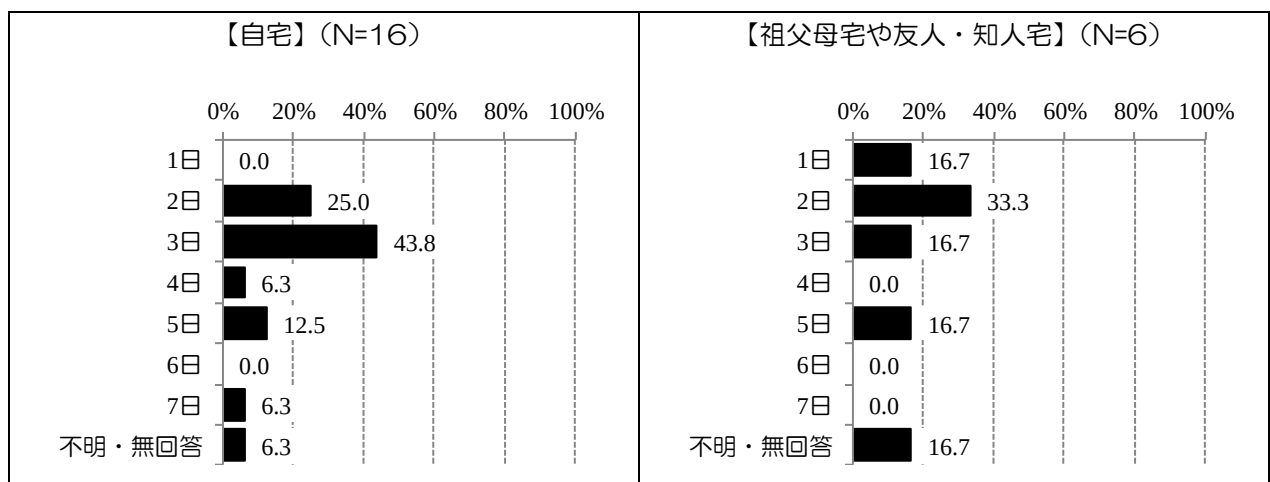


図 68 放課後の過ごし方（小学校 4～6 年生）（N=28）

②放課後の場所別日数/週（数量回答）

- 「自宅」は、「3 日」が最も高く（43.8%）、次いで「2 日」（25.0%）となっています。
- 「祖父母宅や友人・知人宅」は、「2 日」が最も高くなっています（33.3%）。
- 「習い事」は、「2 日」が最も高くなっています（56.3%）。
- 「学童保育所」は、「5 日」が最も高く（45.5%）、次いで「3 日」（36.4%）となっています。
- 「その他」は、「1 日」「2 日」となっています（50.0%）。



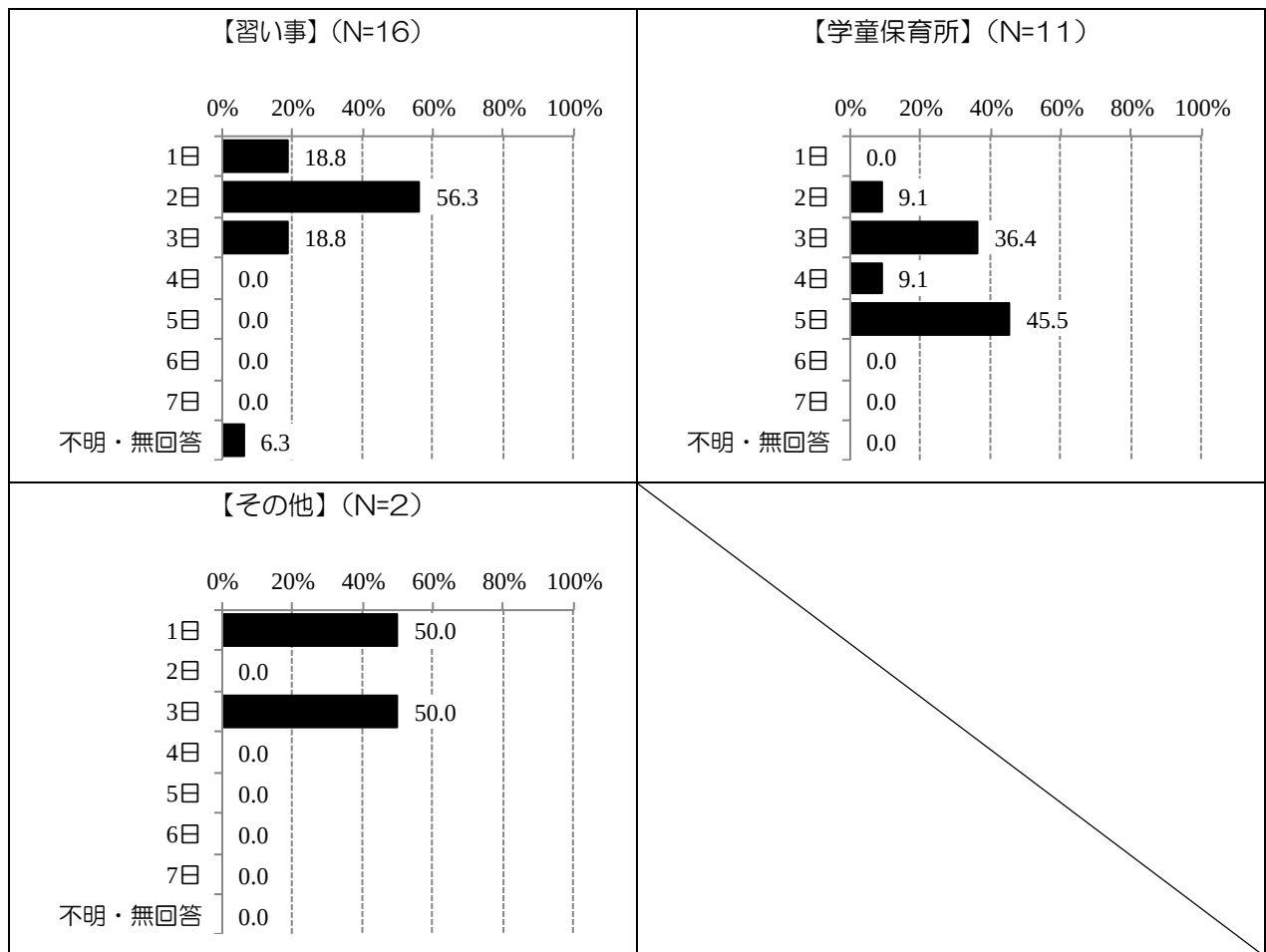


図 69 放課後の場所別日数（小学校 4～6 年生）

③下校時からの利用希望時間 学童保育所（数量回答）

- 希望時間は、「18 時」までが最も高く（45.5%）、次いで「17 時」まで（36.4%）となっています。

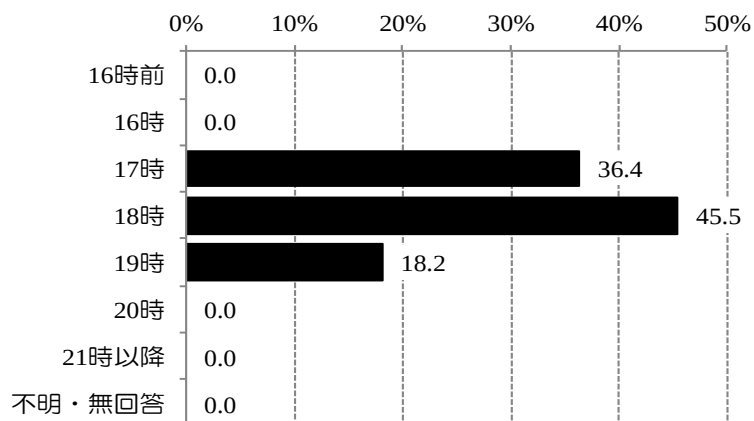


図 70 下校時からの利用希望時間 学童保育所（N=11）

問24 土曜の学童保育所の利用希望

※問22、問23で「学童保育所」を回答した方を集計

(1) 土曜日

①利用希望（単数回答）

- 土曜日の利用希望は、「利用するつもりはない」が最も高くなっています（40.0%）。

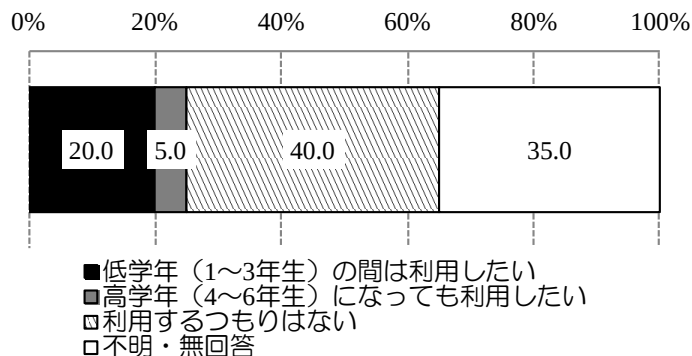


図 71 利用希望 土曜日 (N=20)

②利用希望時間帯（数量回答）

※①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「8 時台」「9 時台」が最も高くなっています（40.0%）。
- 終了は、「17 時台」が最も高く（60.0%）、次いで「16 時台」「18 時台」（20.0%）となっています。

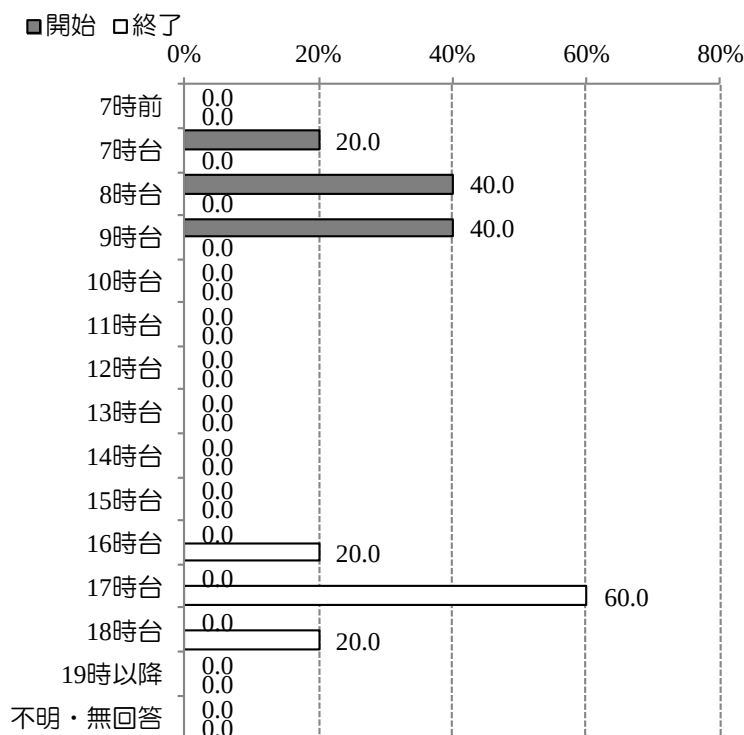


図 72 利用希望時間帯 土曜日 (N=5)

(2) 日曜日・祝日

①利用希望（単数回答）

- 日曜日・祝日の利用希望は、「利用するつもりはない」が最も高くなっています（70.0%）。

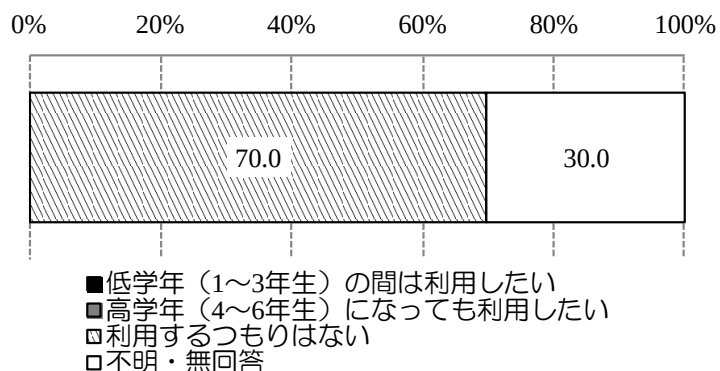


図 73 利用希望 土曜日（N=20）

②利用希望時間帯（数量回答）

※①で「利用したい」と回答した方を集計

- 該当回答者がありません。

問25 期休暇中の学童保育所の利用希望

①利用希望（単数回答）

- 長期休暇中の利用希望は、「低学年の間は利用したい」が最も高くなっています（46.4%）。

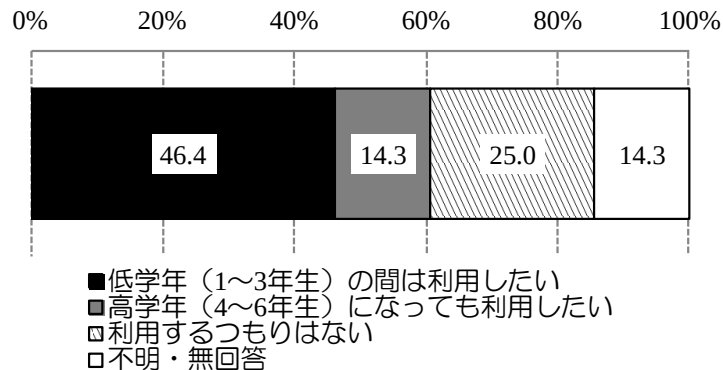


図 74 利用希望 長期休暇中（N=28）

②利用希望時間帯（数量回答）

※①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「9 時台」が最も高く（47.1%）、次いで「8 時台」（35.3%）となっています。
- 終了は、「17 時台」が最も高く（29.4%）、次いで「16 時台」「18 時台」（23.5%）となっています。

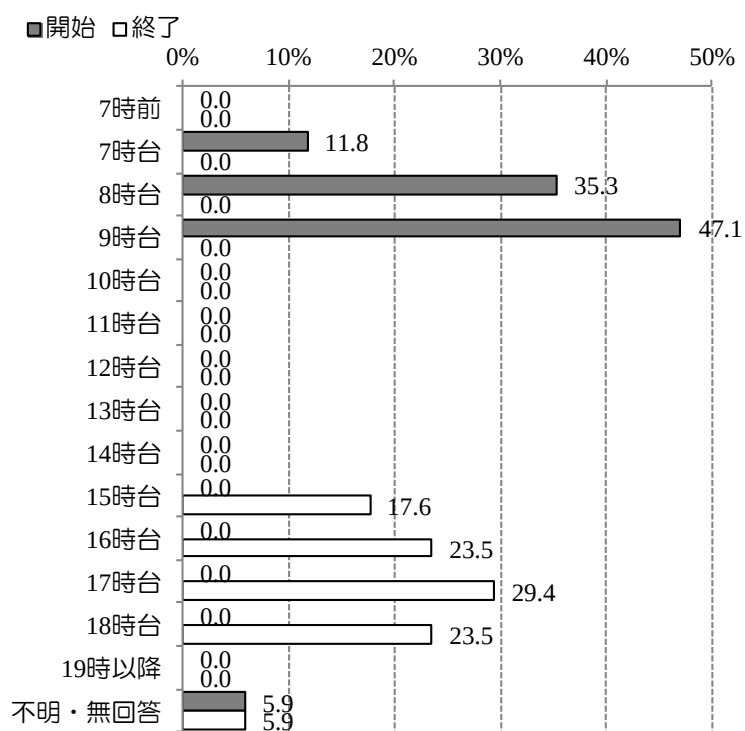


図 75 利用希望時間帯 長期休暇中 (N=17)

11 育児休業など職場の両立支援制度

問26 育児休業制度の取得状況

①取得状況（単数回答）

- 母親の育児休業制度の取得状況は、「働いていなかった」が最も高くなっています（55.9%）。
- 父親の育児休業制度の取得状況は、「取得していない」が最も高くなっています（84.7%）。

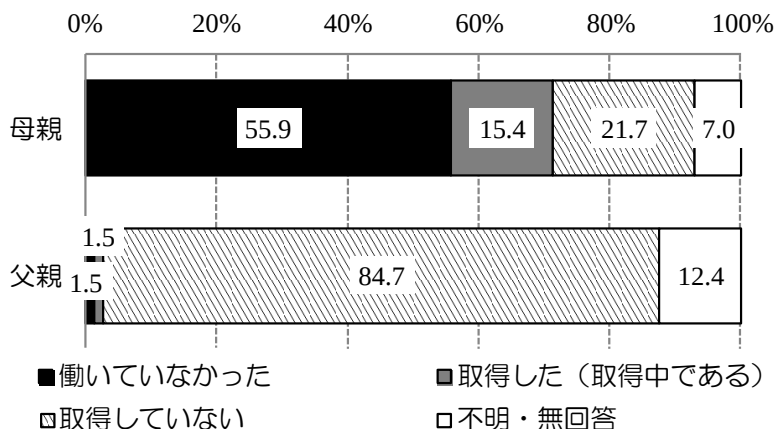


図 76 育児休業制度の取得状況[母親（N=143）、父親（N=137）]

②取得期間（数量回答）

※ ①で「取得した（取得中である）」と回答した方を集計

- 母親の育児休業制度の取得期間は、「1歳～1歳5ヶ月」「2歳～2歳5ヶ月」が最も高くなっています（27.3%）。
- 父親の育児休業制度の取得期間は、「6ヶ月～11ヶ月」が最も高くなっています（50.0%）。

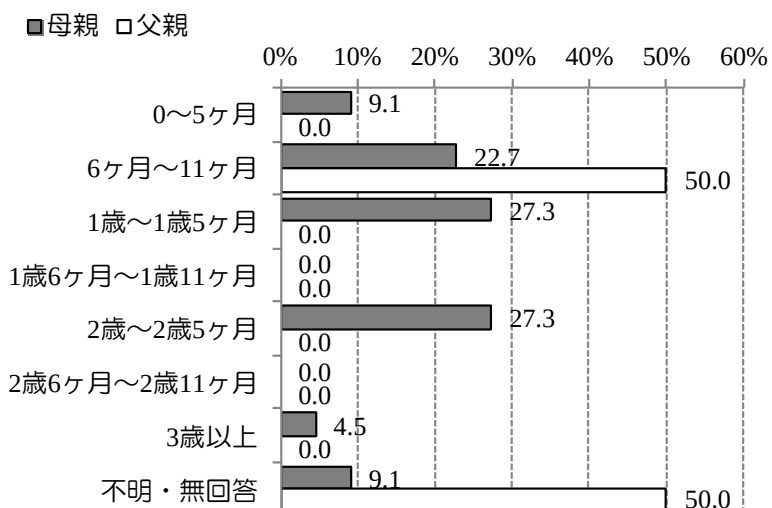


図 77 育児休業制度の取得期間[母親（N=22）、父親（N=2）]

③取得していない理由（複数回答）

- 母親の育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が最も高く（58.1%）、次いで「その他」（32.3%）、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（12.9%）、となっています。
- 父親の育児休業を取得していない理由は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が最も高く（40.5%）、次いで「仕事が忙しかった」（28.4%）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」（22.4%）となっています。

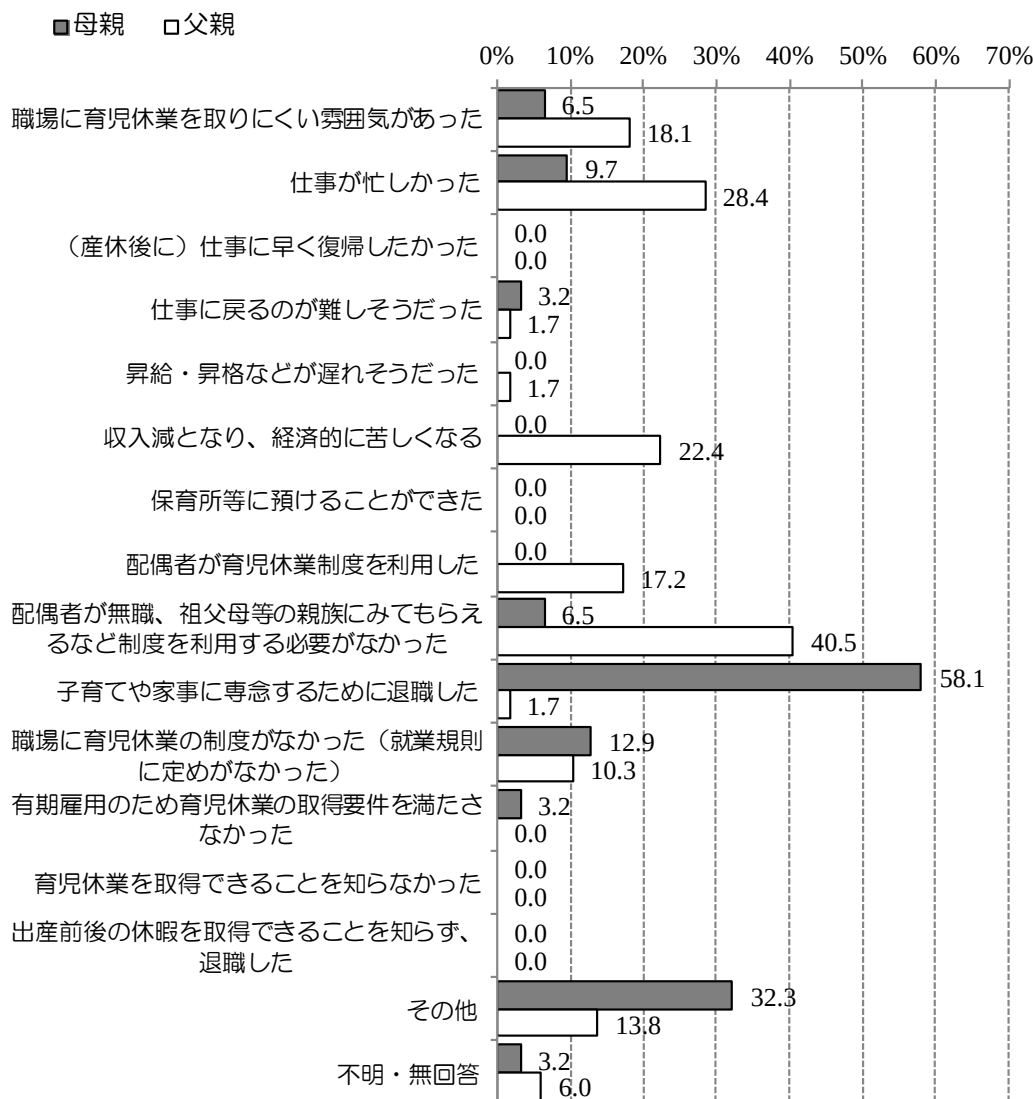


図 78 育児休業を取得していない理由[母親（N=31）、父親（N=116）]

問 26-1 育児休業後の職場への復帰について（単数回答）

※ 問 26 で「取得した（取得中である）」と回答した方を集計

- 育児休業後の職場への復帰は、取得者の約 6 割（58.3%）の方が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答しています。

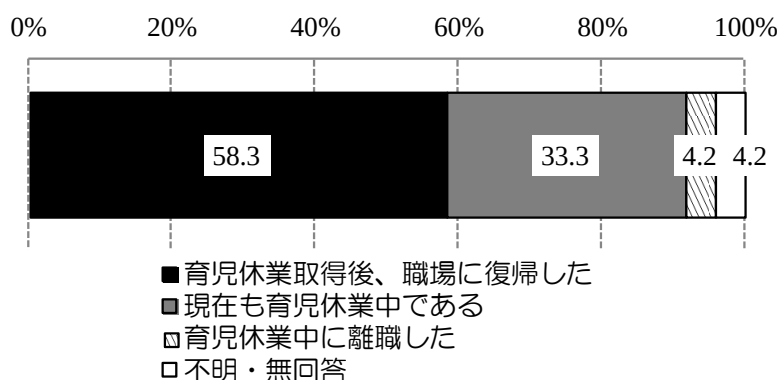


図 79 育児休業後の職場への復帰（N=24）

問 26-2 職場復帰した際の子どもの月齢（実際・希望）（数量回答）

※ 問 26-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を集計

- 職場への復帰した際の子どもの月齢は、「1 歳～1 歳 5 ヶ月」が最も高く（50.0%）、次いで「2 歳～2 歳 5 ヶ月」（21.4%）となっています。
- 職場へ復帰する際の子どもの希望月齢は、「1 歳 6 ヶ月～1 歳 11 ヶ月」が最も高く（42.9%）、次いで「3 歳以上」（28.6%）となっています。

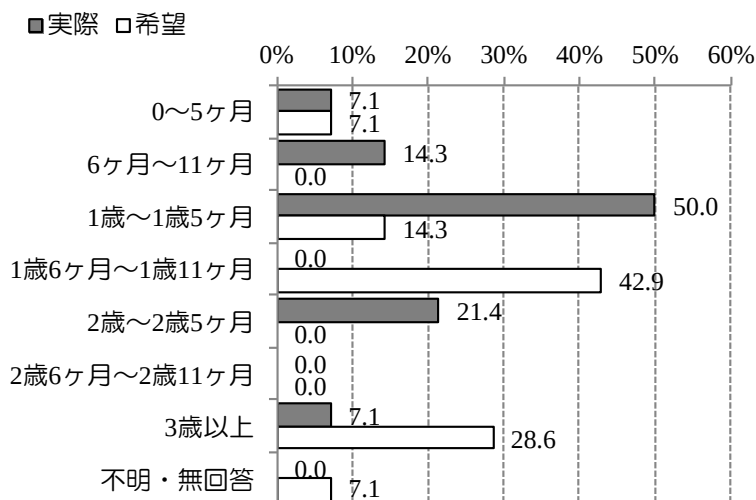


図 80 職場復帰した際の子どもの月齢（N=14）

問 26-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由

(1) 希望より早く復帰した理由（複数回答）

※ 問 26-2 で『「実際」 < 「希望」』となる方を集計

- 早く復帰した理由は、「職場の都合のため」が最も高くなっています（58.3%）。

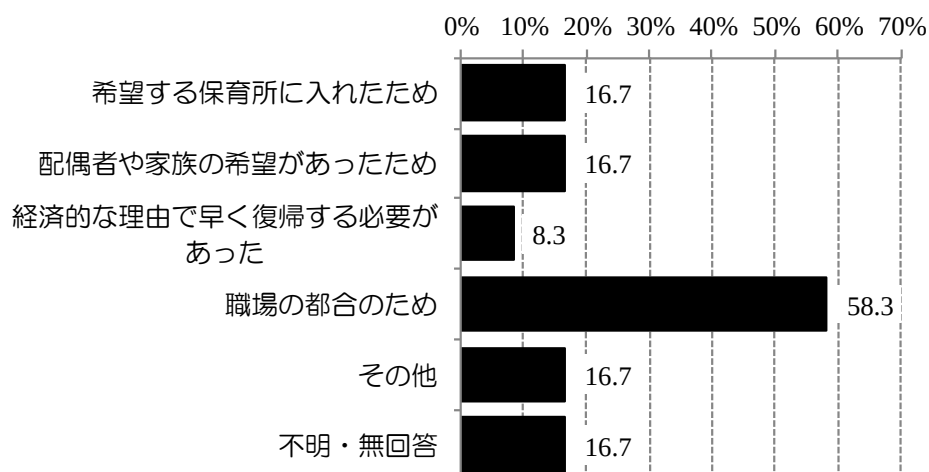


図 81 希望より早く復帰した理由（N=12）

(2) 希望より遅く復帰した理由（複数回答）

※ 問 26-2 で『「実際」 > 「希望」』となる方を集計

- 該当回答者がありません。

12 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み

問27 子育てについて（単数回答）

- 子育てについては、「子育てを楽しんでいるが不安や負担も同じくらい感じる」が最も高くなっています（52.1%）。

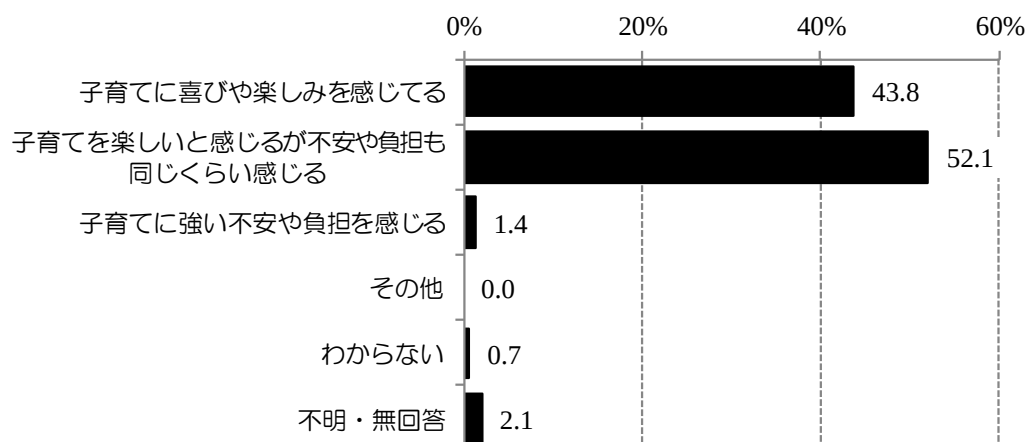


図 82 子育てについて（N=144）

問28 子育てに関して、悩んでいる、気になること（複数回答）

- 子育てに関して、悩んでいる、気になることは、「自分の時間がとれず、自由がない」が最も高く（42.4%）、次いで「近所に子どもの遊び友達がいない」（41.0%）、「子どもに関する犯罪や事故が心配である」（39.6%）となっています。

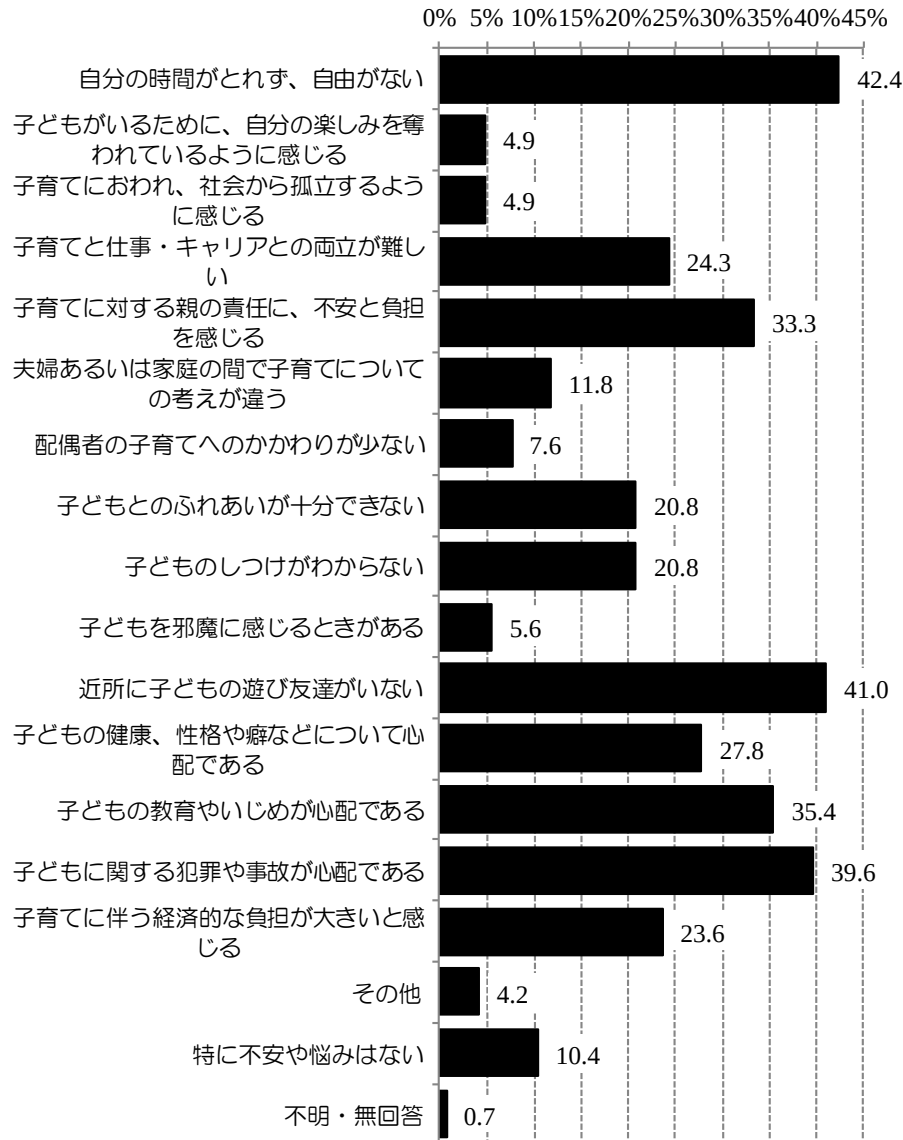


図 83 子育てに関して、悩んでいる、気になること（N=144）

問29 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無（単数回答）

- 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無は、約9割（93.1%）の方が「いる／ある」と回答しています。

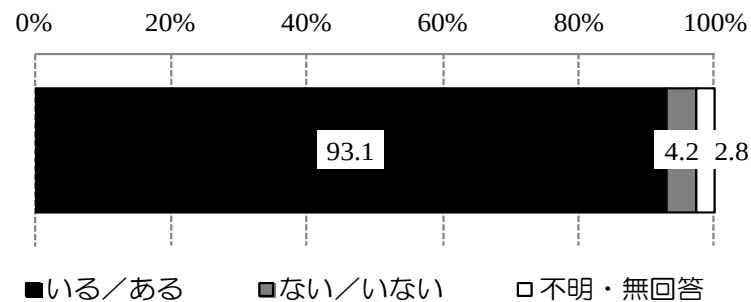


図 84 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無（N=144）

問29-1 子育てに関する悩みや不安の相談先（複数回答）

- 子育てに関する悩みや不安の相談先は、「配偶者」が最も高く（87.3%）、次いで「祖父母等の親族」（77.6%）、「友人・知人」（73.1%）となっています。

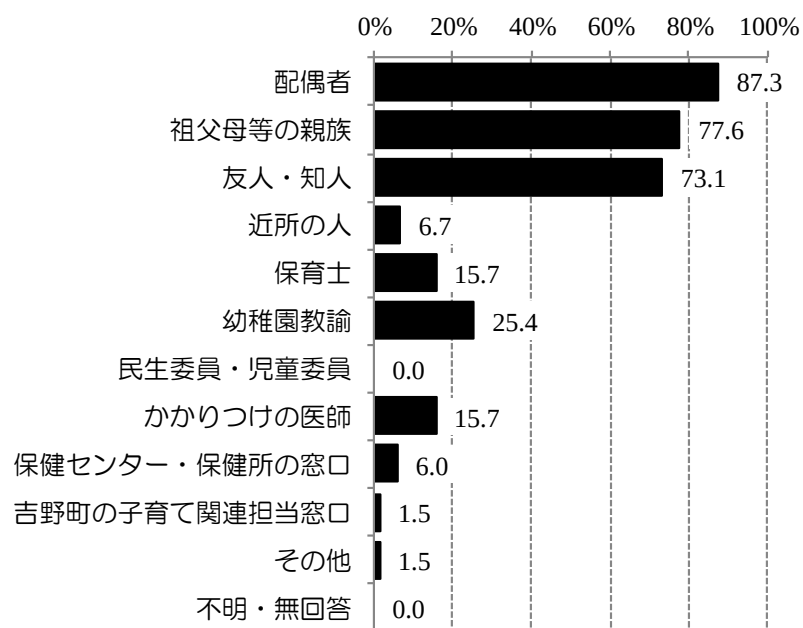


図 85 子育てに関する悩みや不安の相談先（N=134）

問30 時間の使い方について（単数回答）

- 時間の使い方については、「まあできていると思う」が最も高く（33.3%）、次いで「どちらともいえない・わからない」「あまりできているとは思わない」（20.1%）となっています。『できている（「できていると思う」「まあできていると思う」の合計）』と回答した方は、約5割（48.6%）となっています。

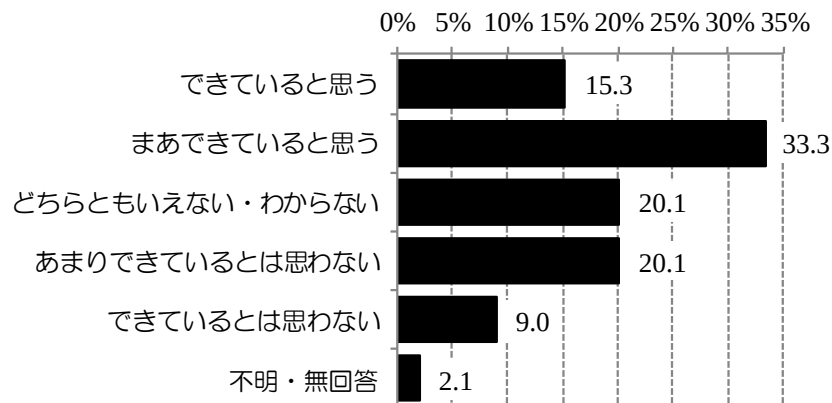


図 86 時間の使い方について（N=144）

問3 1 子育てする上で欲しいサポート（複数回答）

- 子育てする上で欲しいサポートは、「電車やバスなど交通機関や飲食店などで、子どもを連れていることを理解して欲しい」が最も高く（39.6%）、次いで「子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮なく教えて欲しい」（37.5%）、「屋外で子どもがひとりの（側に保護者がいない）ときに、危なくないか少し気にかけて欲しい」（31.9%）となっています。

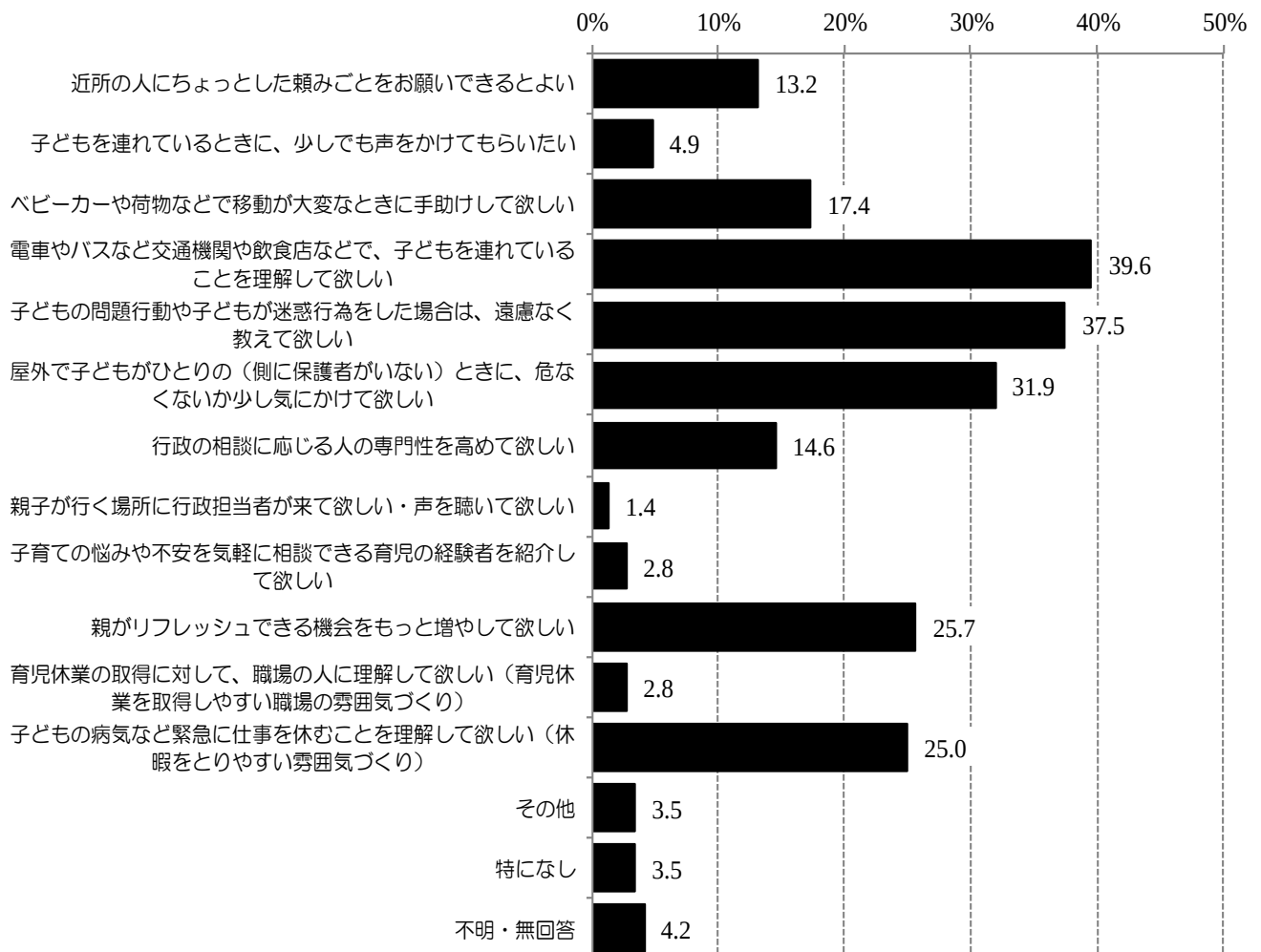


図 87 子育てする上で欲しいサポート（N=144）

問32 理想の子どもの人数（数量回答）

- 人数は、「3人」が最も高く（62.5%）、次いで「2人」（29.2%）となっています。

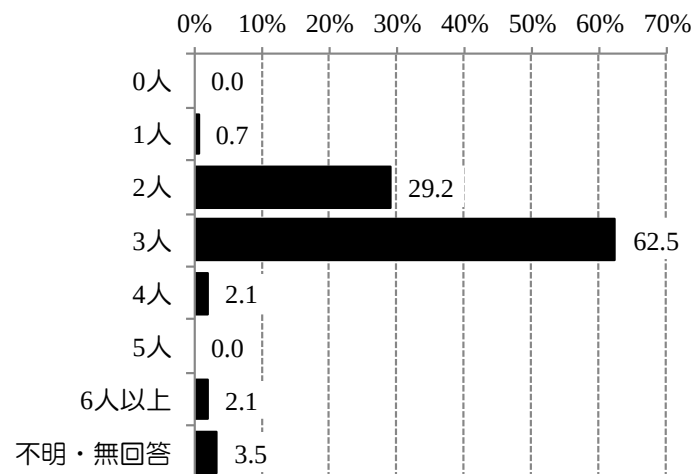


図 88 理想の子どもの人数 (N=144)

問 32-1 理想の子どもの人数に満たない理由（複数回答・単数回答）

※ 問 3 と問 32 の子どもの人数を比較し、理想の人数に満たない方を集計

- 理想の子どもの人数に満たない理由（複数回答）は、「育児の経済的な負担が大きい」が最も高く（54.9%）、次いで「将来の教育費の負担に不安がある」（48.8%）、「育児の体力的な負担が大きい」（35.4%）となっています。
- 理想の子どもの人数に満たない理由（単数回答）は、「育児の経済的な負担が大きい」が最も高く（32.9%）、次いで「子どもが欲しいができない」（9.8%）、「高年齢での出産に不安がある」（8.5%）となっています。

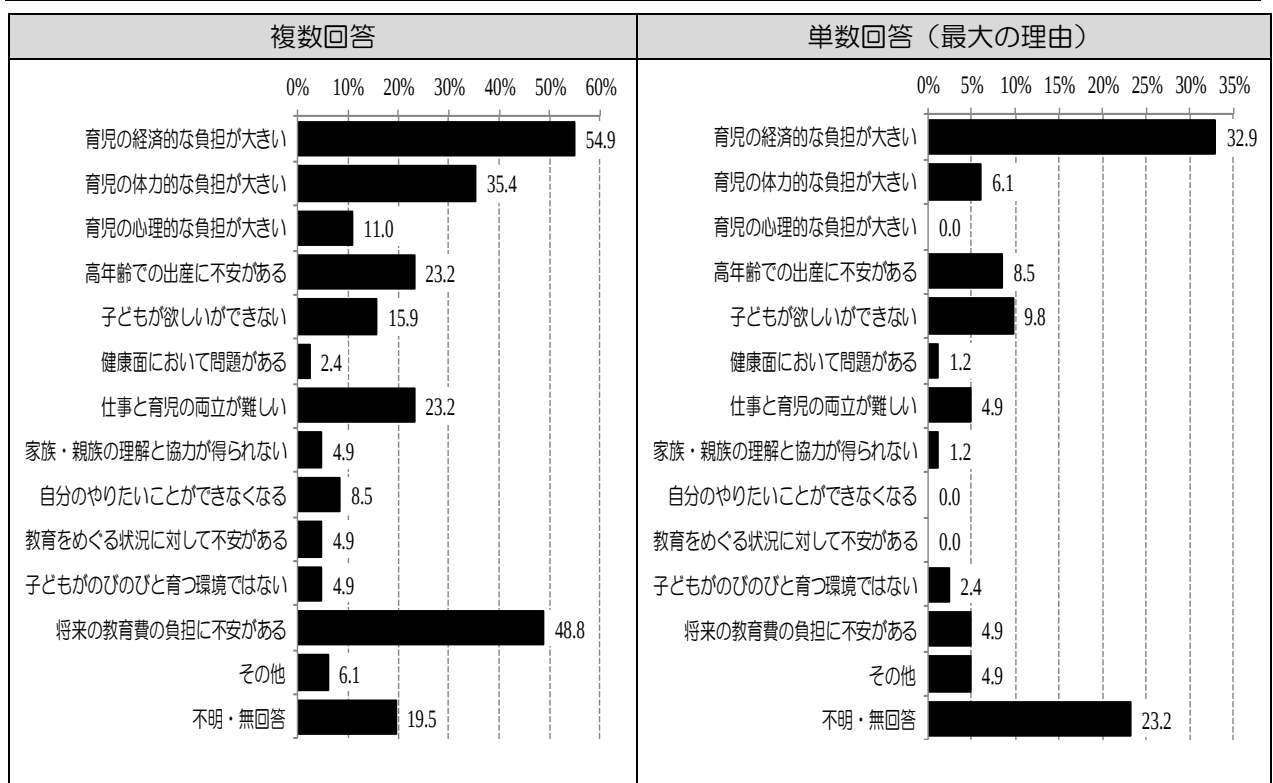


図 89 理想の子どもの人数に満たない理由 (N=82)

13 子育て支援

問33 子育て支援情報の入手先（複数回答）

- 子育て支援情報の入手先は、「広報「よしの」」が最も高く（73.6%）、次いで「保育所・幼稚園・学校からのお知らせ」（52.8%）、「保健センター・にこにこルームなど町の施設からのお知らせ」（38.2%）となっています。

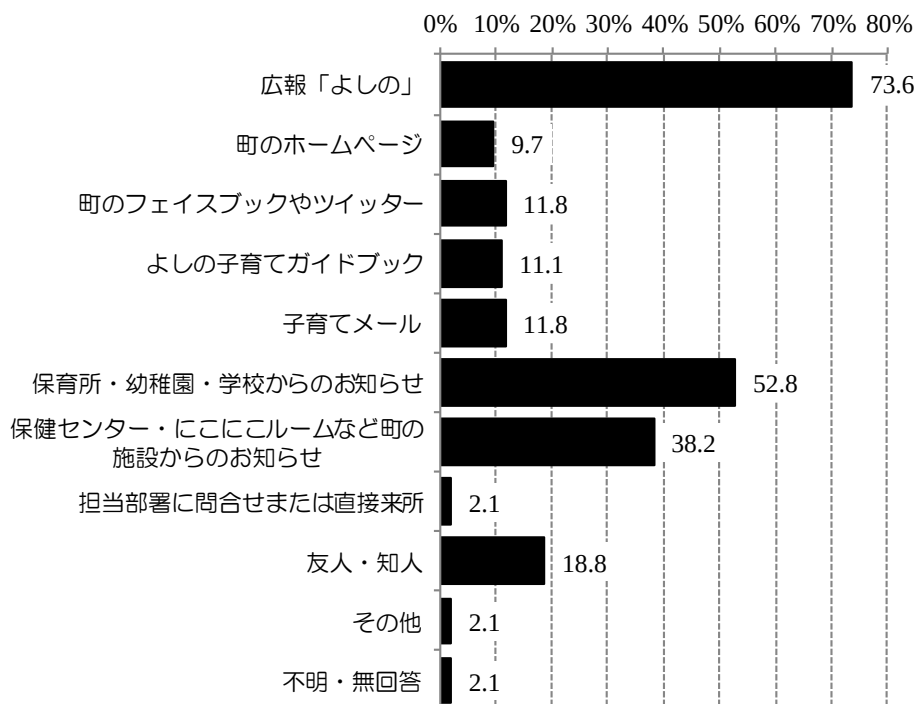


図 90 子育て支援情報の入手先（N=144）

問34 子育て支援に有効な施設やサービス（複数回答）

- 子育て支援に有効な施設やサービスは、「妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備」が最も高く（34.7%）、次いで「児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助」（32.6%）、「確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備」（26.4%）となっています。

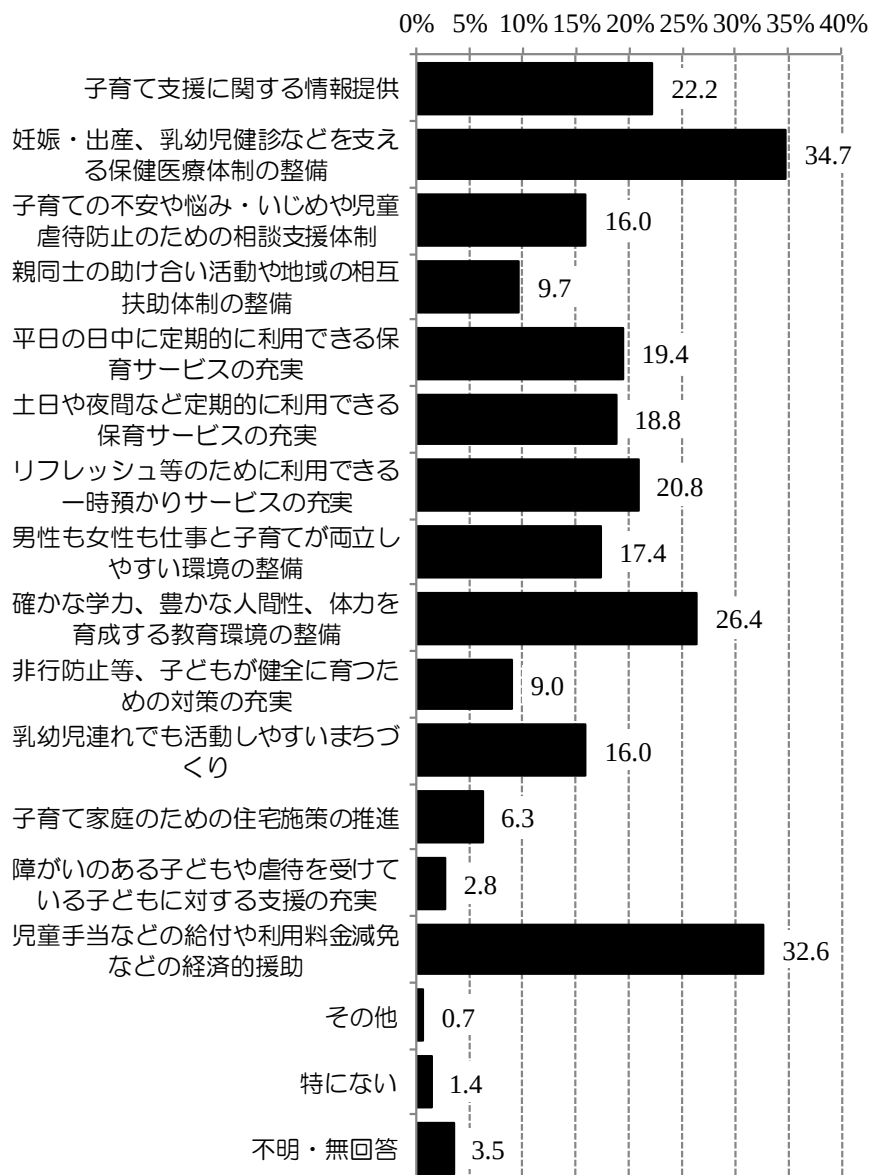


図 91 子育て支援に有効な施設やサービス（N=144）

14 住環境・まちづくり・子育て環境

問35 子育てする上で住環境周りの重要な点（複数回答）

- 子育てする上で住環境周りの重要な点は、「子どもの遊び場・公園などの利便性」が最も高く（80.6%）、次いで「小児科などの医療機関への利便性」（63.9%）、「周辺道路の歩行時の安全性」（52.8%）となっています。

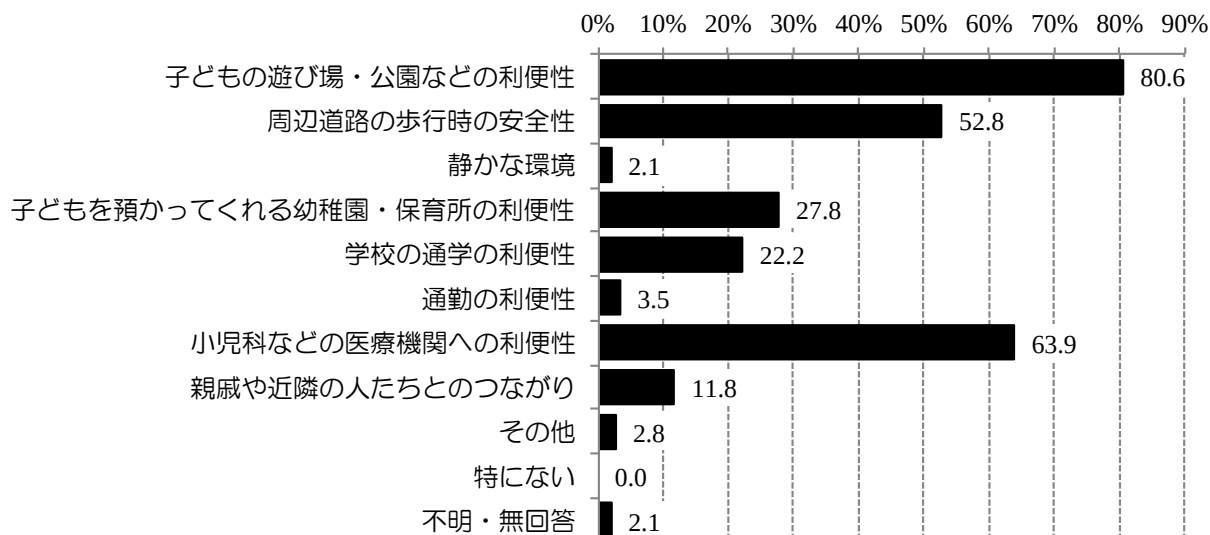


図 92 子育てする上で住環境周りの重要な点 (N=144)

問36 自宅周辺は、子育てに適しているか（単数回答）

- 自宅周辺は、子育てに適しているかは、「どちらかといえば適している」が最も高く（59.7%）、次いで「どちらかといえば適していない」（28.5%）となっています。

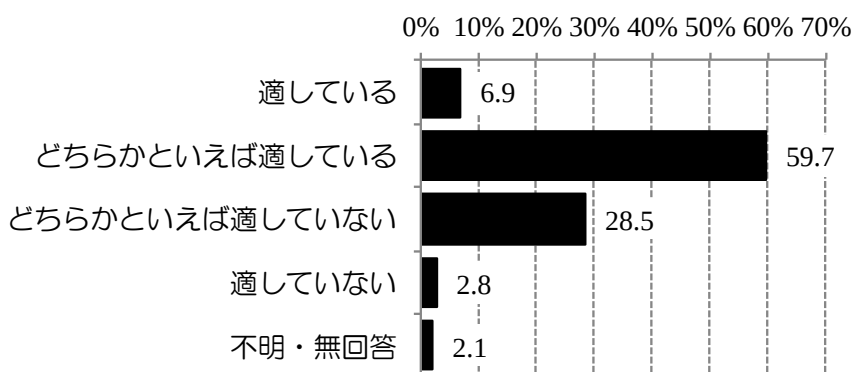


図 93 自宅周辺は、子育てに適しているか (N=144)

問37 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと（複数回答）

- 子どもとの外出の際に困ること・困ったことは、「公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと」が最も高く（80.6%）、次いで「歩道が少なく道幅が狭いこと」（54.2%）、「オムツの交換や親子での利用に配慮されているトイレが少ないこと」（44.4%）となっています。

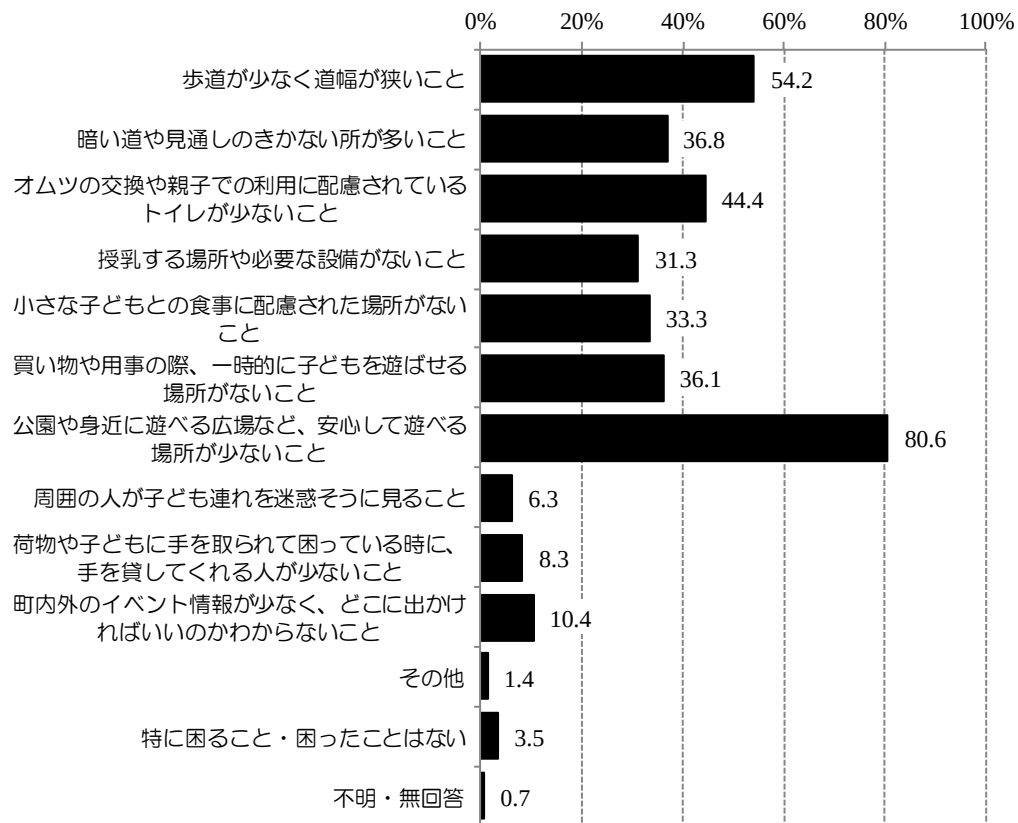


図 94 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと（N=144）

Ⅲ. 小学生保護者対象調査結果

1 居住地域

問1 居住地域（単数回答）

- 回答者の居住地域は、「吉野」が最も高く（31.7%）、次いで「龍門」（18.7%）となっています。

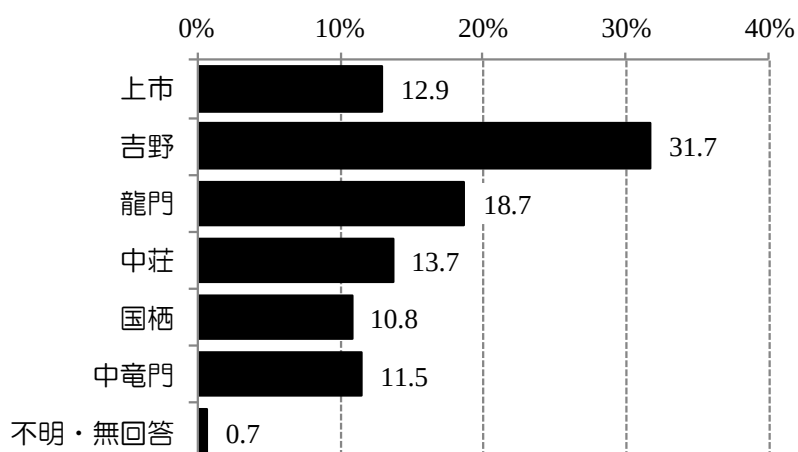


図 95 居住地域（N=139）

2 家族の状況

問2 対象の子どもの学年（数量回答）

- 子どもの学年は、「6年生」が最も高くなっています（21.6%）。

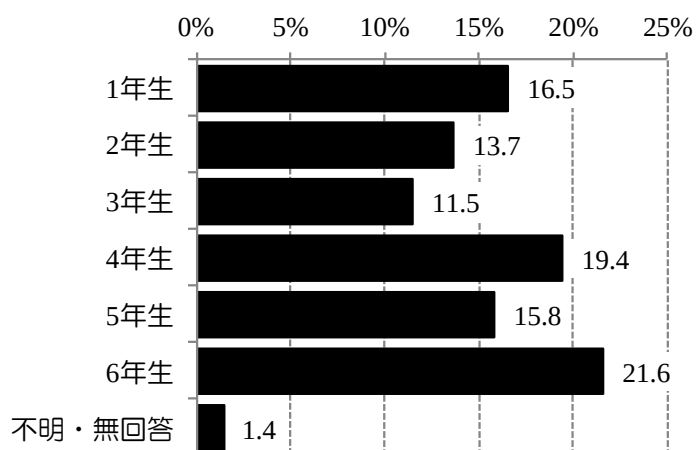


図 96 子どもの学年（N=139）

問3 子どもの人数及び末子の年齢

①子どもの人数及び末子の年齢（数量回答）

- 子どもの人数は、「2 人」が最も高く（48.2%）、次いで「3 人」（30.9%）となっています。
- 子どもが 2 人以上の場合、末子の年齢は「6 歳（H18.10～H19.9）」が最も高くなっています（14.4%）。

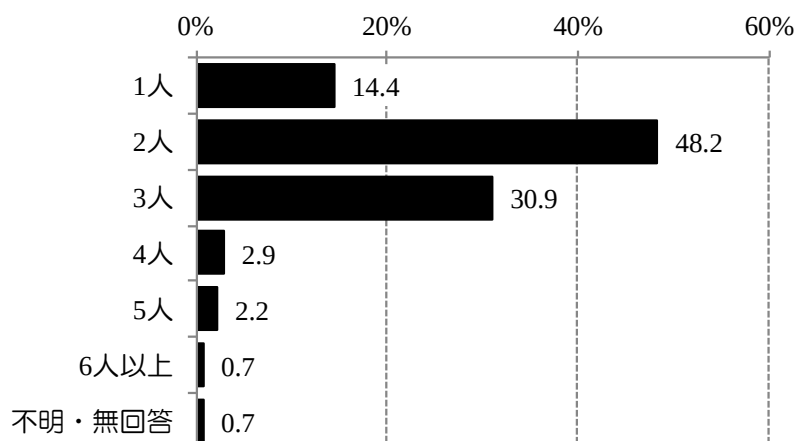


図 97 子どもの人数 (N=139)

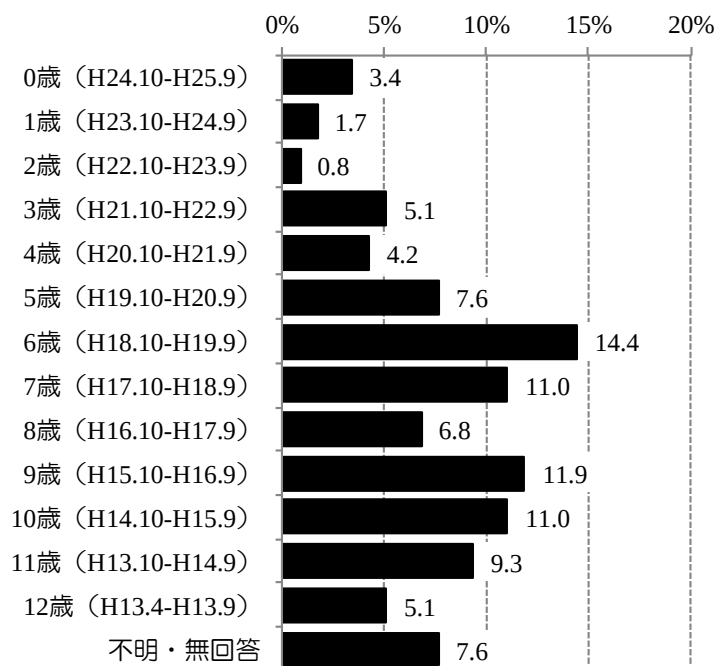


図 98 末子の年齢 (N=118)

問4 調査票記入者（単数回答）

- 調査票記入者は、「母親」が最も高くなっています（89.9%）。

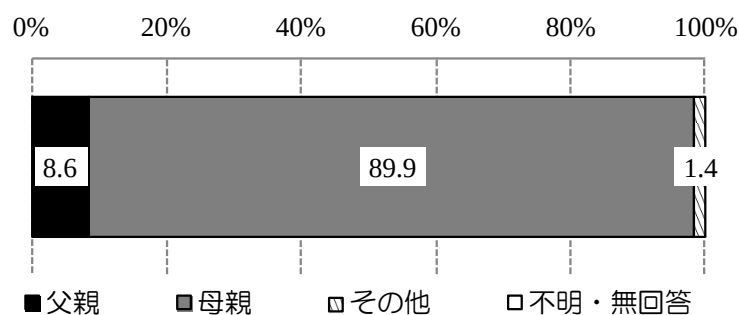


図 99 調査票記入者（N=139）

問5 調査票記入者の配偶者の有無（単数回答）

- 調査票記入者の配偶者有無は、約 8 割（82.7%）の方が「配偶者がいる」と回答しています。

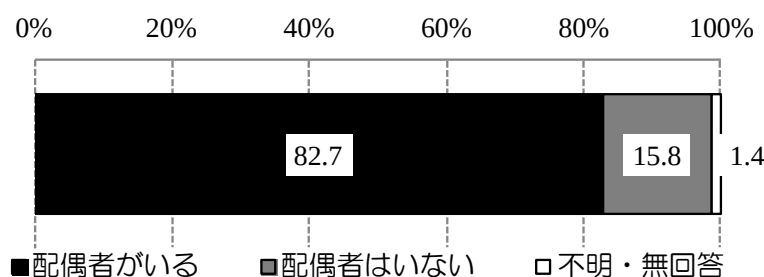


図 100 調査票記入者の配偶者有無（N=139）

問6 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人（単数回答）

- 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人は、「父母ともに」が最も高く（52.5%）、次いで「主に母親」（38.8%）となっています。

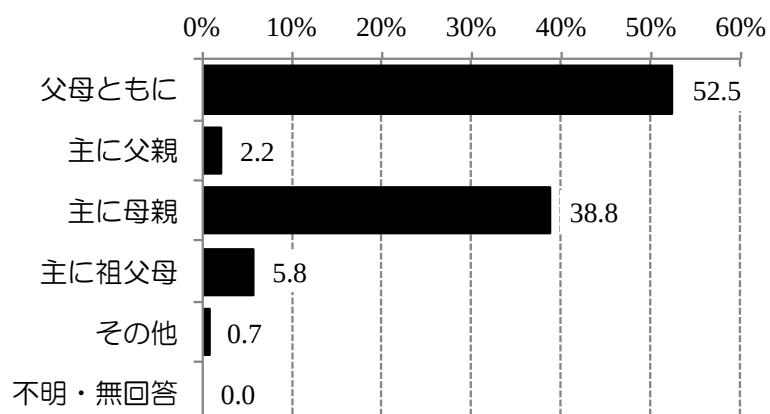


図 101 子どもの子育てを主に行っている人（N=139）

3 保護者の就労状況

問7 保護者の就労状況（単数回答）

- 母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」が最も高くなっています（44.7%）
- 父親の就労状況は、「フルタイムで就労している」が最も高くなっています（95.8%）。

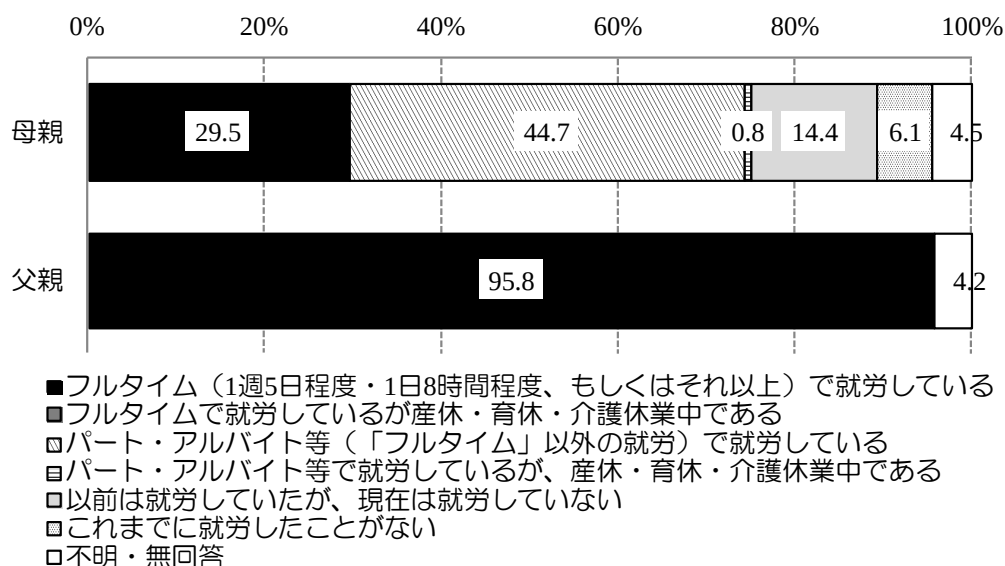


図 102 就労状況[母親（N=132）、父親（N=119）]

問7-1 就労日数/週、就労時間/日

※ 問7で「就労している[1. 2. 3. 4.]」と回答した方を集計

①就労日数/週（数量回答）

- 母親の1週当たりの就労日数は、「5日」が最も高く（58.6%）、次いで「4日」（17.2%）となっています。
- 父親の1週当たりの就労日数は、「6日」が最も高く（51.8%）、次いで「5日」（33.3%）となっています。

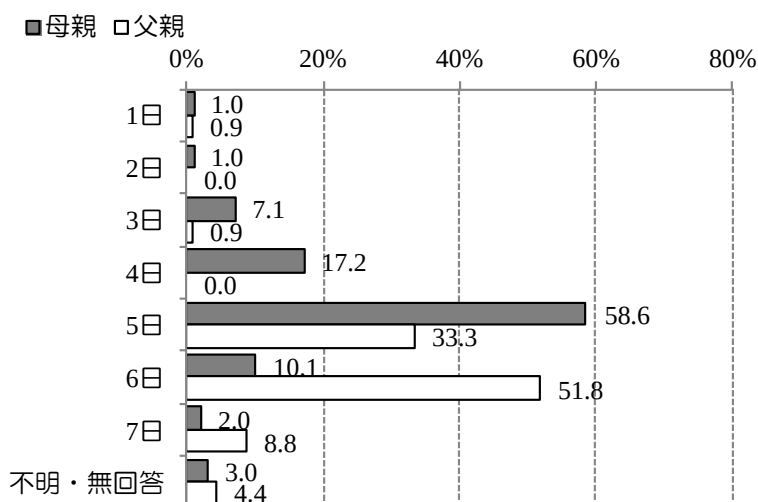


図 103 就労日数[母親（N=99）、父親（N=114）]

②就労時間/日（数量回答）

- 母親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高く（45.5%）、次いで「6～7時間未満」（13.1%）となっています。
- 父親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています（91.2%）。

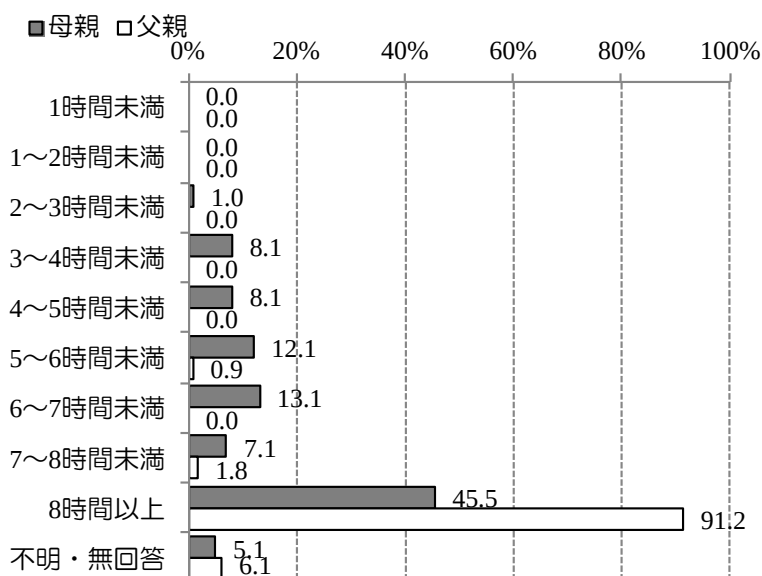


図 104 就労時間[母親（N=99）、父親（N=114）]

問 7-2 出宅時間、帰宅時間

※ 問 7 で「就労している [1. 2. 3. 4.]」と回答した方を集計

①出宅時間（数量回答）

- 母親の出宅時間は、「8 時台」が最も高く（43.4%）、次いで「7 時台」（15.2%）となっています。
- 父親の出宅時間は、「7 時台」が最も高く（36.0%）、次いで「8 時台」（24.6%）となっています。

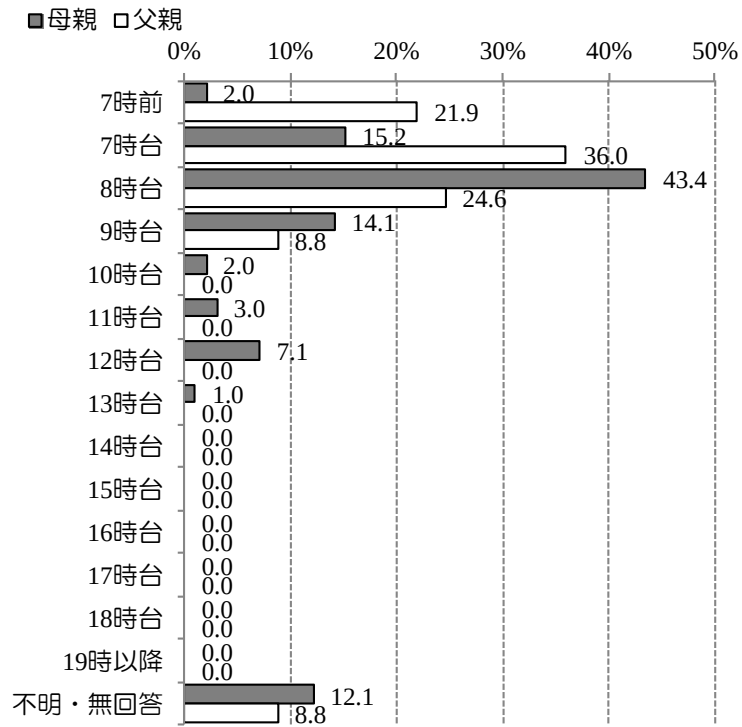


図 105 出宅時間[母親 (N=99)、父親 (N=114)]

②帰宅時間（数量回答）

- 母親の帰宅時間は、「18 時台」「19 時以降」が最も高く(20.2%)、次いで「17 時台」(16.2%)となっています。
- 父親の帰宅時間は、「19 時以降」が最も高く (54.4%)、次いで「18 時台」(24.6%)となっています。

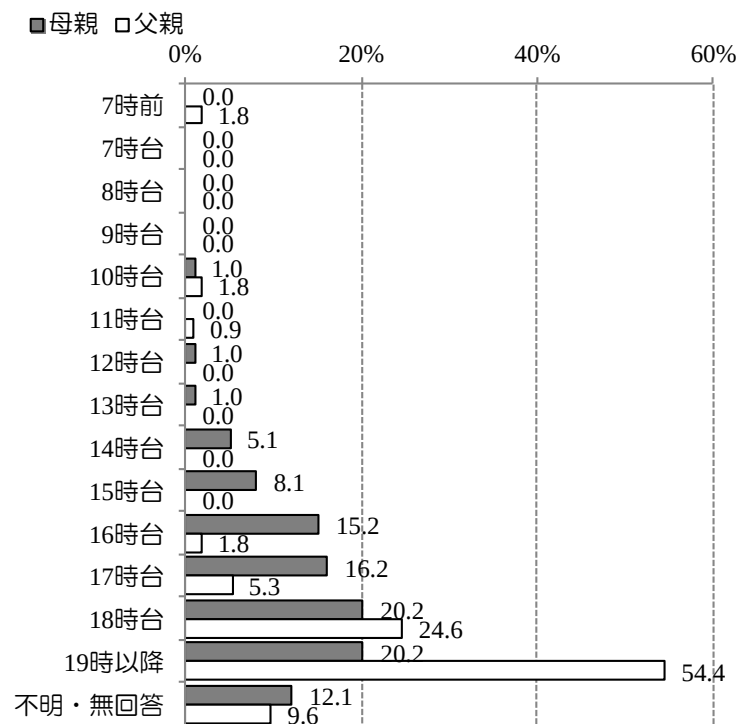


図 106 帰宅時間[母親 (N=99)、父親 (N=114)]

問8 フルタイム就労への転職希望（単数回答）

※ 問7で「パート・アルバイト等で就労している [3. 4.]」と回答した方を集計

- 母親のフルタイム就労への転職希望は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望する」が最も高くなっています（45.0%）。※父親は該当回答者がありません。

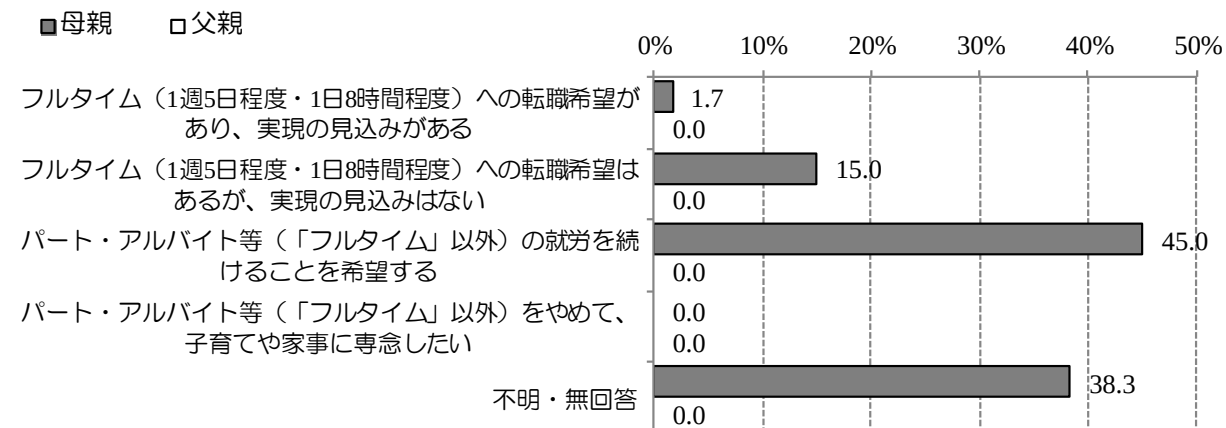


図 107 フルタイム就労への転職希望[母親（N=60）、父親（N=0）]

問9 現在働いていない保護者の就労についての希望

※ 問7で「就労していない [5. 6.]」と回答した方を集計

①就労希望（単数回答）

- 母親の就労希望は、「1年より先、一番小さい子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が最も高くなっています（33.3%）。※父親は該当回答者がありません。

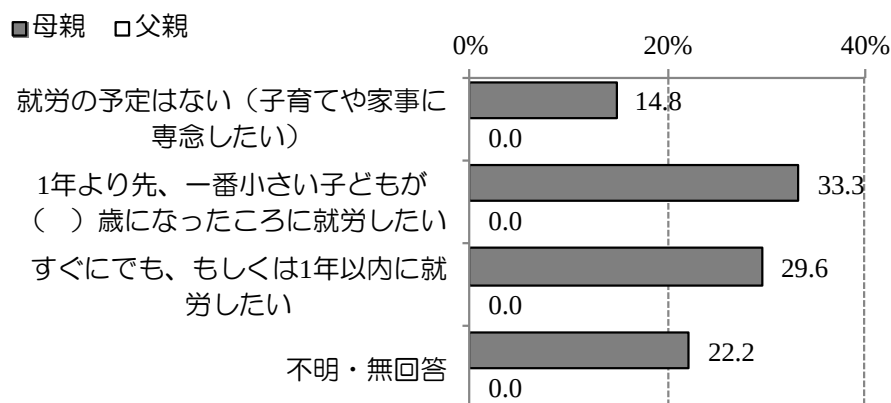


図 108 就労についての希望[母親（N=27）、父親（N=0）]

②就労を開始したい時の子どもの年齢（数量回答）

※ ①で「1 年より先、就労したい」と回答した方を集計

- 母親の就労を開始したい時の子どもの年齢は、「9 歳」が最も高くなっています（22.2%）。
※父親は該当回答者がありません。

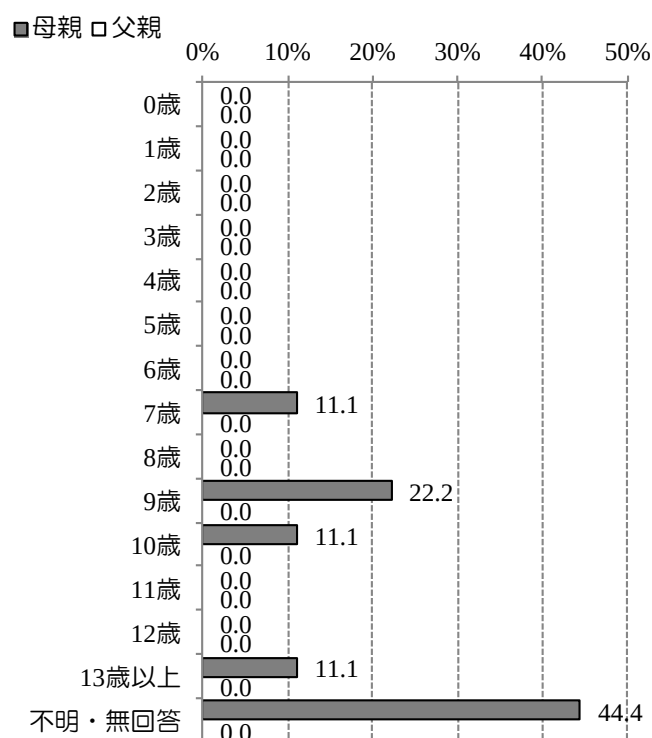


図 109 就労を開始したい時の子どもの年齢[母親（N=9）、父親（N=0）]

■希望する就労形態、就労日数/週当たり、就労時間/日当たり

※ 問9で「就労したい [2. 3.]」と回答した方を集計

①希望就労形態（単数回答）

- 母親の希望就労形態は、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が最も高くなっています（52.9%）。※父親は該当回答者がありません。

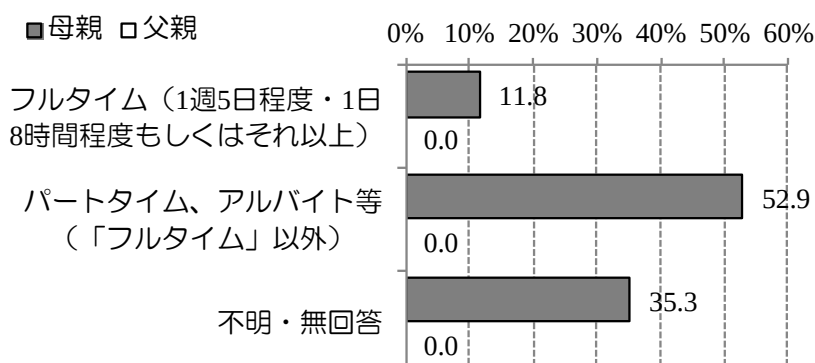


図 110 希望就労形態[母親（N=17）、父親（N=0）]

②希望就労日数/週当たり（数量回答）

※ ①で「パートタイム、アルバイト等」と回答した方を集計

- 母親の1週当たりの希望就労日数は、「3日」が最も高く（44.4%）、次いで「5日」（33.3%）となっています。※父親は該当回答者がありません。

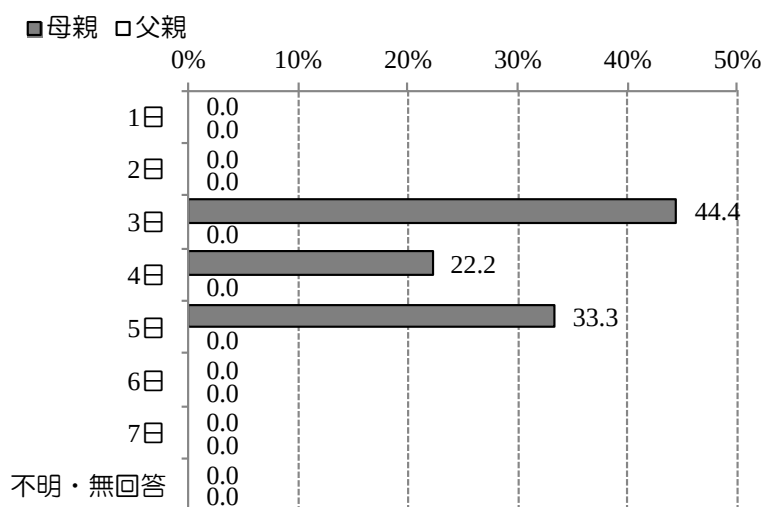


図 111 希望就労日数/週[母親（N=9）、父親（N=0）]

③希望就労時間/日当たり（数量回答）

※ ①で「パートタイム、アルバイト等」と回答した方を集計

- 母親の1日当たりの希望就労時間は、「5～6時間未満」が最も高く（55.6%）、次いで「6～7時間未満」（22.2%）となっています。※父親は該当回答者がありません。

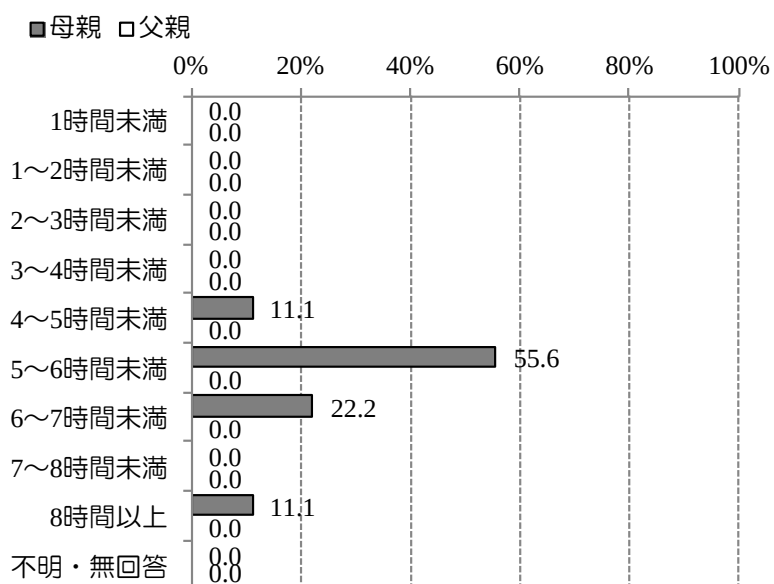


図 112 希望就労時間[母親（N=9）、父親（N=0）]

4 病気の際の対応

問10 この1年間に病気やケガで学校を休んだことがあるか（単数回答）

- 約5割（48.2%）の方が「なかった」と回答しています。

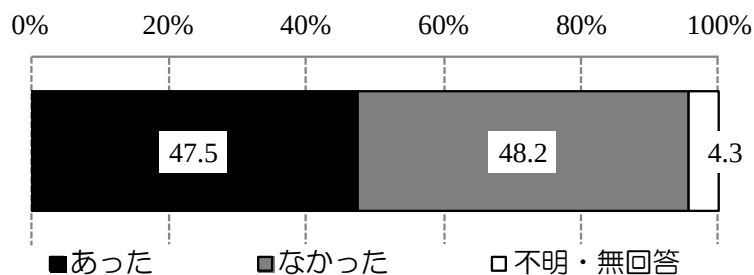


図 113 病気やケガで学校を休んだこと (N=139)

問10-1 休んだ場合の対処方法

※ 問10で「あった」と回答した方を集計

①対処方法（複数回答）

- 対処方法は、「母親が休んだ」が最も高く（45.5%）、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった（同居者を含む）」（31.8%）、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」（27.3%）となっています。

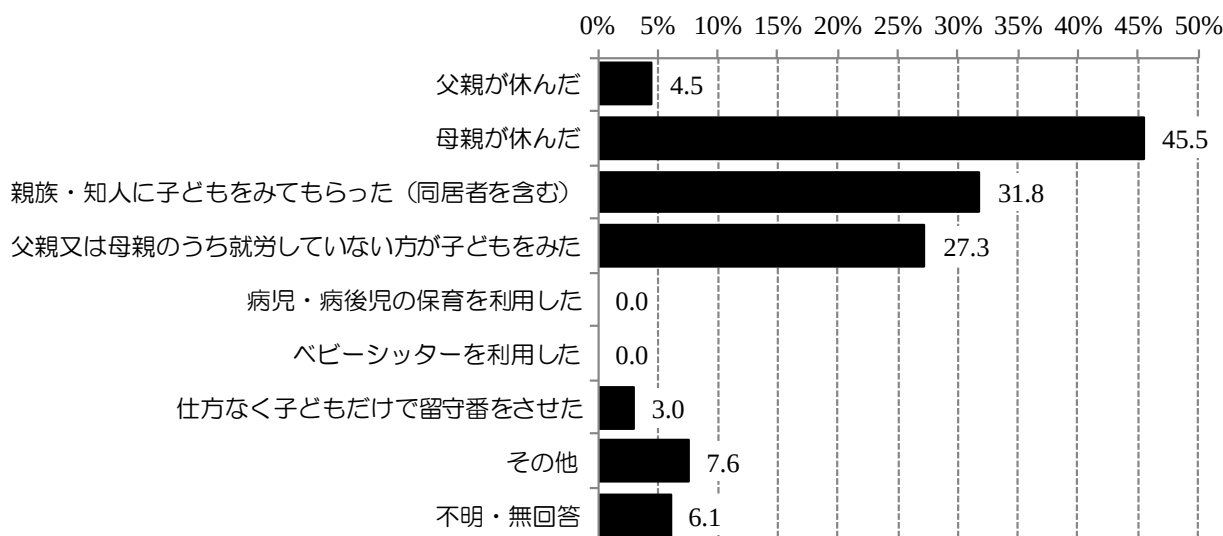


図 114 対処方法 (N=66)

②対処別日数（数量回答）

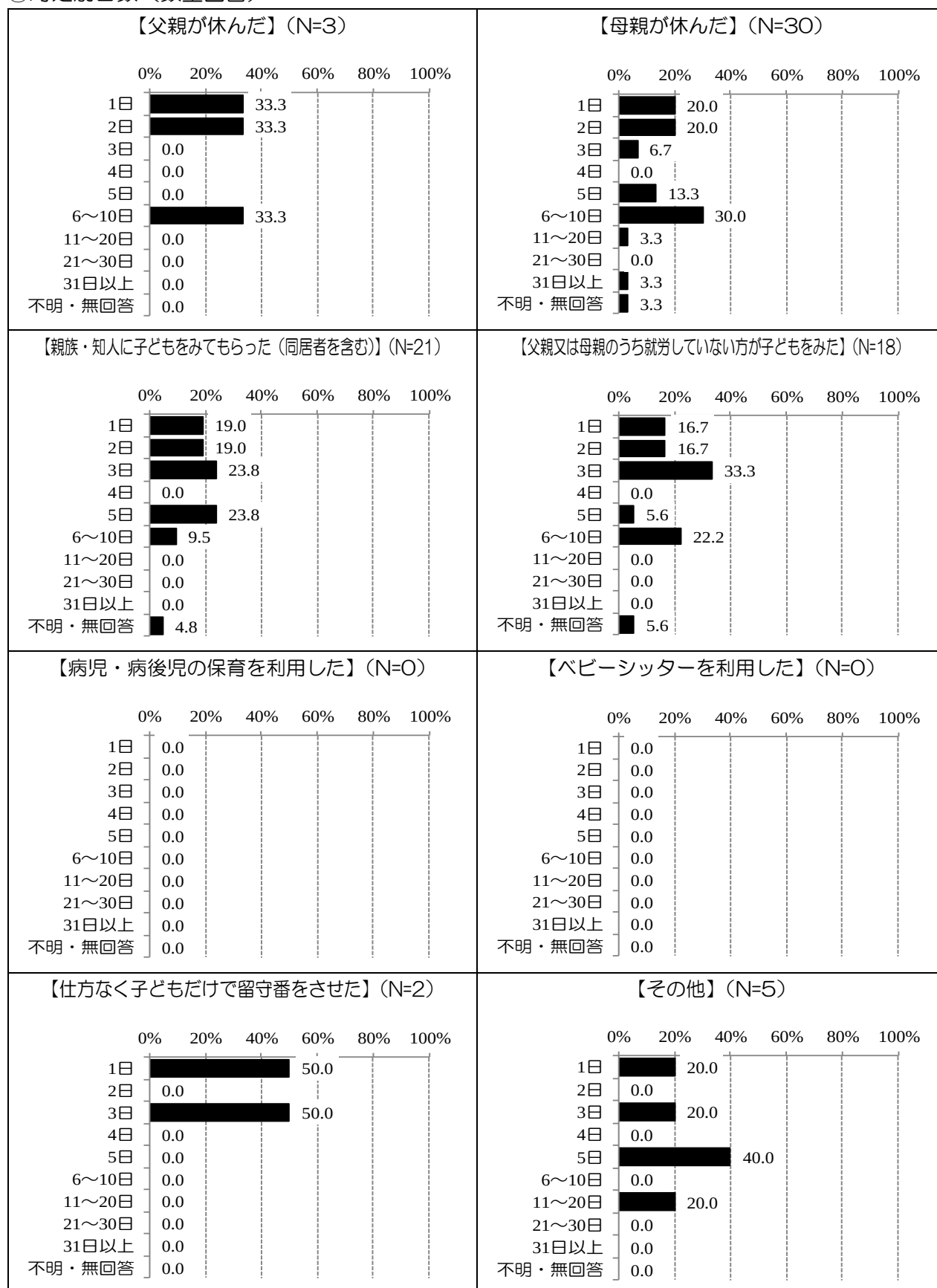


図 115 対処別日数

5 宿泊を伴う一時預かり等の利用

問11 この1年間に保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか

①状況（単数回答）

- 保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかは、約8割（78.4%）の方が「なかった」と回答しています

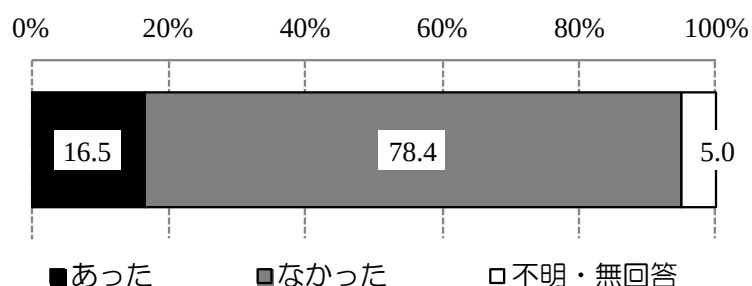


図 116 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか（N=139）

②対処方法（複数回答）

※ ①で「あった」と回答した方を集計

- 対処方法は、「親族・知人にみてもらった（同居人を含む）」が最も高く（82.6%）、次いで「仕方なく子どもを同行させた」（13.0%）となっています。

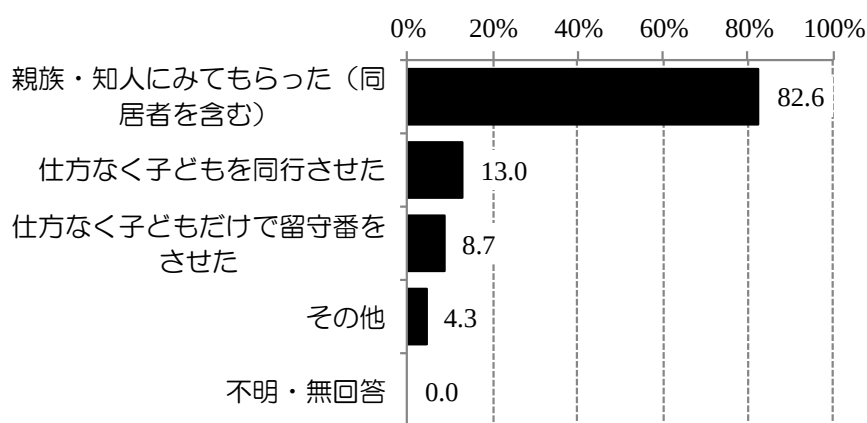


図 117 対処方法（N=23）

③対処方法別泊数（数量回答）

- 「親族・知人にみてもらった（同居者を含む）」は、「1泊」が最も高く（36.8%）、次いで「6～10泊」（21.1%）となっています。
- 他の方法は、回答者全員が「1泊」と回答しています。

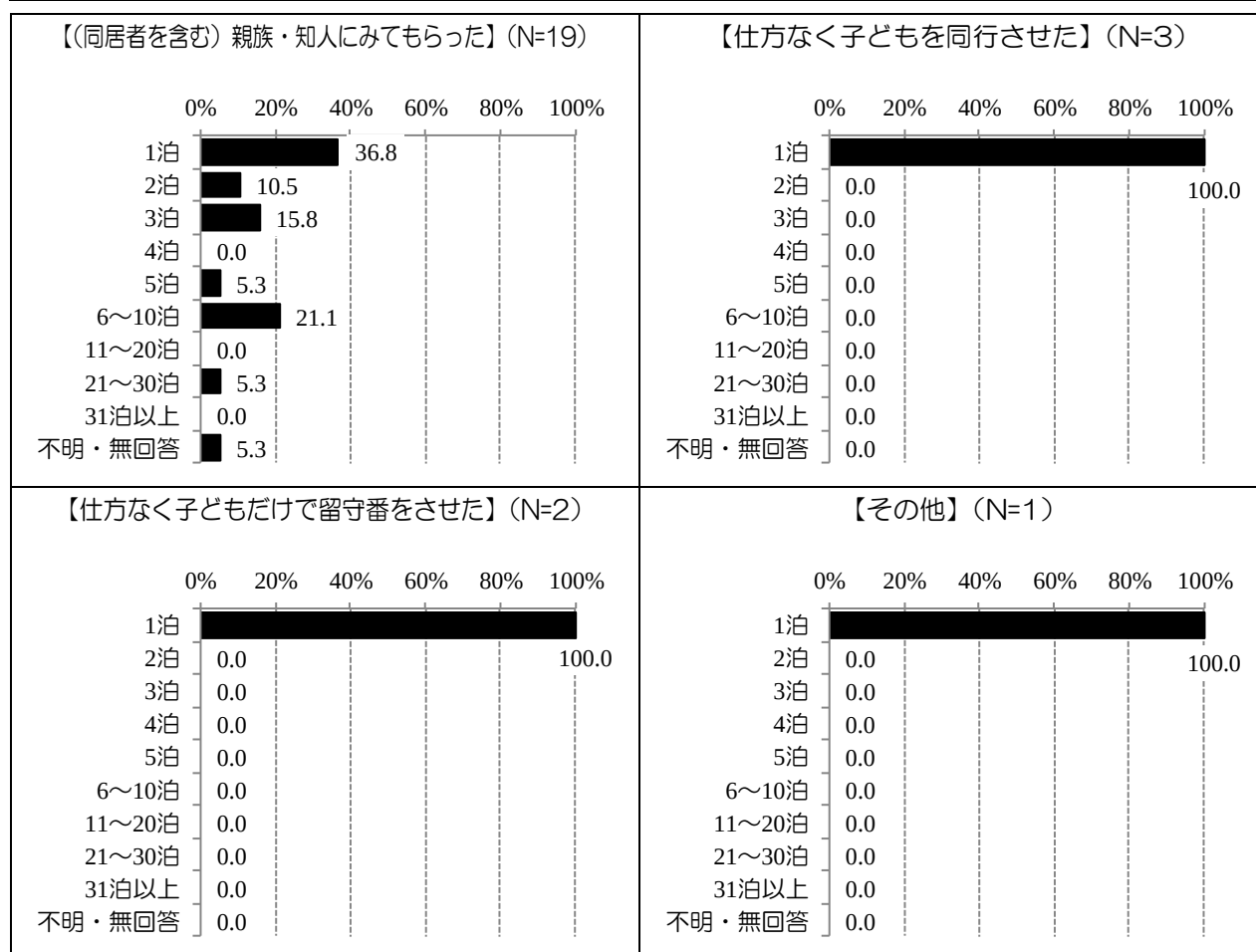


図 118 対処方法別泊数

問 11-1 親族・知人にみてもらう困難度（単数回答）

※ 問 11 で「あった〔同居者を含む〕親族・知人に」と回答した方を集計

- 親族・知人にみてもらう困難度は、「特に困難ではない」が最も高くなっています（57.9%）。『困難（「非常に困難」「どちらかという困難」の合計）』と回答した方は、約 4 割（42.1%）となっています。

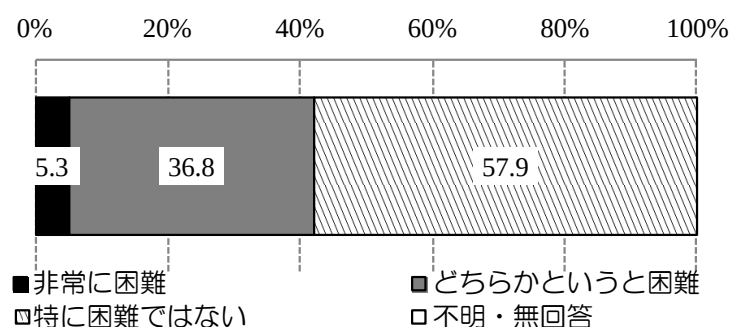


図 119 親族・知人にみてもらう困難度（N=19）

6 放課後の過ごし方

問12 放課後の過ごし方（小学校1～3年生の間）

①放課後に過ごしている場所（複数回答）

- 放課後に過ごしている場所は、「自宅」が最も高く（69.1%）、次いで「習い事」（40.3%）、
「学童保育所」（30.2%）となっています。

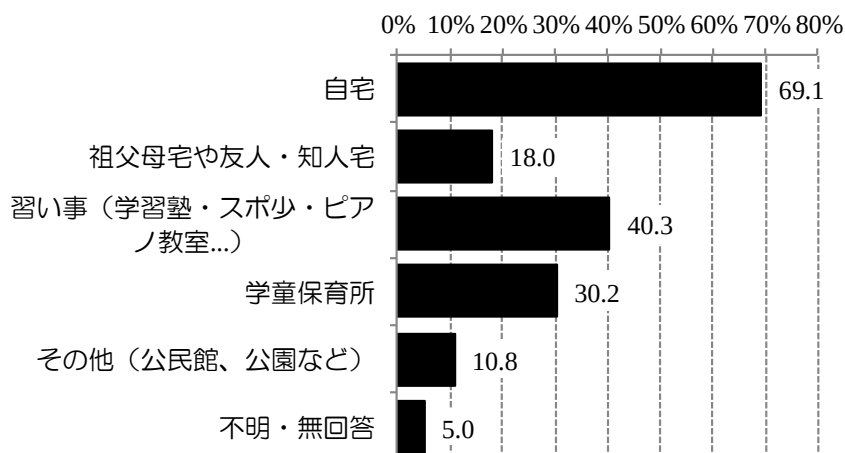
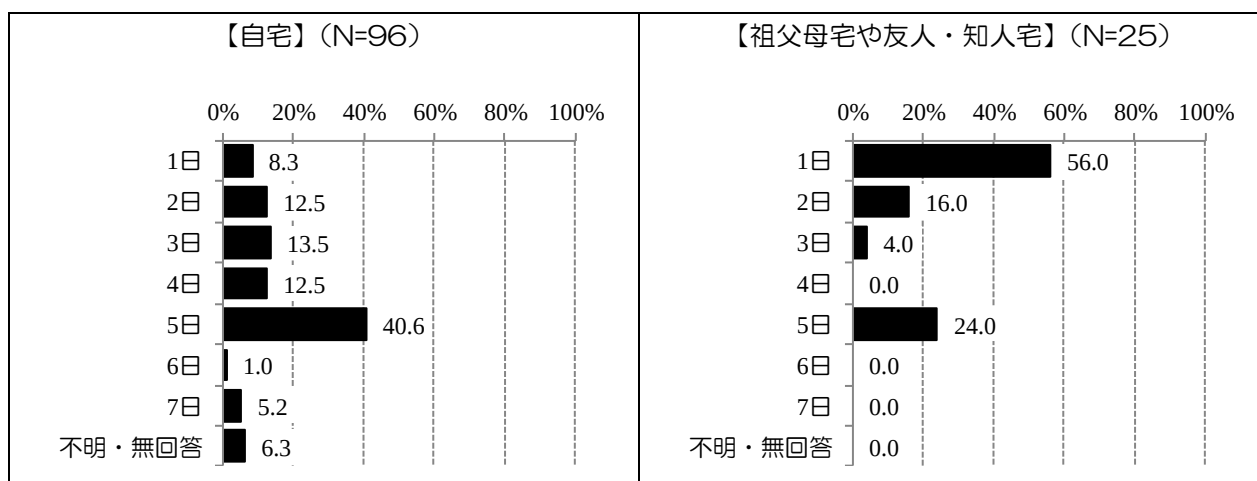


図 120 放課後に過ごしている場所（N=139）

②場所別日数（数量回答）

- 「自宅」は、「5日」が最も高く（40.6%）、次いで「3日」（13.5%）となっています。
- 「祖父母宅や友人・知人宅」は、「1日」が最も高く（56.0%）、次いで「5日」（24.0%）となっています。
- 「習い事」は、「2日」が最も高く（39.3%）、次いで「1日」（33.9%）となっています。
- 「学童保育所」は、「5日」が最も高く（50.0%）、次いで「3日」（16.7%）となっています。
- 「その他」は「1日」が最も高く（53.3%）、次いで「3日」（33.3%）となっています。



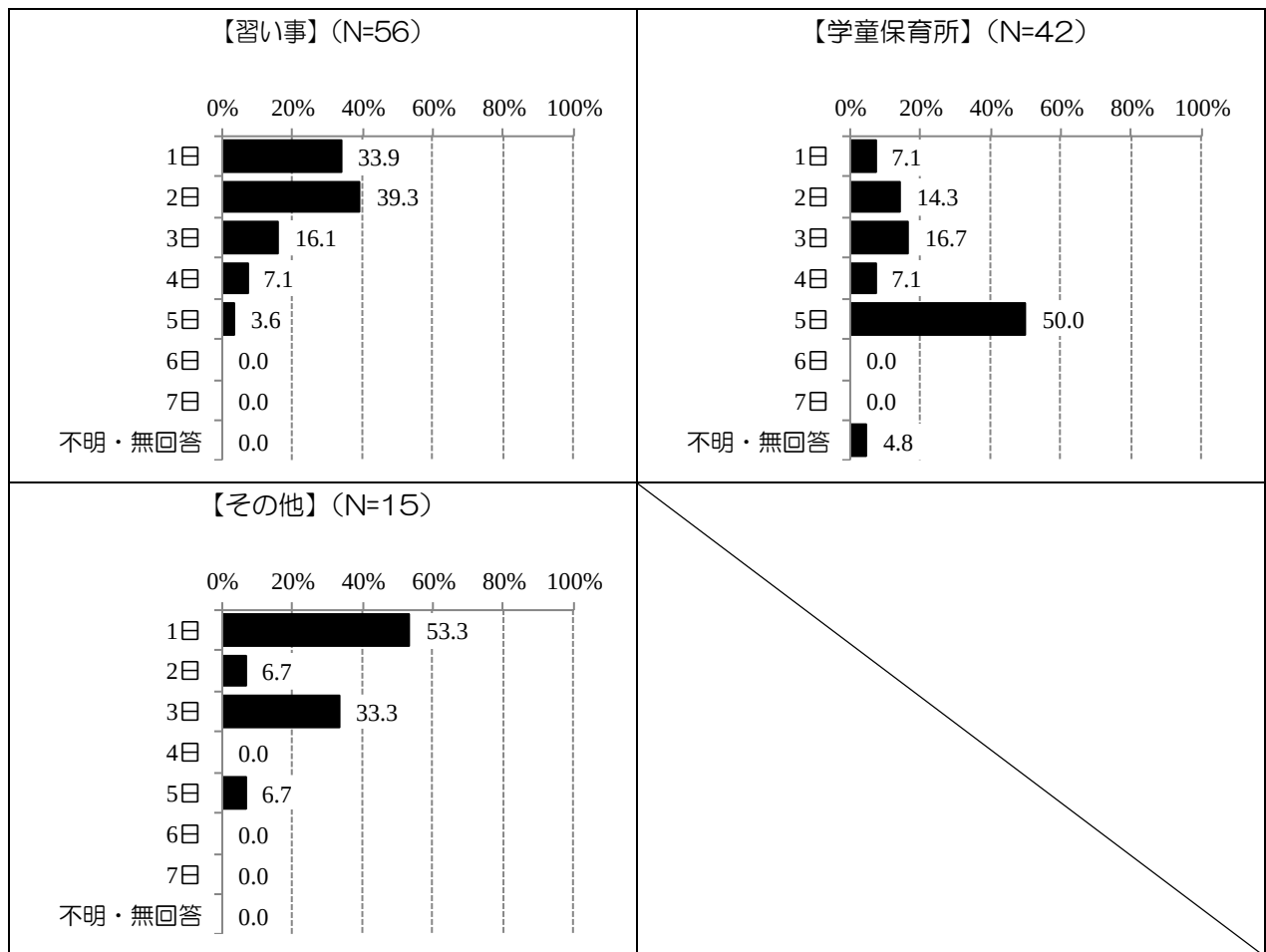


図 121 放課後に過ごしている場所別日数

③下校時からの利用希望時間 学童保育所（数量回答）

- 利用時間は、「18 時」までが最も高く（59.5%）、次いで「17 時」まで（23.8%）となっています。

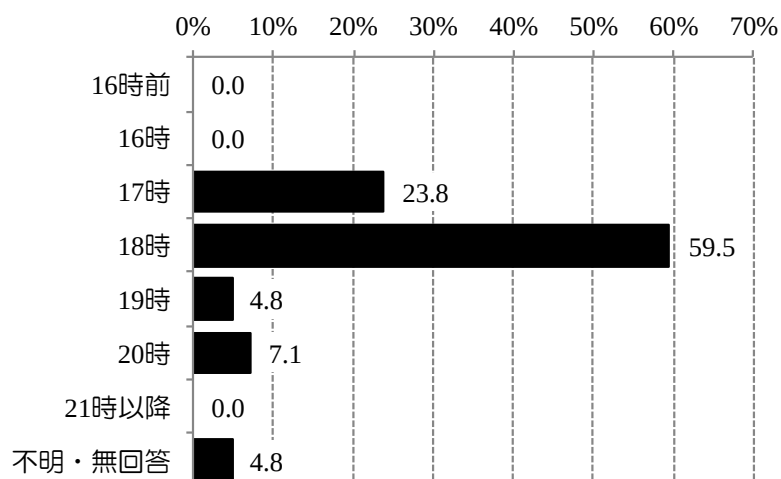


図 122 下校時からの利用希望時間 学童保育所 (N=42)

問13 放課後の過ごし方（小学校4～6年生の間）

①放課後に過ごしている場所（複数回答）

- 放課後に過ごしている場所は、「自宅」が最も高く（71.9%）、次いで「習い事」（55.4%）、
「学童保育所」（25.2%）となっています。

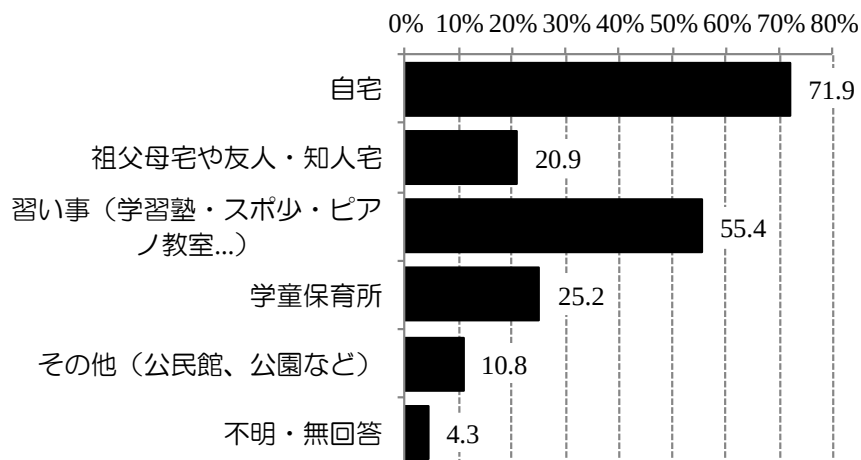
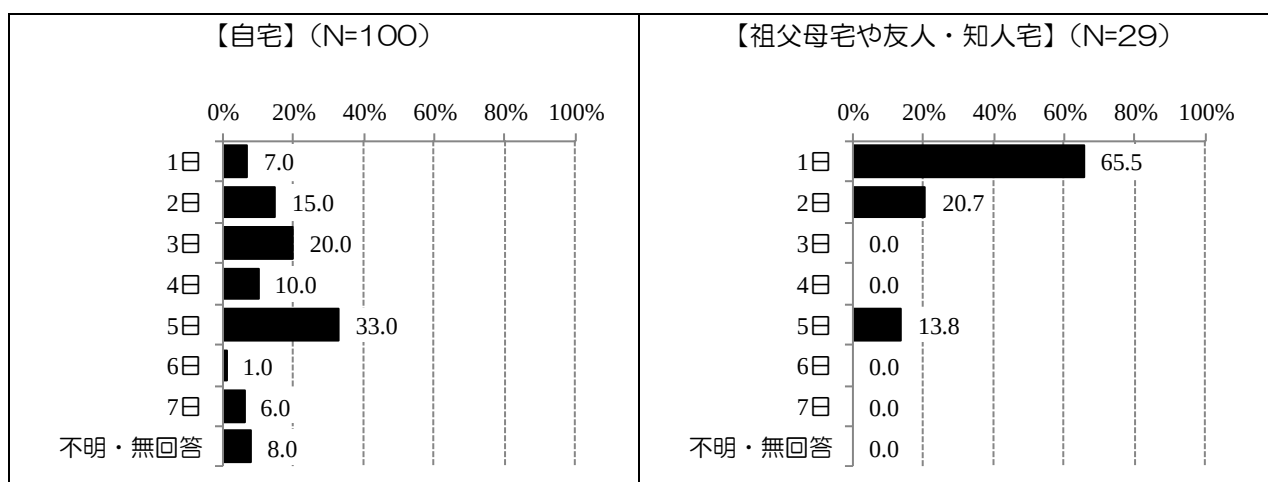


図 123 放課後に過ごしている場所（N=139）

②場所別日数（数量回答）

- 「自宅」は、「5日」が最も高く（33.0%）、次いで「3日」（20.0%）となっています。
- 「祖父母宅や友人・知人宅」は、「1日」が最も高く（65.5%）、次いで「2日」（20.7%）となっています。
- 「習い事」は、「2日」が最も高く（33.8%）、次いで「1日」（27.3%）となっています。
- 「学童保育所」は、「5日」が最も高く（28.6%）、次いで「2日」「3日」（20.0%）となっています。
- 「その他」は「2日」が最も高く（40.0%）、次いで「1日」（33.3%）となっています。



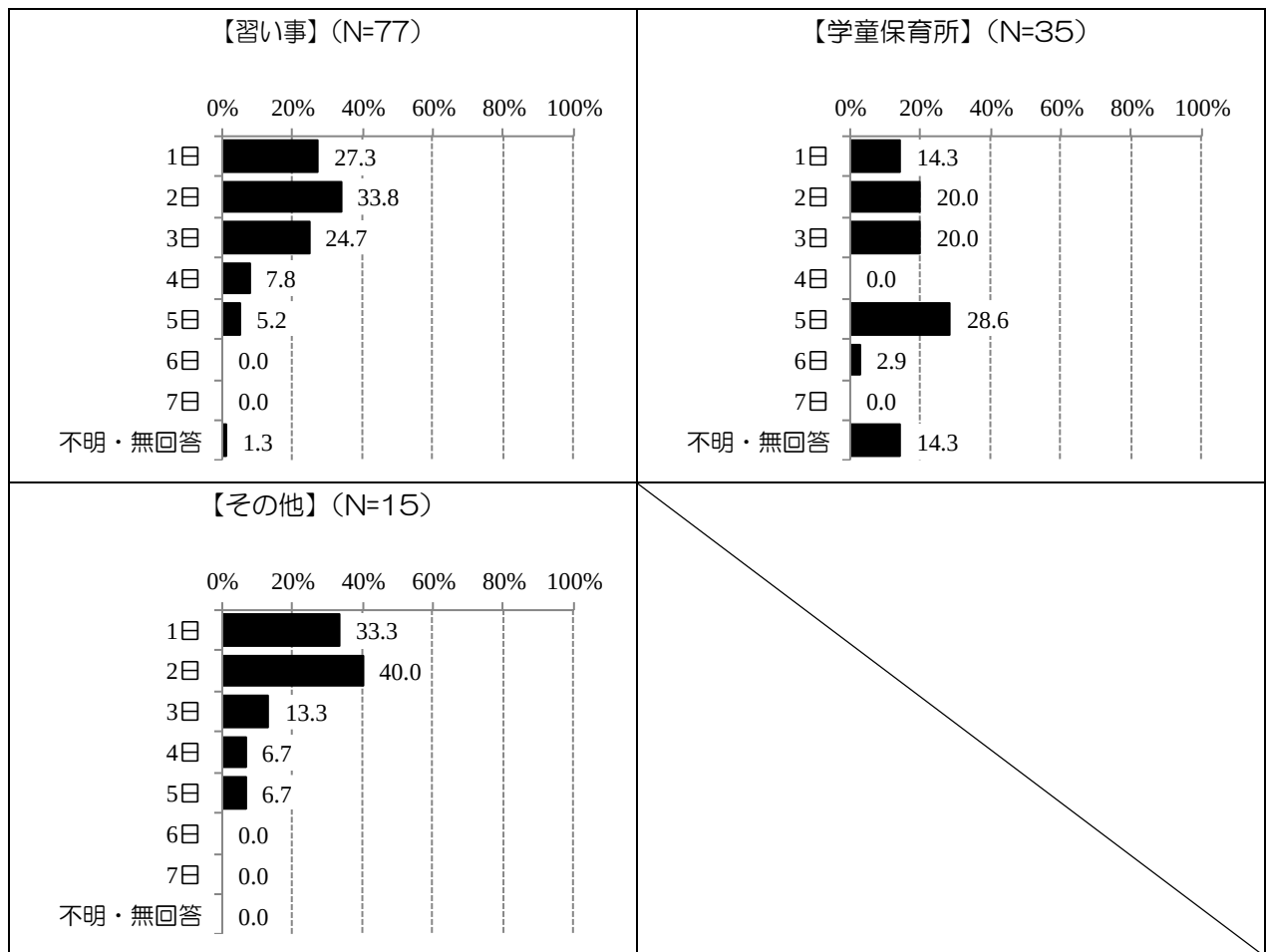


図 124 放課後に過ごしている場所別日数

③下校時からの利用希望時間 学童保育所（数量回答）

- 利用時間は、「18 時」までが最も高く（60.0%）、次いで「17 時」まで（20.0%）となっています。

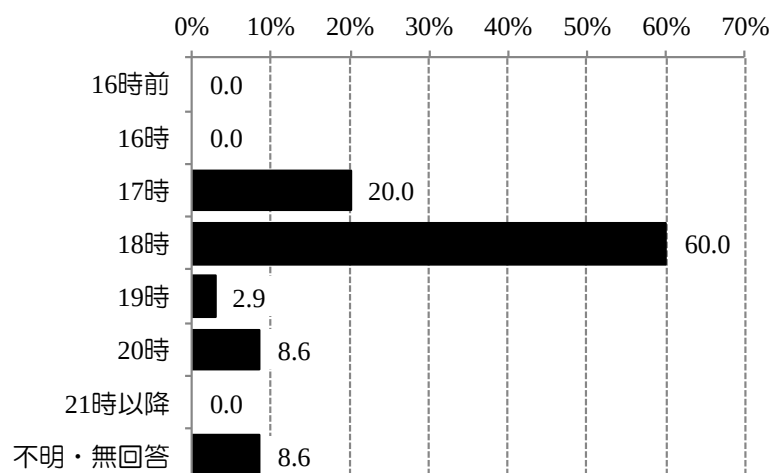


図 125 下校時からの利用希望時間 学童保育所 (N=35)

問14 土曜日、日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

※ 問12、問13で「学童保育所」と回答した方を集計

(1) 土曜日

①利用希望（単数回答）

- 土曜日の利用希望は、「利用するつもりはない」が最も高くなっています（39.2%）。

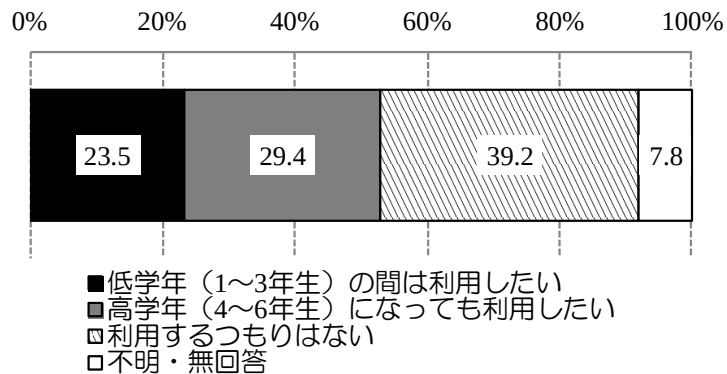


図 126 学童保育所の利用希望 土曜日（N=51）

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「8 時台」が最も高く（51.9%）、次いで「9 時台」（25.9%）となっています。
- 終了は、「17 時台」が最も高く（37.0%）、次いで「18 時台」（33.3%）となっています。

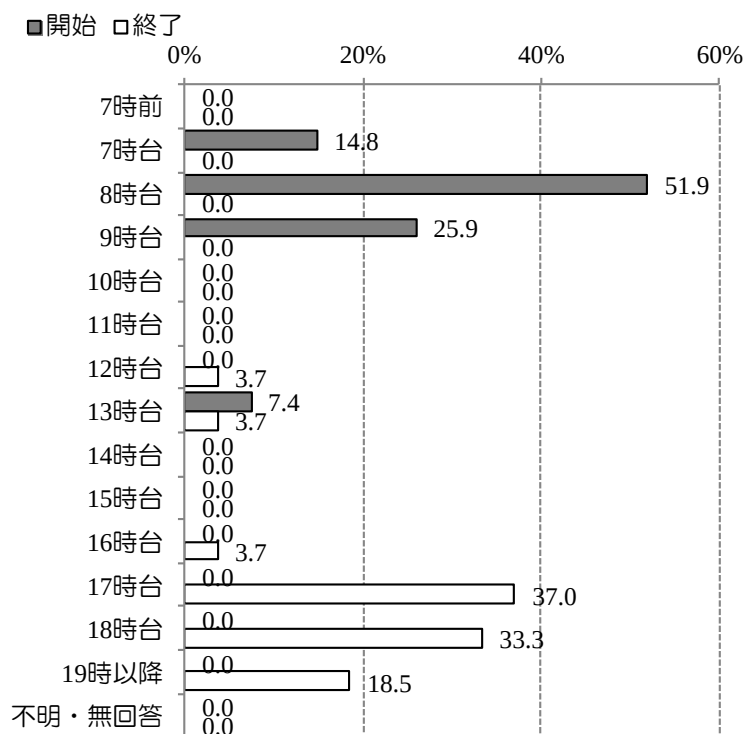


図 127 利用希望時間帯 土曜日（N=27）

(2) 日曜日・祝日

①利用希望（単数回答）

- 日曜日・祝日の利用希望は、「利用するつもりはない」が最も高くなっています（72.5%）。

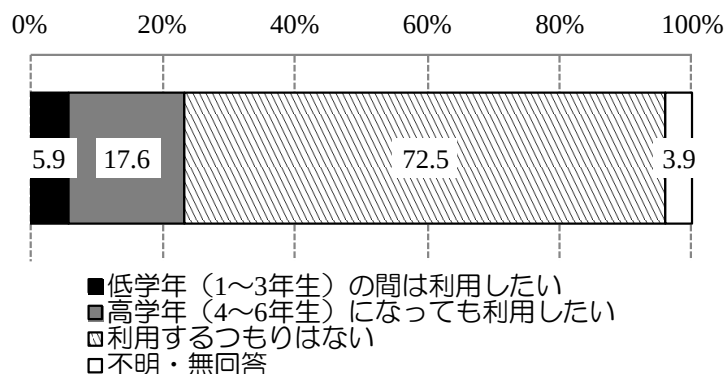


図 128 学童保育所の利用希望 日曜日・祝日（N=51）

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「8 時台」が最も高く（66.7%）、次いで「9 時台」（33.3%）となっています。
- 終了は、「17 時台」「18 時台」が最も高く（33.3%）、次いで「19 時以降」（16.7%）となっています。

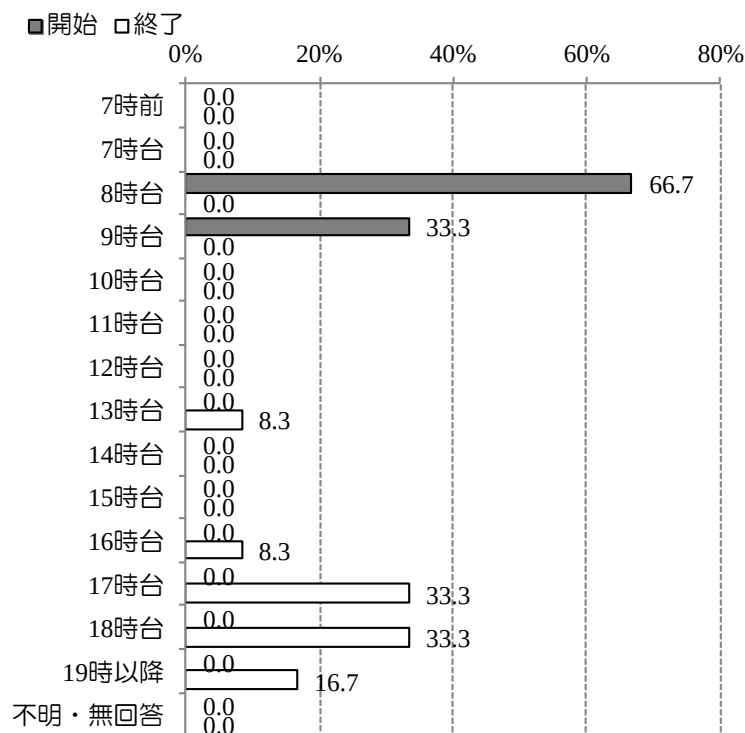


図 129 利用希望時間帯 日曜日・祝日（N=12）

問15 長期休暇中の学童保育所の利用希望

①利用希望（単数回答）

- 長期休暇中の利用希望は、「利用するつもりはない」が最も高くなっています（43.9%）。

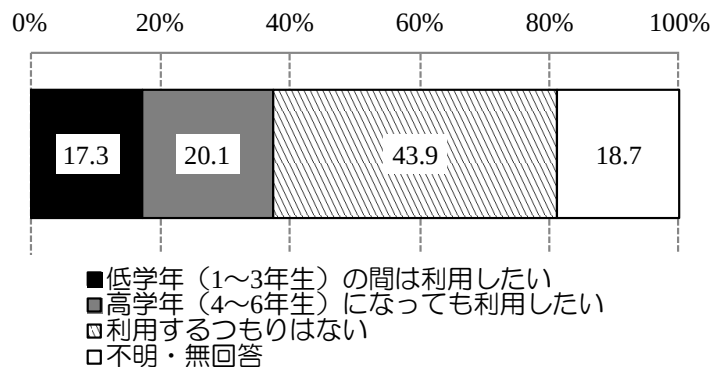


図 130 長期休暇中の学童保育所の利用希望（N=139）

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「8 時台」が最も高く（50.0%）、次いで「9 時台」（34.6%）となっています。
- 終了は、「18 時台」が最も高く（48.1%）、次いで「17 時台」（28.8%）となっています。

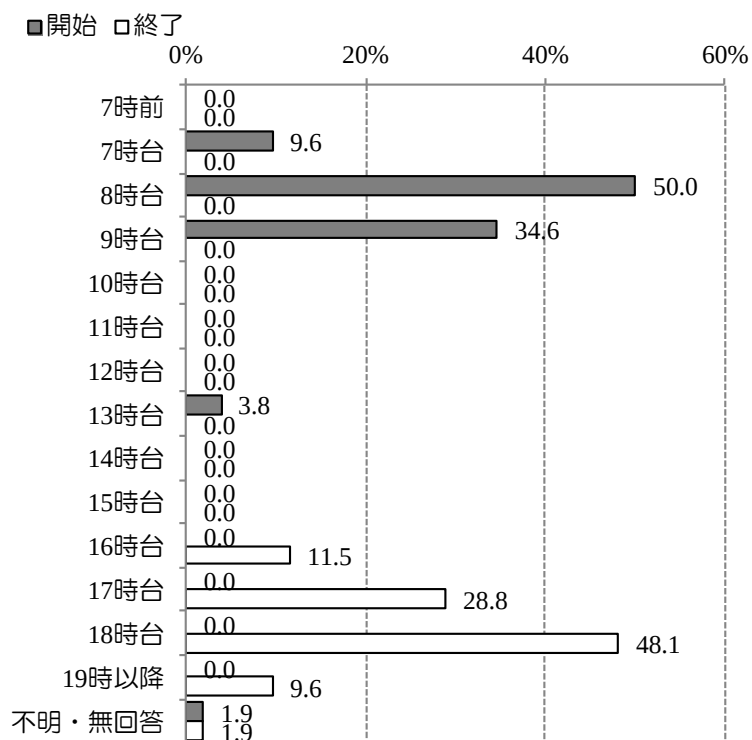


図 131 利用希望時間帯（N=52）

7 育児休業など職場の両立支援制度

問16 育児休業制度の取得状況

①取得状況（単数回答）

- 母親の育児休業制度の取得状況は、「働いていなかった」が最も高くなっています（76.5%）。
- 父親の育児休業制度の取得状況は、「取得していない」が最も高くなっています（92.4%）。

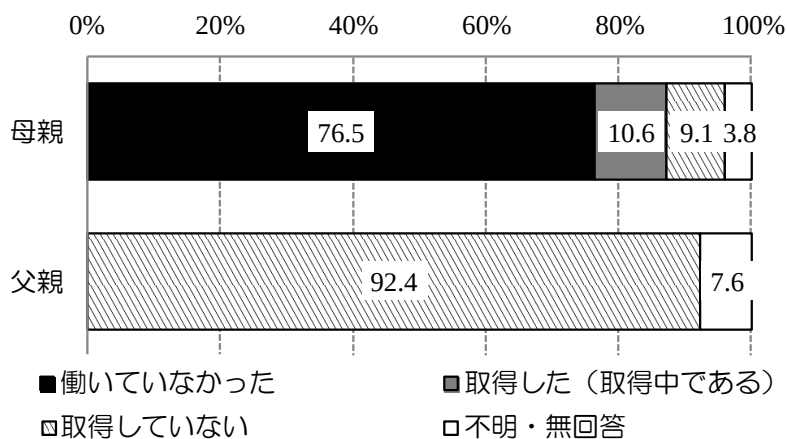


図 132 育児休業制度の取得状況[母親（N=132）、父親（N=119）]

②育児休業取得期間（数量回答）

※ ①で「取得した（取得中である）」と回答した方を集計

- 母親の育児休業取得期間は、「1歳～1歳5ヶ月」が最も高くなっています（35.7%）。
※父親は該当回答者がありません。

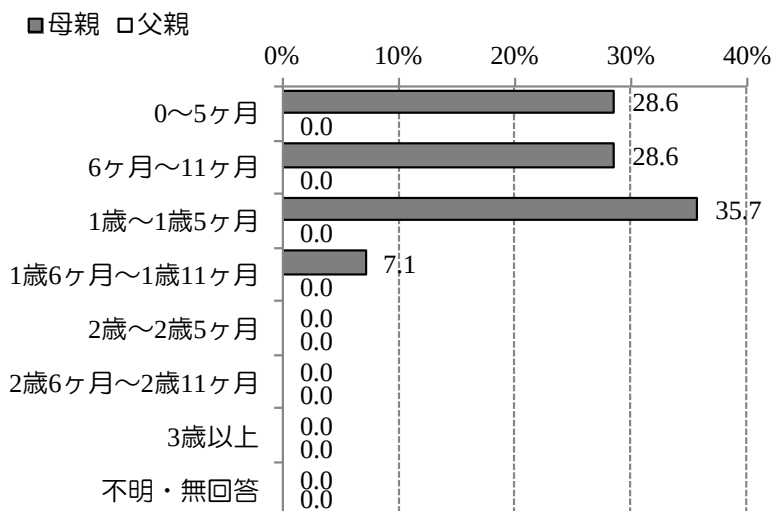


図 133 育児休業制度の取得状況[母親（N=14）、父親（N=0）]

③取得していない理由（複数回答）

- 母親の育児休業を取得していない理由は、「その他」が最も高く（41.7%）、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」（25.0%）となっています。
- 父親の育児休業を取得していない理由は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が最も高（47.3%）、次いで「仕事が忙しかった」（25.5%）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」（15.5%）となっています。

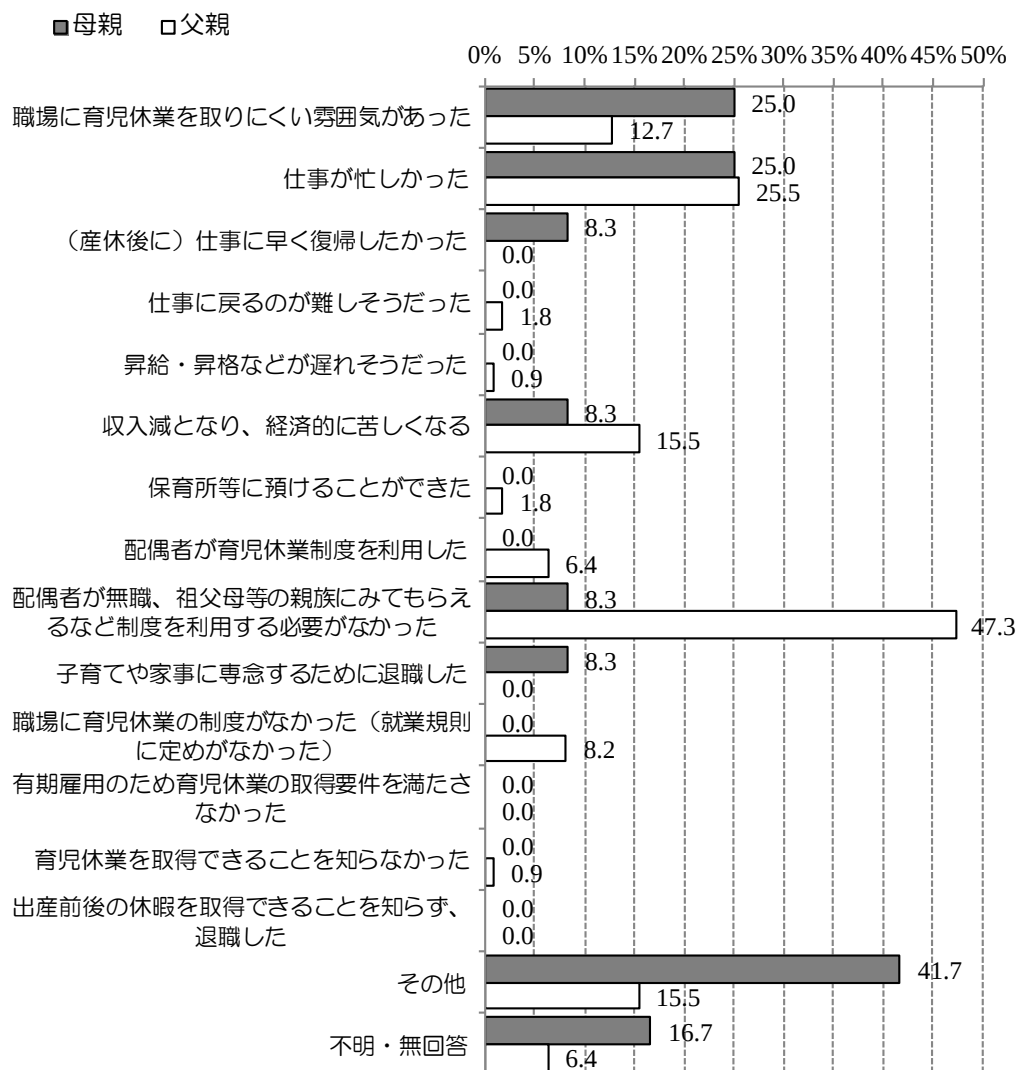


図 134 育児休業を取得していない理由[母親（N=12）、父親（N=110）]

問 16-1 育児休業取得後、職場へ復帰したか（単数回答）

※ 問 16 で「取得した（取得中である）」と回答した方を集計

- 育児休業後の職場への復帰は、取得者の約 9 割（92.9%）の方が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答しています。

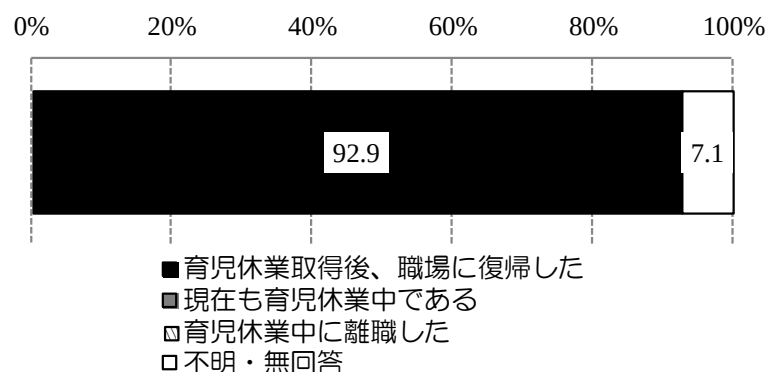


図 135 育児休業取得後、職場へ復帰したか（N=14）

問 16-2 職場復帰した際の子どもの月齢（実際・希望）（数量回答）

※ 問 16-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を集計

- 職場への復帰した際の子どもの月齢は、「1 歳～1 歳 5 ヶ月」が最も高く（53.8%）、次いで「0～5 ヶ月」（30.8%）となっています。
- 職場へ復帰する際の子どもの希望月齢は、「1 歳～1 歳 5 ヶ月」が最も高く（46.2%）、次いで「1 歳 6 ヶ月～1 歳 11 ヶ月」（23.1%）となっています。

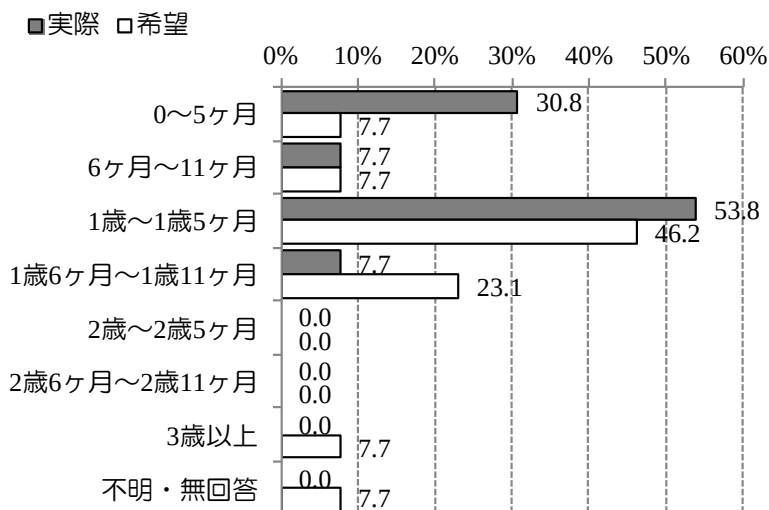


図 136 職場復帰した際の子どもの月齢（N=13）

問 16-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由

(1) 希望より早く復帰した理由(複数回答)

※ 問 16-2 で『「実際」 < 「希望」』となる方を集計

- 早く復帰した理由は、「その他」が最も高くなっています(57.1%)。

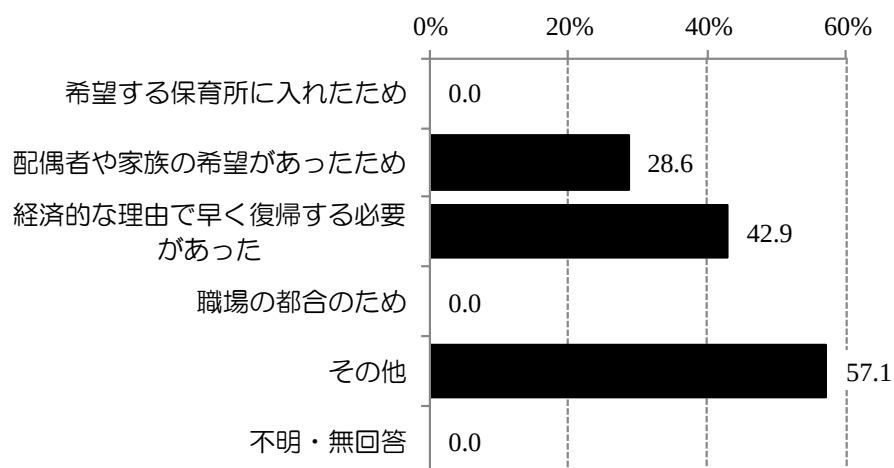


図 137 希望より早く復帰した理由 (N=7)

(2) 希望より遅く復帰した理由(複数回答)

※ 問 16-2 で『「実際」 > 「希望」』となる方を集計

- 該当回答者がありません。

8 子育てのイメージ・子育ての不安や悩み

問17 子育てについて（単数回答）

- 子育てについては、「子育てを楽しんでいるが不安や負担も同じくらい感じる」が最も高くなっています（58.3%）。

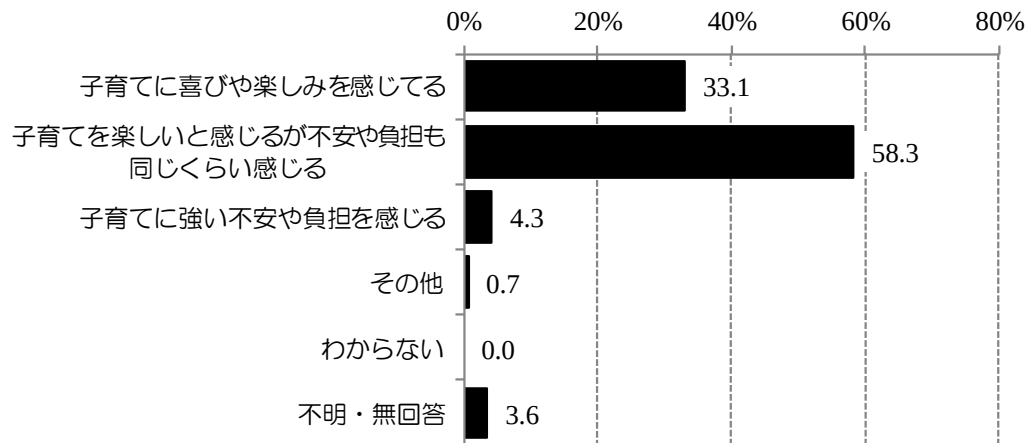


図 138 子育てについて (N=139)

問18 子育てに関して、悩んでいる、気になること（複数回答）

- 子育てに関して、悩んでいる、気になることは、「子どもに関する犯罪や事故が心配である」が最も高く（39.6%）、次いで「子どもの教育やいじめが心配である」（34.5%）、「子どもの健康、性格や癖などについて心配である」（33.1%）となっています。

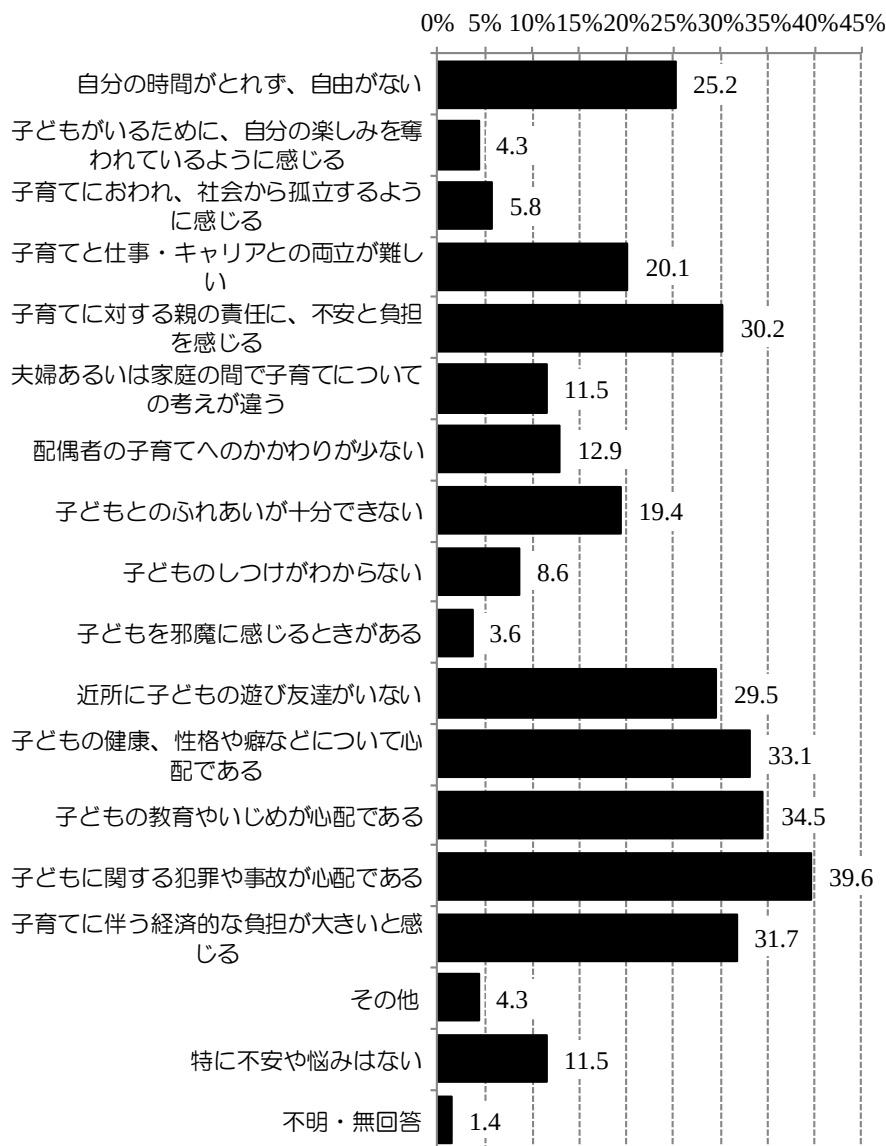


図 139 子育てに関して、悩んでいる、気になること（N=139）

問19 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無（単数回答）

- 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無は、約9割（89.2%）の方が「いる／ある」と回答しています。

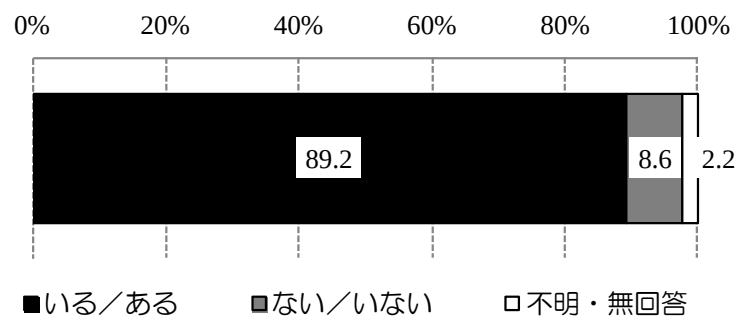


図 140 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無（N=139）

問29-1 子育てに関する悩みや不安の相談先（複数回答）

- 子育てに関する悩みや不安の相談先は、「友人・知人」が最も高く（75.8%）、次いで「配偶者」（68.5%）、「祖父母等の親族」（64.5%）となっています。

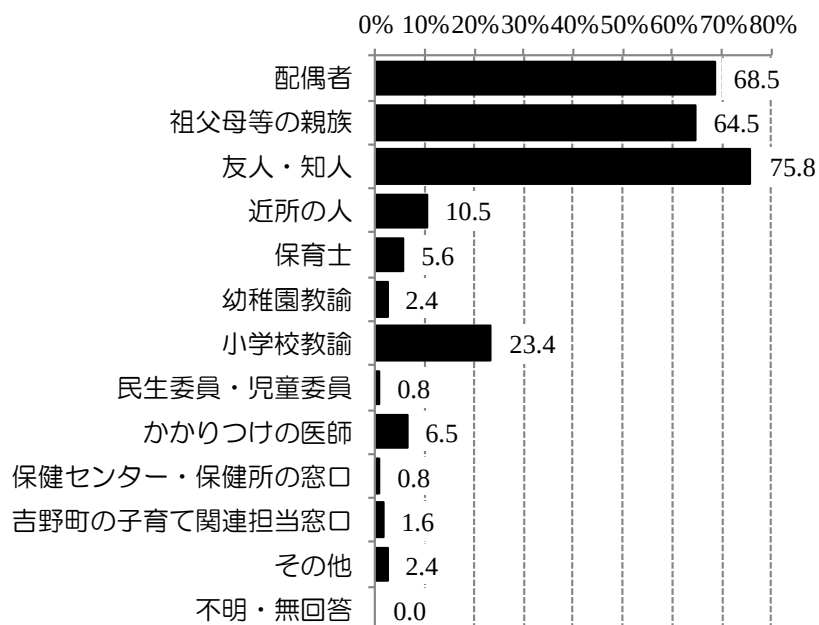


図 141 子育てに関する悩みや不安の相談先（N=124）

問20 時間の使い方について（単数回答）

- 時間の使い方については、「まあできていると思う」が最も高く（39.6%）、次いで「できていると思う」（18.0%）となっています。『できている（「できていると思う」「まあできていると思う」の合計）』と回答した方は、約6割（57.6%）となっています。

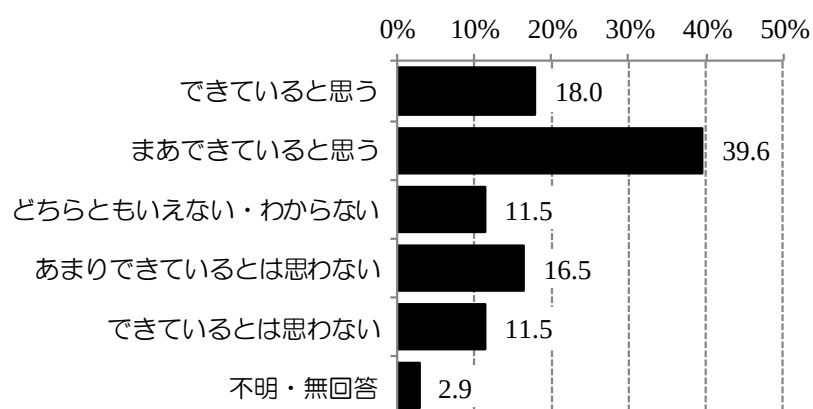


図 142 時間の使い方について（N=139）

問21 子育てする上で欲しいサポート（複数回答）

- 子育てする上で欲しいサポートは、「子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮なく教えて欲しい」が最も高く（48.9%）、次いで「子どもの病気など緊急に仕事を休むことを理解して欲しい（休暇をとりやすい雰囲気づくり）」（26.6%）、「屋外で子どもがひとりの（側に保護者がいない）ときに、危なくないか少し気にかけて欲しい」（23.0%）となっています。

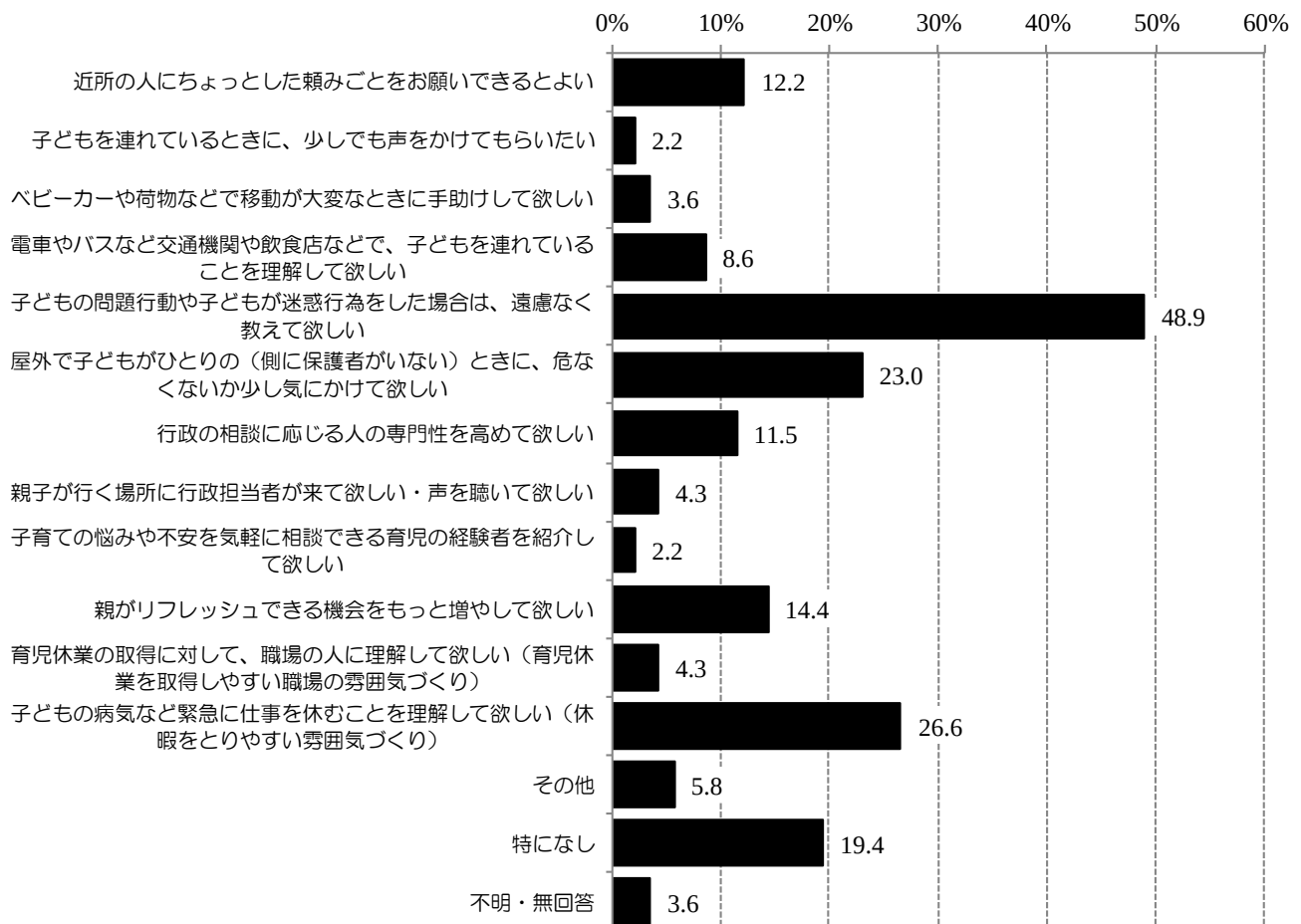


図 143 子育てする上で欲しいサポート（N=139）

問22 理想の子ども的人数（数量回答）

- 人数は、「3人」が最も高く（58.3%）、次いで「2人」（33.8%）となっています。

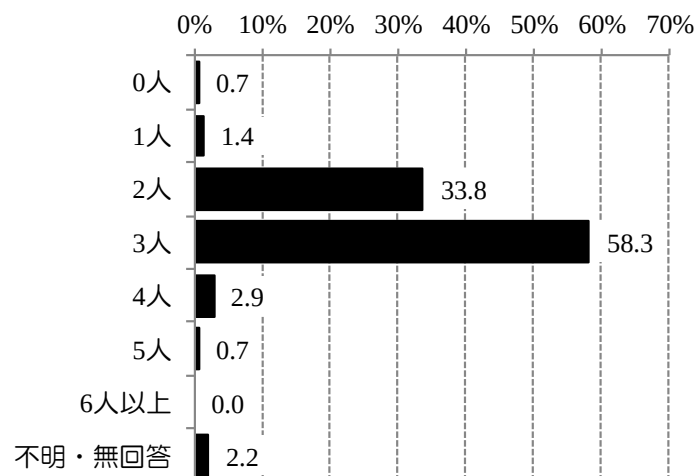


図 144 理想の子ども的人数（N=139）

問22-1 理想の子ども的人数に満たない理由（複数回答・単数回答）

※ 問3と問32の子ども的人数を比較し、理想の人数に満たない方を集計

- 理想の子ども的人数に満たない理由（複数回答）は、「育児の経済的な負担が大きい」が最も高く（58.0%）、次いで「育児の体力的な負担が大きい」「将来の教育費の負担に不安がある」（48.0%）となっています。
- 理想の子ども的人数に満たない理由（単数回答）は、「育児の経済的な負担が大きい」が最も高く（26.0%）、次いで「子どもが欲しいができない」（18.0%）、「将来の教育費の負担に不安がある」（12.0%）となっています。

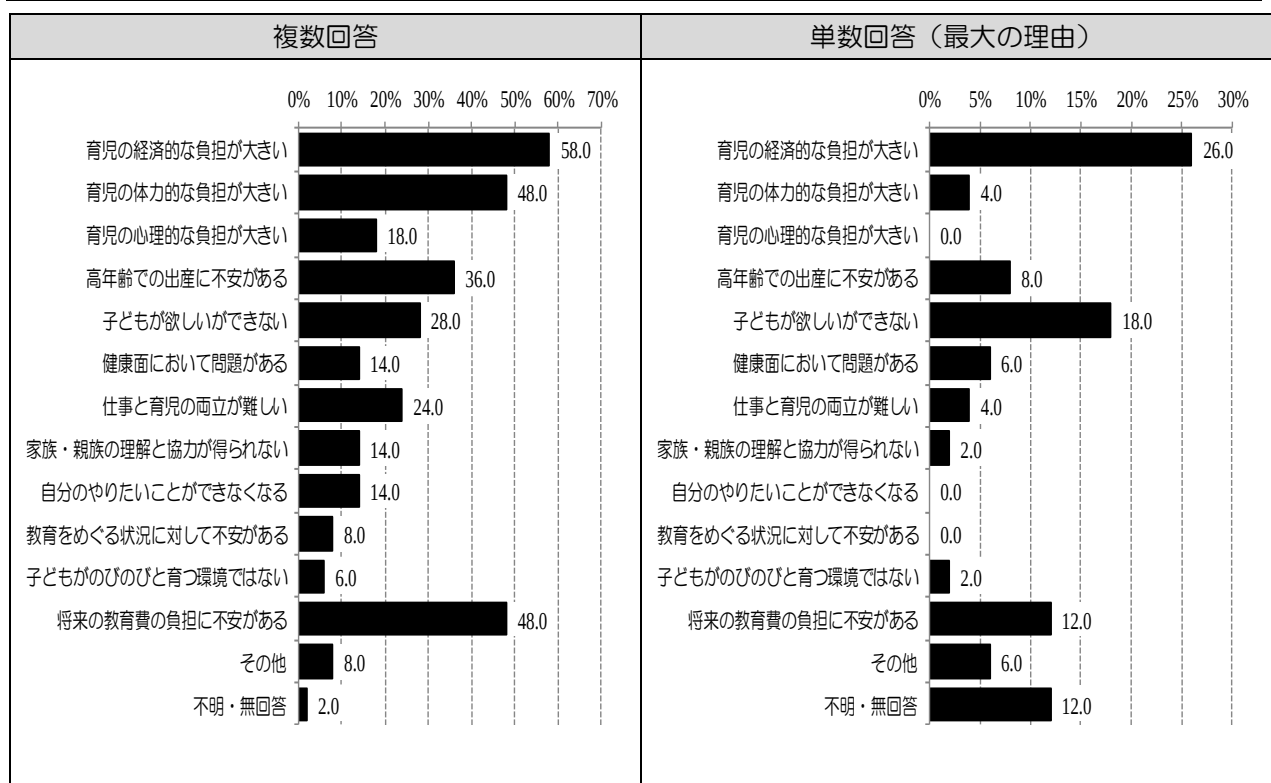


図 145 理想の子ども的人数に満たない理由（N=50）

9 子育て支援

問23 子育て支援情報の入手先（複数回答）

- 子育て支援情報の入手先は、「広報「よしの」」が最も高く（82.7%）、次いで「保育所・幼稚園・学校からのお知らせ」（58.3%）、「友人・知人」（20.9%）となっています。

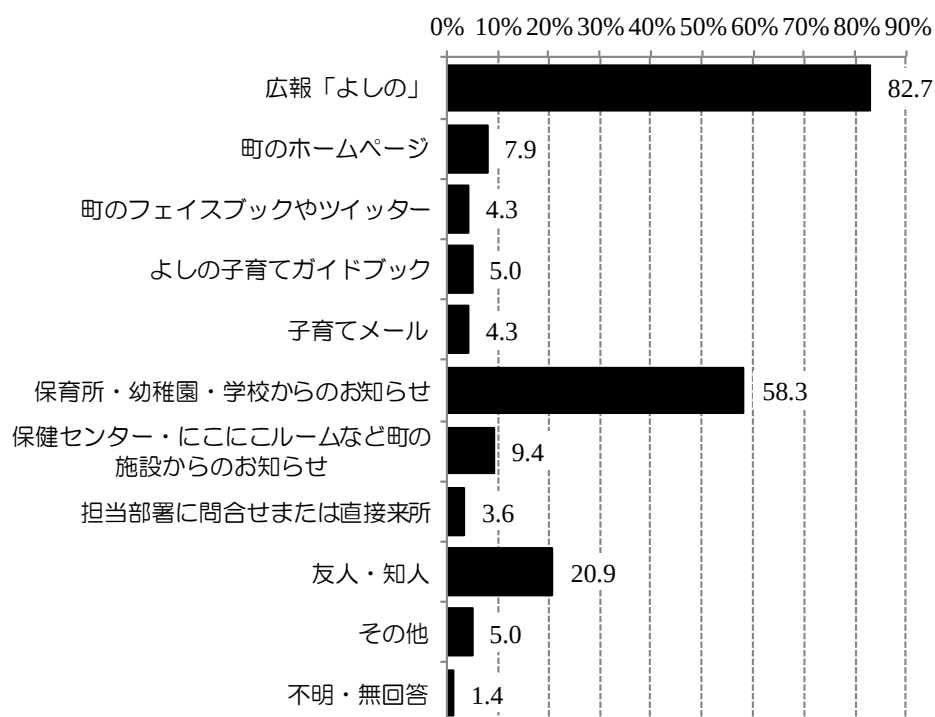


図 146 子育て支援情報の入手先（N=139）

問24 子育て支援に有効な施設やサービス（複数回答）

- 子育て支援に有効な施設やサービスは、「児童手当などの給付や利用料金減免などの経済的援助」が最も高く（41.0%）、次いで「確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備」（27.3%）、「子育ての不安や悩み・いじめや児童虐待防止のための相談支援体制」（23.7%）となっています。

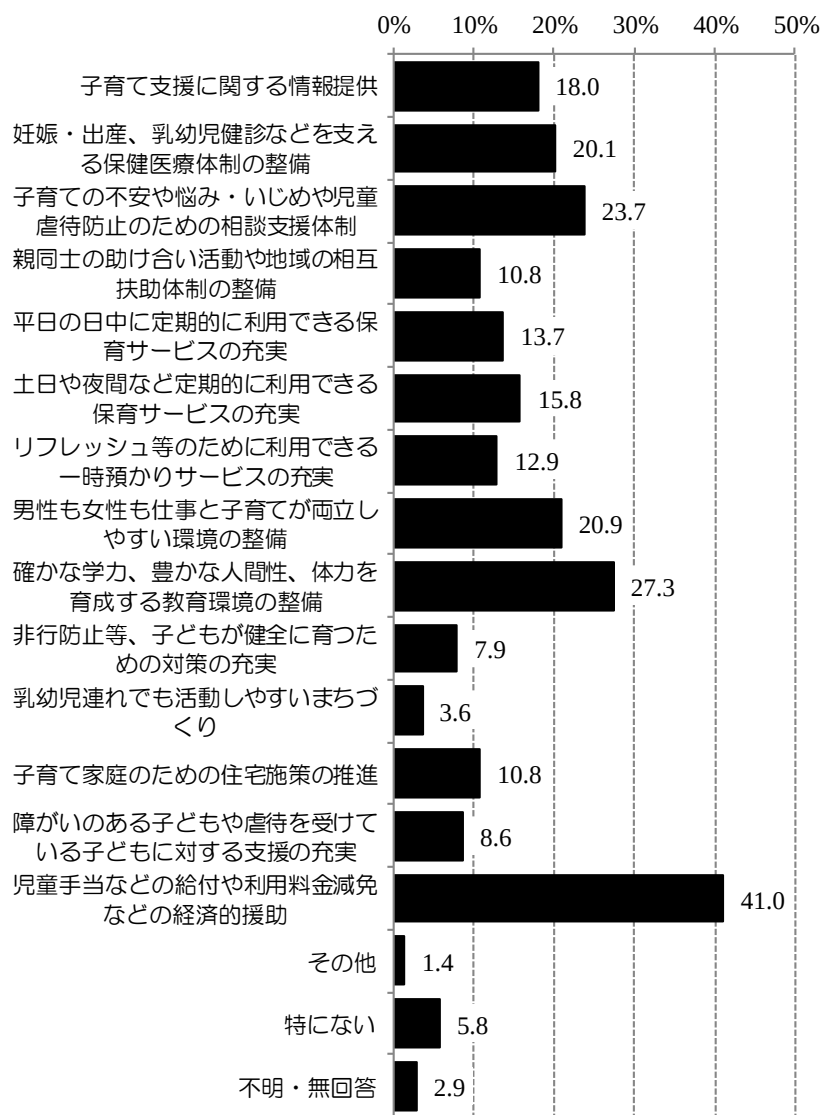


図 147 子育て支援に有効な施設やサービス (N=139)

10 住環境・まちづくり・子育て環境

問25 子育てする上で住環境周りの重要な点（複数回答）

- 子育てする上で住環境周りの重要な点は、「子どもの遊び場・公園などの利便性」が最も高く（74.1%）、次いで「小児科などの医療機関への利便性」（52.5%）、「周辺道路の歩行時の安全性」（49.6%）となっています。

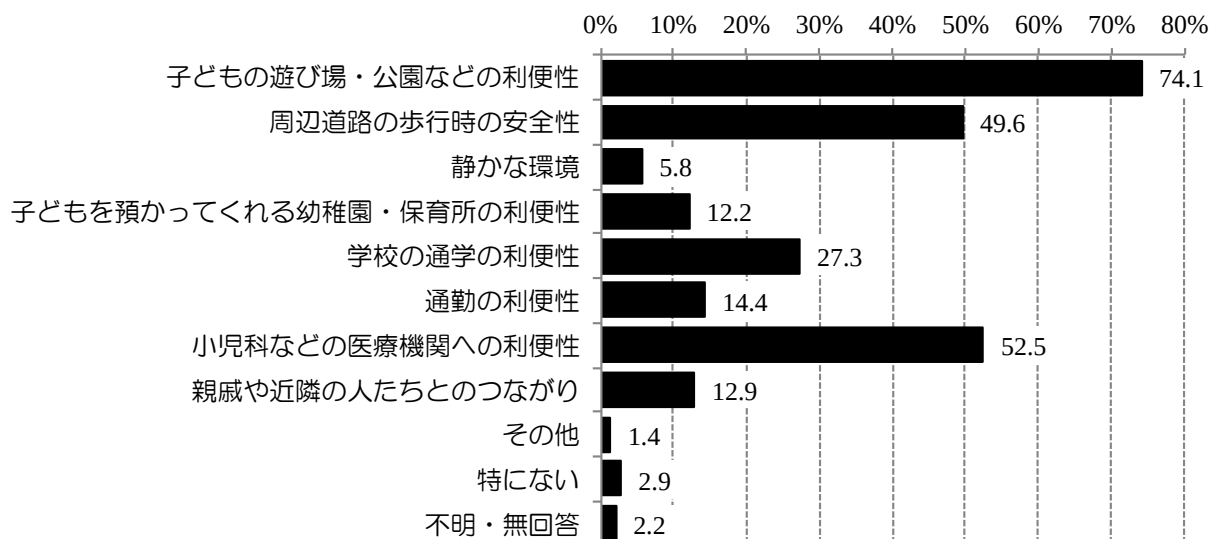


図 148 子育てする上で住環境周りの重要な点（N=139）

問26 自宅周辺は、子育てに適しているか（単数回答）

- 自宅周辺は、子育てに適しているかは、「どちらかといえば適している」が最も高く（45.3%）、次いで「どちらかといえば適していない」（34.5%）となっています。

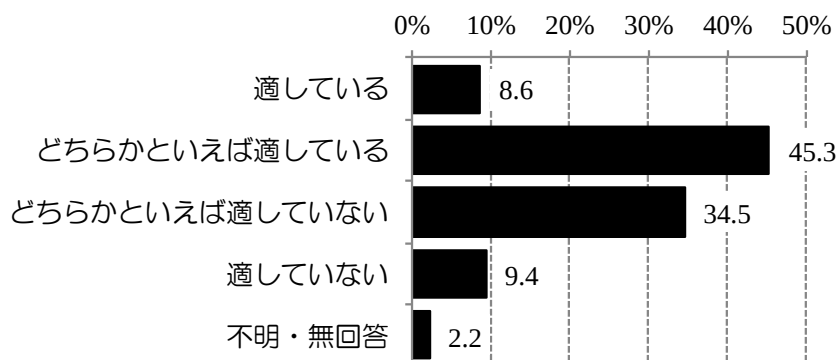


図 149 自宅周辺は、子育てに適しているか（N=139）

問27 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと（複数回答）

- 子どもとの外出の際に困ること・困ったことは、「公園や身近に遊べる広場など、安心して遊べる場所が少ないこと」が最も高く（71.9%）、次いで「暗い道や見通しのきかない所が多いこと」（51.1%）、「歩道が少なく道幅が狭いこと」（48.2%）となっています。

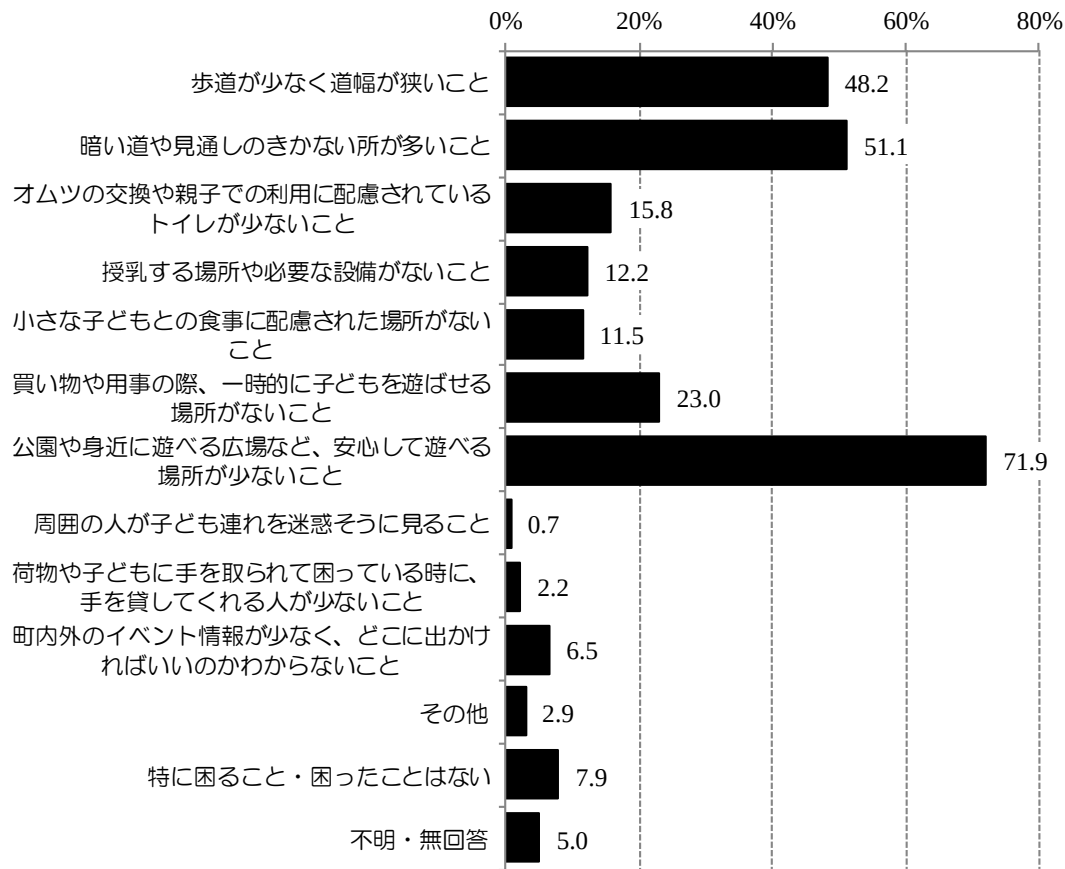


図 150 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと（N=139）